

【日記の日付…昭和3年1月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

紫の雲たなひけり
大内山なかめのとけき
御代の春かな
雲をはて天がけり行
たつの年国の栄も
かくやありなむ

茶室飾

七寸ノ三宝ニ白米ヲノセ

切スミヲ三ツ置

四寸 三寸 青竹 垂柳ヲ三ヶ処結ブ

尚前ノ小皿 左ニカズノ子

右 カチグリ

【本文】

一天雲ナク諒闇明ケノ元旦ニフサハシキ天気ナリ布衣
ノ気楽サハ参朝ノ煩モナク夫婦相對シ新正ヲコトブ
ク

飾付 洋館二階坐敷 東洋富士ノ双幅 棚高砂蒔絵ノ箱、備前猩々

桐青磁ノ香合ニ黒塗ノ卓、床側 俵熨斗

桐ノ丸三宝 老松葉牡丹ヲ真砂ノ花生ニ

小間ニハ應舉三幅ノ横物

日本館奥坐敷 抱一ノ松竹梅 龍畫万古香炉行燈形卓、

應接間 高田敬輔ノ墨絵龍ノ幅 床側梅ノ鉢、

中床 三宝ニ重餅

十一時発明治神宮ニ参詣式時半吉祥寺別邸ニ入ル壽美
全伴ナリ全処ノ飾付

日本坐敷 文晁龍ノ双幅、翠壺飛真砂香炉黒ノ平卓

小林茂ノ生レタル楽徳舟ノ花生ニ老松梅ニ黄百合見事ナリ

茶室ニハ茶飾ヲナス幅ハ抱一梅ノ横物夜分小林ノ手前アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

午前ハ雪模様ナリシモ午後ヨリ晴天トナレリ壽美全乗小
林ヲツレ午後一時発自動車ニテ浅川ニ赴キ大正天皇御陵
ニ参拝大ダルミニ赴キ全処ニテ富士ノ絶景ヲ眺望シ休
憩ノ後引返シ清滝川ニテ下車ケーブルカーニテ高雄山
ニ上リ院社ニ参詣シ月下ニ七丁ヲ往復シ六時ノ終リノカーニ
テ下山二十哩ノ道程ヲ往返シ七時半歸莊セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

天気晴良ナリ休養ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時ヨリ壽美ト共ニ玉川岩崎弥之助男ノ墓所
ヲ奠シ五時頃歸莊

正彦五色ノスキー遊ヨリ歸リ来ル夫婦シテ洋行并妻

帯ノ件ニ付申聞クルコトアリ夜半ニ及ブ全人ニ金貳百円

外ニ與之助入営ノ餞別五拾円ヲ託ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

休養夕刻郊外ヲ散策ス

正彦今朝八時立チ歸神ス壽美吉祥寺驛迄見
送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時発自宅ニ立寄り服装ヲ改メ十二時十五分出社
僚友ト新年ノ賀詞ヲ交換ス四時半退出

薄暮壽美女中春、俊、初ヲ伴ヒ歸宅

夜分年賀状ヲ閲検シ必要ノ先キニ追賀ノ書状ニ宛
書ス

箱根歸省ノ旅費トシテ小林ニ拾円牧太郎

夫婦ニ拾五円ヲ與フ小林ノ父喜太郎兄富蔵

全道今朝病氣快復ノ挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社昨夜京都ヨリ歸京出社セル社長二年賀ヲ述ブ

朝日新聞社ノ宇野氏来訪

三宅川、奥村、赤星、加藤武男、郷古潔引見
四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時壽美全道杢屋ニ赴キ三谷及島津
両家結婚祝品ヲ見立タテントス数点ノ買約
ヲナシ歸途丸ビルニ立寄り杢屋ニテ出遇フタル
直田ト三人東洋軒ニテ晚餐ヲトリ直田二分レ
兩人黒門町田島ニ赴キ左ノ画幅ヲ購フ
一 崋山筆蟄龍昇天之図 五百円
一 蕪村筆 柳江漁夫之図 百円
一 雪鼎筆 砧 五十円
一 蓮月鶯ノ画賛 三十圓
外ニ雲室上人書メクリヲ添ヘラル
全所ヲ出テ湯島天神下黒崎富蔵方ニ立寄
リ左ノ四点ノ改装ヲ依頼ス
一 文晁年竹ニ尾長鳥ノ幅打直シ
一 春日光親子ノ日ノ小杢曳
一 梧陰井上毅ノ書幅、一雲室ノ書メクリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝十時坂本中岡銅像建設会ノ今幡西衛
及衆議院議長森田茂氏秘書鍵山誠之祐
兩人岩崎家寄附金依頼ノ為来訪旧臘武田秀
雄氏ヨリ聞ク処両岩寄ニテ金五千圓トアリシニ今幡申
処五千円宛ナリトノ事ニ其相違ヲ述ヘ武田氏ニ糺ス
コトトス

十二時出社午後茅町男ヲ家庭事務処ニ訪ヒ新年
ノ賀詞ヲ述ブ

社員退職手宛ハ現在ノ内規維持ノ方法ナキカ今一度
委員ヲ命シ調査サセタシトノコトニ付其意ニ全ス青木氏
ニ協議シテ新ニ委員会ヲ組織セシム

移民協会顧問承諾ニ付社長ノ全意ヲ得置、

西岡竹次郎氏来訪五時十分退出

薄暮立原任氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

武田秀雄氏出社ニ付
昨日今幡申条ニ付
糺シタルニ全然先ニ余
ノ聞ク処ノ如ク両岩崎
ニテ五千円ト森田相
談シタリト断言ス

【本文】

本日ハ豫想外ニ温シ朝十時野口結婚祝物
ノ見本ヲ持参ス十一時四十分出社
午後社長ヨリ本年度収支豫算ニ付諮問アリ
全一時内燃機会社ノ重役会ニ列シハンドレー
百万円、ユンゲル約四五拾万円ライセンス獲得
ニ付支出ヲ承引ス
午後三時白仁郵船社長来訪伊東久米蔵氏来訪
一大谷専務欧米巡回ノ件
一招商洋行上海棧橋倉庫（三ヶ所）買入代金
千万円低利資金借入ノ件
一山一商店ニ貳百万以上ノ融資ヲナス件
一ハ寧ロ之レヲ勸メニハ四朱ニテ大蔵大臣ト打合スコト
トシ三ハ寧ロ之レヲ避ク可シト注意ス
四時退出歸途黒門町ニ立寄り田島ニ崙山ノ幅代
五百圓ヲ小切手ニテ支払尚秋暉ノ秋草双鶉及萩
翁ノ七絶月前竹及頼三樹ノ七絶牧童吹笛（捲）ノ三点ヲ購フ秋暉貳百五拾円
他ハ三拾五円宛

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

正午ベルトロ―午餐

送別会日佛会館

断

正午帝国ホテル

京浜実業家新

年宴会 断

【本文】

昨夜来風生ヌルク陽春ノ候ノ如ク温度六十六度

ニ上レリ今朝雨霽

十一時五十分出社

午後一時ヨリ弍時半迄造船会社重役会

四時廿分退出丸ビルヨリ壽美ト全乗シテ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壽美王菱重役夫人
連ヲ帝劇土案内不
三菱村觀劇地
処部案内
十時半歸宅

【本文】

十一時四十分出社

午後一時半井上雅二氏中央移民協会顧問依頼
ノ為來訪考慮ス可シト返答ス

亡木槻幸吉未亡人子息転職ノ件ニテ來訪

午後三時帝劇ニ於ケル新年宴会ニ臨ム赤星陸治

地処部長乃チ村長トシテ店子一全ニ挨拶ス之レニ次テ

一 渋沢子爵式辞 二 大倉喜八郎老ノ懷旧談

ト 陛下萬歳 三 末延道成老ノ三菱村万歳

渋沢子ハ当年八十九歳 大倉老九十二歳 ■ * 末 * 延七十四歳

三人ニテ式百五拾五歳 我レニ落首アリ

大倉渋沢及ひもないかせて生きてきたや末延までは

帝劇掲題代々木ノ神風、神靈矢口渡、茨木、お貞ノ雛打

三番叟等ニテ梅幸、幸四郎、宗十郎、裕助、勘弥劇ナリ

神靈矢口渡ハ新田神社修膳ノ資ヲ得ンガ為メ神官ノ依頼ニ

テ神靈ノアラタナルヲ作者ノモノシタルナリト大倉翁ノ話也

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高輪邸ニ夫人新年
祝賀会

【本文】

十一時出社理事会ニ臨ミ各会長ニ対シ現行退職手宛
内規維持ノ方法ニ付各分系会社毎ニ研究シ三月末迄
ニ其結果ヲ書面ニテ可申立様沙汰ス
午後木槻 来訪転職ノ不心得ヲ諭ス
正午岩崎家庭事務処ニテ新年ノ午餐アリ茅町主人
女婿沢田蓮三、隆弥恒弥之両息桐島田原伊丹各
務和田赤星船田其他ニテ盛会ナリ
三時半退出久原ビルニ立寄り鮎川義介ニ対面
五時歸宅壽美ハ高輪ノ新年宴会ヨリ六時頃歸
宅
夜分十時典夫土佐ヨリ歸京

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

壽美三菱夫人連
ヲ帝劇ニ案内

【本文】

十一時半出社々々長ハ鎌倉ニ赴カレタルニヤ出社ナシ
午後今井五介氏紹介ニテ海外中央協会ノ 氏
来訪顧問承諾ヲ乞ヘリ尚勘考ス可シト返事ス團
氏モ当方ノ意向ヲ待テ返事セントスル模様ナリ昨日此
点ニ付堤氏ヲシテ三井ノ酒井ニ打合セタル事アリ
四時退出歸宅
壽美ハ本日三菱重役ノ夫人ヲ帝劇ニ招キアルヲ以テ
式時半頃ヨリ全処ニ出向タリ出席四十五六名ノ筈平田
恒太郎氏及直田ヲ附シテ手助ケトナス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

昨夜半ヨリ雪降り出シ今朝二寸斗積レリ
午後二ハ消ヘテ麗ラカナル天気トナレリ時々腹痛
ヲ覚ユル為終日引籠居レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三谷長子雄一郎ト

宮原*旭妹萩江*トノ結婚披露

帝国ホテル午後五時

夫婦 請

国産振興東京

博覧会上棟式

午前十時 断

【本文】

朝十時堀三太郎氏来訪旧臘方城ノ日高氏

蔵地処買入落着ト聞居タルニ二番抵当権

ヲ有スル鞍手銀行トノ協定未タ済サル趣ニ付出社

ノ上其旨鉉業船田氏ニ注意シ置ク

内務次官杵山四五郎夫人死去ノ処今朝ノ葬

式二間ニ合ザルヲ以テ不取敢香典貳拾円贈リ置

ク

午後五時帝国ホテルニ於ケル三谷宮原両家ノ結

婚披露ノ宴ニ夫婦列席ス当日余ハ主賓ト

シテ挨拶ヲ依頼セラレタルモ望月逋信大臣モ列席

スルヲ以テ之レニ譲ラント欲シ来賓ノ命*同意ヲ求メン

トスル際主人遅レ立ノ挨拶ニシバラク／＼ト腰ヲ折ラレ

計画画餅ニ歸シ遂ニ余ノ挨拶トナレリ望月逋

相ニ干杯ヲ頼ムノ際媒介三好重道氏新婦ノ學

歴追加ノ演説アリ満堂大ニ賑フ主客三百七十人

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社々長ニ面会来周神戸下向ノ認許
ヲ享ク

樋口秀雄氏来訪濱口援助ノ為余ヲ口説カント
シタルナリ

坂本志魯雄土佐及土佐人主筆坂本勇全道
相談役依頼ニ来ル承知ノ上金百圓ヲ與フ

四時半退出歸途湯島切通町十七杵山四五郎氏
邸ニ立寄り弔詞ヲ述ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

島津甘露寺両家
結婚披露

島津忠彦ト甘露寺
續子ト結婚

帝国ホテル午後五時半
夫婦 請

無名会 断

清風会 断

井上老侯傳記編纂

二付会合、金子、渋沢、
益田、断

正午銀行集会断

【本文】

明ヶ方ヨリ雨降り初メタルモ三時頃ヨリ止ミタリ朝
九時小林茂来ル依テ神戸行ノ旅費其他宛百

五拾円ヲ渡シ弟ノ全伴ヲ許シ尚弟ノ下山ノ際強

羅ニ立寄り永策ニ就キ電話買収ノ件ヲ糺サシム茂

宮城野自宅ニ電話ニテ打合ハス

十一時半出社

午後貳時半信託会社重役会ニ列席

全四時歸宅五時半壽美ト共ニ帝国ホテルニ赴キ

島津甘露寺両家結婚披露ノ宴ニ臨ム来賓ノ

数百五十内外大名ニアラザレハ殿上人ノ末孫ト忠彦男

ノ勤務セル銀行ノ連中ナリ一昨夕ノ如ク賑ハシカラス岩崎

小弥太男夫人ト忠彦男ノ親代リトシテ万事ヲ沙汰ス媒

介串田夫婦答辞徳川達孝伯述ベラレタリ

渋沢子爵及星野錫氏大典記念博協賛寄

附金依頼ノ為来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

米穀取引処新年
宴会東京会館
午後三時 断
午前十一時銀行重
役会ニ列ス

【本文】

朝八時小林茂弟 全伴シテ来リ弟ノ携フル
処ノ電話一―一番賣約保証金受取証ヲ受取ル永
策ノ口上トハ相違アリ彼レ遂ニ度ス可カラザルモノカ
兩人九時四十五分ノ三等急行ニテ神戸向ケ立ツ
大橋新太郎氏六女福子病死ノ通知アリタルヲ以テ番町
全氏ノ邸ニ立寄り氏ニ面会弔詞ヲ述ベ十一時出社直ニ
三菱銀行重役会ニ列席ス
午後貳時半東京海上ビルニ赴キ全保険会社ノ重役
会ニ臨ミ四時ヨリ東京会館ニ於ケル米穀取引所
ノ新年宴会ニ出席ス一應断リ置キタルモ窪田理
事長昨日特使ヲ以テ切ニ出席ヲ乞フ為メ六時頃迄列
席宴会ニ先チ歸宅催ハ華美ナルモノニテ伯霍ノ講談
二次テ新橋藝妓ノ手踊アリ理事長ノ挨拶田中首相
中橋商相山本農相郷誠之助氏ノ祝詞ヲ終リテ余ハ歸
リタリ跡ニよし町吉原ナトノ催物アル筈ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

神谷傳兵衛氏案内

新喜楽午後五時

請

【本文】

朝来風強シ十一時出社

午後一時半過ヨリ谷中斎場ニ赴キ大橋新太

郎氏六女福子ノ告別式ニ会葬シ歸途迂回シ

テ庄司ニ立寄り調髪三時半歸社

不在中公会堂設備費寄附勧誘ノ為メ牛込

區會議員両名収入役ト共ニ来社外ニ暹羅協

会入会勧誘ノ為メ藤山雷太氏紹介ニテ西原某

来社

五時新喜楽ニ赴キ神谷傳兵衛氏ノ招宴ニ列

ス靈交術、踊、講談ノ余興アリ自製ベルモ

ットヲ手土産トセラル十時歸宅

十時濱口氏ト電話ニテ会见ヲ約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

昨夜来寒気強シ朝八時半濱口雄幸氏来訪
九時半鮎川義介来訪
全時藤野枡九郎来訪明夕神戸ニ出張ノ旅
費トシテ百円ヲ給ス
十一時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪フ
午後貳時社長席ニテ三宅川氏ヨリヂーセン船ノ
故障ノ詳細ヲ聞ク
茅町男ト対談ノ顛末ヲ社長ニ話シ置ク
四時退出歸宅
八時四十五分発ノ急行ニテ下神ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

丁卯会午後六時

東京株式取引所

新年宴会

午後一時ヨリ五時迄

【本文】

朝九時四十六分三宮驛着西常盤ニ入ル三宮驛

ハ濱側取毀中ナリ

午餐後弑時長田ニ赴キ正彦小林赤坂森田ニ対

面瀑布造リノ模様ヲ視ル

六時半歸宿

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨

【本文】

正午前ヨリ雨降り出シ長田ノ築庭ハ休業ノ外
ナシ藤野枡九郎着神ノ報ヲ得小林ト打合セ
長田行ヲ見合セ雨ヲ犯シテ自動車ニテ明石ノ加
藤伊之助ノ店ヲ訪フテ甚輔ノ茶釜高砂在銘
ノ花生外ニ二ツノ茶盃ヲ購ヒ（六拾円、四拾円、三拾円五円）
薄暮歸宿釜及花生ハ直接送付セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

朝萩原善六氏ト打合セ午後貳時旧淡河銀行
支店ニ立寄り萩原氏全道長田ニ赴ク萩原氏ト区
畫整理組合事務処ニ全道来会シタル副組合長
ト技手兩名ト問題ノ処有地南山ニ赴キ実地ヲ検分
シテ区畫ノ協定ヲ遂ゲ
昨日大雨ノ為メ泥濘工事ニ便ナラズ植木職一全
ヲカヘシ茂、千代與市ノ三人已働キ居レリ
夕六時半歸宿萩原善六氏ヲ招キ夕飯ヲ共ニス
庭石代百貳拾五円ヲ小林ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

工業倶楽部

新年宴會

請

【本文】

午後一時宇治川三菱銀行ニ立寄り両替ヲナシテ
長田別邸ニ赴キ築庭ヲ監視ス赤坂ノ母ニ五円
森田ニ拾円植木職一全ニ拾五円ヲ與ヘテ六時歸
宿

午後七時五十八分三宮發ノ急行ニテ東上山下亀
三郎及第一銀行支店長大沢氏ト全乗ス正彦芳
彦高木健吉萩原善六氏見送りニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時十分中央驛着歸宅
鮎川義介久原ノ件ニテ来訪十一時辞去十二時出社
本日正午朝鮮新政務總監池上四郎氏ヨリ
東京会館ニ午餐ニ招カレタルモ旅行中トシテ断リ
置ク池田成彬氏万葉集講義聴取ノ件ニ付来訪
午後牛込區會議員二名收入役ト共ニ公会堂設備
寄附ノ事ニ付来訪自己ノ意見ヲ述べ他ノ振合ヲ参
酌シテ取極ム可シト返事ス
鮎川義介再度来訪
五時歸宅
夜十時望月通相来訪久原ヲ政友会ニ入会勧誘
ニ付余ノ了解ヲ求ムル為メナリ全氏ノ久原ニ対スル意
向ヲ叩キ本人ヨリ協議ノ場合通相ノ男ヲ買フ可シト
返事ス氏十一時過辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

工業倶楽部

新年宴会

請

【本文】

十一時家庭事務処ニ歸京ノ挨拶ニ立寄り茅
町男ニ面会

十一時半理事会列席＊貝島太市来訪＊会終リテ自室ニテ串田氏
ト協議シ食後全氏茅町男ヲ訪フ

徳富猪一郎氏ノ紹介ニテ山田毅一氏来社面会
例ノ立候補ニ付テノ依頼ナリ断ル

式時郵船会社ニ赴キ重役会ニ出席ス

三時半工業倶楽部ニ赴キ倶楽部ノ總會及

評議員会ニ臨ミ新年宴会ノ出席ヲ断リテ歸

宅早々濱口雄幸氏ト電話ニテ打合セ全氏ノ邸
ヲ訪問シ六時歸宅

藤野裕九郎本日神戸ヨリ歸ル

壽美夜分鮎川ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時半家庭事務処ニ立寄り茅町男ト打合
ス処アリテ出社々長ニ面会ス

午後西岡竹次郎氏来ル長寄ニテ立候補ノ

餞別トシテ千圓ヲ與フ

山本成之氏子息ト共ニ坂本龍馬ノ姪岡上菊

枝ト其女十五六歳斗リヲ全伴龍馬傳來

ノ大小二本ノ刀ヲ持参ス刀身ハサヒ造リ龜末

ニテ小刀ハ束ノ飾リモナク豫期ニ相違シタルモ

山本ニ申シタル行カヽリ上千弍百円ニテ買取ルコト

トナシタリ兩岩寄家ノ内ニ納ムルモ心苦シク覺

ユ自個ノ負擔トナス外ナカル可シ

弍時半朝鮮總督府出張処ニ池上政務總監

（四郎）新任ノ喜ト招待不参ノ挨拶ヲ述ブ折柄

杉田船田ノ製鐵鉦業兩常務訪問アリ

三時半加藤故伯ノ三年法要ニ参拝四時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時半三井ノ小林正直氏来訪朝鮮無煙販賣
区域三菱商事ト協定破裂ニ付テノ訴願ナリ明日
出社当局者ノ意見聴取ノ上適當ノ手段ヲトル可キ
旨ヲ返事ス

午後四時小石川駕籠町伊藤律太郎氏ノ宅ヲ
訪全氏ノ死ヲ弔ス氏ハ一昨夕旗亭ニテ脳溢血
ノ為メ斃レタルモノナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時奥村正雄氏長津江水電并電化会社設立ニ関スル説明ノ為メ来訪

十二時半出社小林申出ニ付三好加藤ノ両氏ヲ引見ス

一時半鉱業会社重役会ニ列席ス

貳時半茅町男ヨリ電話ニヨリ家庭事務処ニ

往訪

三時半濱田会長引見西岡へ援助金贈與ノ事申

置ク

青木常務ヨリ明治生命敷地々所部評價表ヲ

受取ル

四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社
午後貳時故伊藤律太郎氏ノ告別式ニ芝菴
裕寺ニ会葬ス
昨年中ノ損益并収支豫算ト実績ノ差異
ヲ社長ニ説明ス
午後四時半ヨリ串田、青木、三好、奥村、余等
永坂社長邸ニ会合社長ヲ中心トシテ長津江
水電着手ノ順序ニ付協議スル処アリ三好
奥村ヲ大阪ニ派シ其結果ヲ報告シテ住友ノ
意向ヲ糺スコトトス十時半退散

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時半濱口ヨリ電話来ル
十一時四十分家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ打
合ス処アリ
午後三時十分仙石貢氏来ル
全時坂本一氏来訪
退出ノ途次再度家庭事務処ニ男爵ヲ
訪フ五時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大平城郎氏ヨリ極東
硝子ノ敷地圖面ヲ
送リ来ル
明石ニテ買入タル大
黒釜、竹花生、外
三点到着

【本文】

朝十時瀬下清夫人来訪正彦ノ候補者トシテ深尾
隆太郎氏ノ二女ヲ申出ツ壽美面会
十一時半出社
午後一時志村源太郎氏ノ紹介状ヲ以テ吉池慶正氏
来原富太郎氏救助ノ件ニ付富岡外一ヶ処并二名
古屋ノ製糸場賣却ノ内談アリ六ヶ敷カル可キモ
一應ハ詮議ス可シト返答ス
東海道電鐵出願ノ為 氏来訪詳細ノ
説明書ヲ要求シ明日手許迄届ケ呉ル、筈發起人
トシテ三谷一二氏ノ名前見ヘタルニ付社長室ニ全氏ヲ招キ
注意スル処アリ」社長串田、青木、三好及余ヲ招集シ
テ長津江水電出願ニ付更ニ体度ヲ明示セル、処アリ
四時退出津野一輔氏ノ病氣ヲ近衛師団長ノ官邸ニ見舞
ヒ更ニ桐ヶ谷ニ赴キ裕方幸次郎氏長男正彦氏火葬ノ式ニ
参列ス内外ノ惨劇ニ直面スル幸次郎氏ニ全情スレバナリ
六時四十分帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

藤野杢九郎氏

長田ニ築造ス可キ

藤田式コンリート垣

見積書ヲ携へ来ル

三千九百余円トノコトニ付

一割方値段引ヲ相

談セシムルコトトス

西岡へノ支出金＊ニ対スル＊千円

ノ小切手ヲ造船会社

ヨリ受取り之レニ弍百

円ヲ加へ龍馬ノ刀代

ヲ堀録亮氏ニ支払フ

（立替ノ分ナリ）

【本文】

十二時出社

三谷鉱業会長引見

志村氏ノ紹介ニテ来訪シタル 氏申出ノ原富太

郎氏救済ノ件ニ付社長ト談合スル処アリ

三井ノ團氏来訪ノ通知アリタルモ郵船ノ重役会ニ赴

ク時間ニ付郵船ノ歸途当方ヨリ相尋ヌ可シト返事

シ郵船ノ重役会ニ臨ム菊地恭三氏負傷全快出席

セラル社債千五百万円募集銀行團代表三菱銀行

ト契約締結ノ件ヲ是認ス

三井合名会社ニ立寄り團氏ト会談ス

一 日本経済聯盟ニ關スル件

一 聯合學會館建築ノ件

一 東海道電鐵ニ關スル件 加入断申合ヌ

一 海外移民協會及中央移民会ニカゝル件

五時辞去

夜九時坂本志魯雄氏來訪撰舉費ノコト也断ルサルニテモ氏ハ
心地宜キ男也

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇 晴

〔予記〕

龍馬ノ刀代立替分
千弍百円ヲ堀録亮氏ニ
支払フ

【本文】

今朝義介其後ノ報告ニ来ル案ノ通り田中首相
ハ久原ノ就任ヲ撰舉後迄延サン覺悟ナリ不得止
トスルモ久原ノ鉱業会社退職此機ヲ逸ス可カラス
ト注意ス（此機トハ立候補ノ際ナリ）
十二時出社團氏トノ対談ヲ社長ノ報告ス社長ヨリモ
長津江水電ニ付住友ノ湯川氏今朝面談ノ顛末ヲ
報告アリ
午後三宅川ヲ招キ吉池氏一昨日来訪ノ趣意ヲ話シ
意見ヲ問フ新ニ製糸工場経営ノ意ナシ折柄
吉池氏来訪依テ断然相断ハリ其旨紹介者タ
ル在熱海ノ志村源太郎氏ニ送ル
四時半退出歸宅
夜分義介再應来訪計畫ノ通久原辞任ノコトト
ナリタル旨報告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後ヨリ夫婦吉祥寺ニ赴キ七時半歸宅
夜分掛物懸替ノ際風邪ニ襲ハレタルノ感アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

頭重ク引籠ル

一代ノ佳人九条武子夫人敗血病ニテ逝ク夫人ハ大
谷光瑞ノ妹九条良致ノ夫人才媛ヲ以テ聞ユ可惜

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

風強シ

午後真下医師ノ来診ヲ受ク輕キ風邪トノ事ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

風強シ

朝義介来ル

夜八時半久原房之助、義介、正輔前後シテ来

ル豫想ノ通り房之助鉦業会社脱退ニ付未練アリ

病床ニテ兄弟論争ス十二時ニ至ル朽タル木ハ彫ル可カ

ラズ噫

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

夕義介来ル自然ノ結果トシテ房之助遂ニ二枚ノ草
鞋ヲ穿カズト宣言スルニ至リタリト報告アリ
伴野雄七郎氏本月五日長寄ニテ長逝ノ報アリ全
時今仁伊之助死亡明日告別式ノ通知ニ接ス
此朝小林茂兄弟神戸ヨリ歸リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝義介来訪田中首相驟リニ余トノ会见取持依頼
アリ如何ス可キヤ協議ニ来ル依テ方策ヲサヅク
午後出社青木常務ヨリ昨日住友ノ湯川、小倉、大屋
等ト会见ノ模様ヲ聴取シ次テ社長ニ面談ス
長寄伴野氏ノ遺族ニ弔電ヲ発シ尚鉱業支店ニ
供華ヲ依頼ス
今仁ノ会葬ニハ香典ヲ齎ラシ書生ヲ代拝セシム
四時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

雨ヨリ雪トナル紀元節ハ静ナリ

午後義介来ル首相十三日夕会見ヲ求メラル承知返

答ス腰尚痛シ

三井、成＊池＊田、白石二十六、十七日夕招待ノ断リヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

終日風アリ気分爽カナラズ引籠レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月13日（月）】

【予記 等】

「天気」

曇

「予記」

田中首相ト義介
ノ宅ニ会見

△「以下の文は

本文末に記載する」

【本文】

朝ノ内ハ気分悪敷カリシモ強テ十一時半出社ス
三谷鉷業会長ヨリ横堀治三郎氏立候補ニ付相談
ノ次第ヲ聞ク

午後一時長津江水電ニ付住友ノ覚悟ニヨリ社長ヲ主席
トシ串田、青木、三好、奥村会合協議ス余ハ尚一應ハ
当方ノ案ヲ見シ住友ノ意見ヲ聴クノ義務アル可シト

主張シ最後ノ決議ヲ一時保留スルコトトシタリ

四時半帰宅

六時十分田中首相来訪ノ報義介宅ヨリ来ル直ニ之レニ赴ク
晚餐ノ後義介席ヲ避ケ兩人対談首相先ツ余力兄弟分

ヲ統率シテ久原ノ窮厄ヲ救フタルヲ謝シ*ノ*結果延平テ首相ノ今

日アルヲ謝シ久原ヲ台閣ニ立タシムルノ手順ヲ述ヘテ余ノ了解ヲ求メ

而シテ選舉ノ大勢ニ關シ余ノ助力ヲ求メタリ余ハ自分トシテ当

時ノ政党ニ快カラザル点アルモ單ニ今日ハ兄弟分ノ一人ヲ人タラシム

ルガ為メニ應援スルモノニシテ心身二様ノ働キヲナサザル得ザル

ノ苦境ニアリト提言シ今後ハ再ヒ如斯請託ヲ強ラルアレバ向後久原鉷業ヲ主宰スルノ
義介ヲ破滅セシムル者ニテ一ヲ助クルニ一ヲ亡スモノ之レヲ敢テセザルヤ否ヲ糺シ之
レヲ為サスト誓フ以テ△

△

更ニ金額ニ移リ一部

ヲ已ニ手筈ノ順序立チ

居ルモ一部ハ直ニ応諾

致シ難シト保留トシ十

時会谈ヲ終リ全半

首相辭去残りテ
義介ト対策ヲ協
議シ十一時半歸
宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

昨夜半ヨリ今朝ニカケ積雪アリ十二時出社
午後貳時男爵上田平吉（少将）二男勝丸丸菱呉服
店入店依頼ノ為来訪三菱ハ單ニ大家ト店子ノ關
係ニ止マル所以ヲ説明シテ之レヲ返シ赤星地所部長ニ
話シ置ク
社長明日ヨリ一周日修善寺ニ赴ク筈
四時退出歸宅
牛込公会堂設備費向ニ金三百円寄附申込

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜強風ノ為メ安眠ヲ得ス拂曉ニ至リテ眠リ十
時醒ム十二時十五分出社々長今朝修善寺ニ赴カル
舟越内燃機会長、谷本倉庫会長奥村理事
及赤星地処部長ヲ引見ス
三宅川商事会長ヲ引見ス
四時半退出直田ト共ニ共楽俱樂部大黒屋ノ賣
立ヲ視ル内ニ光長彫色紙形ニ夫婦雛并ニ短冊形
二枚掛梅ト若松ノス彫好マシキモノト思ヘリ歸途
丸ビルニテ壽美ニ出遇全乗シテ歸ル壽美ハ小林
茂ノ見合ニ立会ニ越ニテ内裏雛一揃（七十二円）ヲ
買約セリト聞ク
橋本關雪ニ返書ヲ認ム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

万葉集講義

断

【本文】

十一時四十分出社

午後貳時秀島同伴深川旧岩崎別邸ヲ視

察シ四時歸社更ニ鳥居坂ニ赴キ新築中ノ

社長本邸ノ工事ヲ羽野秘書役ノ案内ニテ

内覧六時歸宅

夜十時義介来リ十一時四十分辞去

壽美ハ午後ヨリ學習院女學校ニ參觀

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

午後七時半自宅
案内三井八郎右衛門
病氣ノ為 断
白石多士良亡父十
周年命日案内
東京会館断

【本文】

十二時出社
午後一時住友理事小倉正恒氏ノ上京ヲ聞キ
氏ヲ住友支店ニ訪ヒ長津江水電ニ付当方ノ意
向ヲ述べ氏ノ意見ヲ糺ス住友トシテハ全水電ハ全
然三菱全様我モノトシテ研究スルモノニシテ尚ホ
未タ放棄ノ意志ヲ有セズトノ事ナリ
本日ハ全水電委員会ニテ社長ノ意志ヲ内密ニ
発表スルト聞キ青木、奥村、三好ノ三理事ヲ
招キ小倉会見ノ顛末ヲ傳フ
四時半帰宅
坂本龍馬ノ佩刀大小共用度ノ 氏ヲ介シテ
網屋ニ修理磨上ゲヲ依頼ス二ヶ月間百弍拾円
以内ニテ仕上ノ筈預リ書ハ用度方ニアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時四十分出社
十二時工業倶楽部ニ於ケル専務理事会ニ
臨ミ御大典奉祝文奉呈并献上品ノ件ヲ議
決シ服部金太郎氏ヲ其委員長ニ撰任ス
共楽倶楽部落札光長作内裏雛（三十九円）
全彫梅ノ短冊光秋彫若松ノ短冊入懸物（
六拾五円雲龍ノ大鐵瓶（拾九円）南部新鐵瓶
（四円五十錢）ヲ受取り短冊ノ分ハ吉祥寺ニ持参
ス

四時歸宅壽美全道吉祥寺ニ赴ク薄暮小堀
ヲ伴ヒ散歩富士白ク聳ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後小堀ヲ伴ヒ壺時十分余ノ散歩ヲナス
藤野 裕九郎氏来ル
義介 弥一ヲ伴ヒ遊獵ノ歸途立寄ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝温和ナリシモ十時頃ヨリ風アリ十時半吉祥寺ヲ出十一時半出社

午後一時ヨリ商事会社重役会

一 塩水糖一手販売解約ノ件株券買戻条件

一 岩城セメント一手販賣ノ件

一 雀見埋築地落成ノ後約五万坪浅野ト買約ノ件

午後貳時半ヨリ三菱信託重役会先月ヨリ信託増加約四百万円

四時退出歸途牛込學校内第二撰擧所ニ立

寄り普撰第一回ノ投票ヲ民政党瀬川光行氏

ニ與フ氏トハ面識ナキモ三木ガ反復ヲ快トセサレバナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社

長田片山町向山区劃整理費八百八拾六円四

拾錢ノ内本月廿八日向六百十日間日歩式錢三厘ノ

割合ニテ利子補償ノ分ヲ差引金七百六拾式

円〇四錢（一二四・三六ヲ引）ヲ住友銀行湊川支店

宛小切手（三菱本店振出神戸支店宛）ヲ赤坂幸作

ニ送り納入ノ手續ヲ為サシム

午後貳時砲兵大佐高橋＊梅田＊義信氏縦着式飛

行機ノ件ニ付渋谷氏ノ返書持参来訪余個人ト

シテ賛成人タランコトヲ求ム余ノ署名ハ三菱賛成ノ

誤解ヲ招クヲ以テ断ル

土居貞弥氏来リ撰擧ノ情報アリ四時半退出

夜分ラヂオニテ当撰者ヲ聞ク百十一名ノ内五十

八名ハ民政党四十名ハ政友会

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会幹事宮田、
前田、服部、串田、

【本文】

十一時半出社
典夫国本家計費千圓四国銀行へ振込方神戸三
菱銀行支店長ニ依頼シ其旨ヲ村岡梅尾ニ通知
ス

午後四時ノ日々ノ号外ニハ民政得点七十二政友六十一
民政尚優勢ヲ保ツ
久原ノ得票第七位ニアリ心配ノ余リ共立起業ニ
義介ヲ訪ヒ理由ヲ糺ス彼レノ根拠地未タ開票セサル
ヲ聞キ安心ス歸途丸ビルニ立寄り寿美ニ後刻
自動車ヲ廻ス旨ヲ告ゲ直ニ新喜樂ニ赴キ丁卯会
ニ列ス田中首相ト＊山本農相＊内相鳩山書記官長ヲ除キ内
閣尽ク集ル会スルモノ二十六名普撰ノ結果尚政友ニ幸
セス前田米蔵（法制長官）氏ハ式百十五名カト云フ久原
最高当撰ノ報到ル九時過退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

十一時銀行重役会

【本文】

十一時五十分出社々長昨夕修善寺ヨリ歸京出社
対談ス

三時頃池田成彬氏来訪来廿七日午後宇垣大将
トノ会合ヲ約ス

四時半退出丸ビルニテ時ヲ移シ五時半工業倶楽
部ニ於ケル後藤子爵并ニ前田多門、田中清次郎
ノ一行歡迎晚餐会ニ臨ム主催ハ倶楽部員ト日

本經濟聯盟協会ノ聯合ナリ田中氏風邪ニテ不参
後藤氏モ何トナク疲労シテ見ユ井上準之助氏ノ挨
拶二次テ子爵并ニ前田氏ノ觀察談アリ九時退
散

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

叔母へ送金

【本文】

十一時四十五分出社出社前白仁郵船社長来訪
社長ニ池田成彬来訪ノ趣意ヲ話シ置ク
午後貳時郵船重役会ニ臨ム欧州航路船ラヂー
セルインジントナスノ件并ニ南米船ニ付テノ話アリ
四時退出歸宅
此日土佐弘瀬幸猪宛中須賀叔母家計費百圓
ヲ送金ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時五十分出社長津水電ニ付社長ト意見ヲ闘
ハス出社前津野近衛師団長官邸ニ立寄り
弔詞ヲ述ブ

午後貳時半根岸大江裕太郎氏宅ニ赴キ全氏死
亡ノ弔詞ヲ述べ遺骸ニ告別ス

四時歸宅改装壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴
ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温暖ニシテ神気清快ナリ
午後原田芳太郎氏来碁戦数回殆ント皆
敗ル（四負一勝）晚餐ヲ共ニシ九時辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

四谷内藤町*一*宇垣大
将邸会合ノ約束午後
式時半

野崎眞一氏来社
柏原、伊藤、結城
ニ付媒介依頼ア
リ諾否ヲ保留ス

【本文】

十時四十五分吉祥寺ヲ出テ十一時四十分出社
明治生命保険敷地賣却値段ニ付社長ニ意
見ヲ開陳シ調書ヲ差出シ置ク新地貳千円、建
物処在地千貳百円ト申置ク
午後貳時半宇垣一成大將ノ宅ニ到ル会スルモノ*水野直子*溝
口伯、大河内正敏子、藤村紫朗男、各務、結
城、池田及余ノ八人ナリ宇垣氏政党ノ現況ヲ述べ
貴族院ヲ公正ノ地位ニ立タシムルノ必要ヲ論シ公
平ナル資本家ノ意見ヲ聴取シ貴族院ヲ不羈*キ*
ノ地位ニ立戻ラシメ政派ノ弊ヲ拒カントスルニアリ余等
四人ハ協議ノ上意見ヲ纏ムルコトニ返事四時過退出
一箱根ノ永田英策宛ニ宮ノ下局電話一一一番名
義変更、場処移転許可書并ニ工費豫算書
（二十二円〇五銭）ヲ郵送ス
薄暮壽美吉祥寺ヨリ歸ル午後ヨリ例ノ
土風起レリト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会午後五時半
幹事幣原喜重郎
木村清四郎
請置ナガラ失念
シテ参会セス汗顔
ノ至リ

【本文】

朝九時半本山白雲氏来リ高村光雲氏工業学
校卒業制作普現菩薩ノ木彫ヲ携来リ余二千
圓ノ融通ヲ求ム余ハ白雲子ノ人格ヲ認ムルヲ以テ其
乞ヲ入レ明日午後会社ニテ之レヲ渡ス可シト約シ普現
ノ像ハ白雲氏先師ノ記念品タルヲ認メ之レヲ持歸ラシ
ム白雲氏感謝シテ去ル
十二時出社

加藤恭平子ヨリ来月三日披露宴ニ際シ来賓主席ト
シテ挨拶ノ依頼アリ

午後弐時小石川大六天神称名寺ニ大江裕太郎氏告別
式ニ会葬引継青山霽場ニ津野近衛師団長（一
輔）ノ告別式ニ臨ミ歸宅

午後五時白雲氏来リ余ノ高意ヲ謝シ小野田高節
氏作裸婦ノ銅像ヲ贈ル
壽美鮎川ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年2月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時四十分出社
午後一時半白山白雲氏来ル金千圓ノ小切手ヲ
渡ス
全一時ヨリ鉱業会社重役会ニ参列
全貳時半田原豊氏来訪協議ノ上柏原伊
藤両家ノ媒酌ハ田原氏引受ノコトニ落着
全三時花房太郎子爵水難救済会ノ件ニテ来
訪東京海上ノ各務謙吉君ニ紹介依頼アリ
全時社長出社宇垣氏邸会合ノ趣意ヲ話シ置
ク
五時東京海上ニ各務氏ヲ訪ヒ花房子来訪ノ趣
意ヲ話シ宇垣氏邸会合ノ件ニ付打合せスル処ア
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

藤野、斯波両家

結婚披露帝

国ホテル午後五時

【本文】

朝九時赤坂幸作長田向山区劃整理ノ件ニテ

上京詳細ヲ聴取ス

立原任氏正彦縁談ノ件ニ付来訪

牧寺三樹来ル下村觀山筆垂櫻繫駒ノ書

御（千三百円）ヲ預リ置ク

十二時半出社々長ト雑談ス

彦彌太君ノ将来ニ付全氏ニ注意スル処アリ

午後五時壽美ト共ニ帝国ホテルニ赴キ藤野亀

之助（故人）長男勝太郎氏ト斯波孝四郎長女

淑子ト結婚披露ノ宴ニ臨ム貞山ノ余興ニ次キ開

宴媒酌児玉一造氏ノ紹介、団琢磨氏ノ挨拶山本

桑太郎氏ノ演説ニテ終ル山本氏ノ演説出来ハエヨ

ロシ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨

【本文】

宛モ春雨ノ如シ十一時五十分出社理事会ニ参列ス

午後一時社長、大倉喜七郎男ト共ニ美術俱

楽部ニ赴キ高橋是清氏ノ賣立ヲ觀ル是清

氏男是賢子爵ト共ニアリ案内セラル

社長ニ送ラレテ歸社

四時半退出歸宅

夜分清水辰三郎、牧寺三樹ヲ伴来訪高橋

氏ノ賣立ニ付岩崎男ニ紹介依頼ノ為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八木市造加藤君江

結婚披露東京

会館午後五時

請

【本文】

朝牧寺三樹来ル預ル処ノ觀山垂櫻繫駒ノ

図ヲカヘシ高橋賣立ニ三点ノ入札ヲ依頼ス

十二時出社

信託会社専務田村秀實ヲ招致シ鋳業会社

株式拾万株引受ニ付意向ヲ糺ス

午後五時退出壽美ト共ニ東京会館ニ赴キ八木

加藤両家結婚披露ノ宴ニ臨ム伯雀ノ講談新浦

島ノ長唄ノ余興ニ引続キ宴席ニウツル香月媒

介ノ挨拶紹介ニ対シ余ハ一仝ニ代リ祝詞ヲ述ブ

三月三日桃ノ節句ノ佳節ヨリ説キ起シ新郎ノ

相模撰手タリシヲトラヘテ社会ハ宏キ意味ノ

相撲場ニテ新婦ノ声援ノ許ニ土俵ニ立ツ新郎ハ

勇氣百倍セラル可シト説キ堂々大關相撲ヲトリ将

来社会ノ横綱タレト結ヒ大喝采ヲ博シタリ九時半

歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後二時茅町ニ赴キ男爵ニ面会懇談二時間
半ニテ辞去歸途田島ニ立寄り景文ノ波二月
（二十円）抱一ノ布袋（拾五円）ヲ求メ六時半歸宅
今正午正彦神戸ヨリ来ル外遊ニ付打合セヲナシ
久振リニテ三人夕飯ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

今晝ヨリ雪降ル七時過寿美正彦同道中野
停車場ニ赴キ藤田好三郎氏ノ娘ノ登校ヲ見
ントシタルモ果サリシト聞ク

十二時出社谷本倉庫会長ノ病状ヲ聴ク

午後一時電気会社重役会ウヘスチングハウス

ヨリ申込ノ販賣店譲渡ニ付評議スル処アリ

住友ヨリ丸ノ内地処買受申込ニ付赤星地所部

長ニ注意スル処アリ

社長ト閑談ス

五時歸宅一足違ヒニテ正彦ハ中央驛ニ赴キタリ

正彦ハ本日社長ニ留學（海外）ニ付挨拶セシト聞ク

夜半迄雪尚下ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨日来ノ雪名残ナク晴レ旭光ウラヽカナリ朝十時
牧寺容齋筆月下枯野ノ幅ヲ持参ス高橋是清
氏賣立ニ付注文ノ品ナリ入札ヲアヤマリ他ニ九*八*十九円ニ
テ落札三拾円値付ニテ譲受ケタリトノ事ナリ他ノ依
頼品ハ落札セス総額廿九万圓ニ上リタリト聞ク御楯
ノ阿新丸ノ幅六拾五円ト合計金百八拾五円ヲ支払フ
小林茂神戸出張ニ付旅費百圓ヲ渡ス
十二時家庭事務処ニ於ケル坂本正治氏南米ヨリ歸
朝歡迎ノ午餐会ニ臨ミ一時十分出社直ニ造船会
社ノ重役会ニ列席ス
午後貳時半社長ニ高橋賣立落札値段表ヲ渡ス
四時半退出丸ビルニ立寄り志士書蹟展覧会ニ臨
ミ奥文師ノ書幅（五十五円）ヲ買約ス
今朝光村利之工場休業ノ止ムヲ得ザル報告ニ来ル
坂本正治氏アメリカ蜜柑持参歸国挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

女中梅母子暇ヲ乞フテ郷里秋田ニ歸ル
十一時半出社午餐後坂本正治氏ト面談
午後三時加納治五郎氏弘道館擴張寄
附ノ件ニ付来訪
四時半退出
夜九時鮎川義介来訪其後ノ顛末報告ア
リ

圀際＊日本＊經濟聯盟会ニ圀際經費割宛百円ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

聖上第二皇女

久宮祐子内親王

今朝三時薨去

【本文】

朝九時藤野裕九郎今夕長田ニ赴ク可シトテ来ル
仍テ垂櫻買入費トシテ金百円小林茂ニ渡方ヲ託
ス

十一時五十分出社

昨日加納治五郎氏来訪ノ件ヲ社長ニ話シ書面ニテ
寄附増額ヲ断ル

本社ニ轉任洋行ヲ命セラレタル池上四郎ヲ引見ス

四時退出歸宅

寿美先考命日ニ付染井ニ奠墓

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

十一時五十分出社
鉱業会社重役後任ノ件ニ付社長ト協議
内燃機会社社長舟越楫四郎氏ヨリ中橋商相
明日鋼材会社巡視ノ報告アリ内燃機神戸工場
造船処ニ移管ノ件ニ付自分ハ賛成ナルモ常務以
下ノ意見ハ反対ナル可ク結局大局より命令ヲ以テ定
ムルノ外ナカル可シト内意ヲ漏セリ
五時退出工業倶楽部ニ立寄り室戸岬保勝会
ノ会合ニ臨ム仙石、国沢、山地ノ名義ニテ召集シタル
モ仙石ハ病氣ニテ出席セス全処仕設ノ費用三万五
千円ノ内貳万圓ハ縣ニテ募リ壺万五千円ヲ縣外ニ
求ムルコト、シ東京ノ分壺万貳千圓ノ豫定ナリト全
会幹事中村氏ノ報告アリ六時中座退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

午前十一時＊半＊銀行倶楽部
新聞講座ノ件

【本文】

午前十一時十五分銀行倶楽部ニ赴キ渋谷坂谷
両子、男ノ催ニカヽル文科大學内ニ新聞講座設置ノ研
究者ヲヒードスル為メノ費用貳拾万円募集ニ付テノ
会合ナリ朝日ヲ除ク（杵村楚人冠ハ個人賛成）大新聞
ハ皆賛成ナリ寄附ノ内約已ニ拾貳万五千圓アリト報告
ス三菱ハ貳万円ノ内諾ヲ聞ヘ置ケリ午餐ヲ共ニシ一
時半出社右ノ次第社長ニ報告ス
午後四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午後三時東京美術倶楽部ニ赴キ九層台（銀座
玉屋）ノ賣立ヲ觀歸途谷本氏邸ニ立寄り主人
ノ病氣ヲ見舞フ經過良好ナリト聞キシニ昨夜ヨリ
模様面白カラズ当人死期ヲ豫知シタルノ感アリト
夫人ハ述ベラレタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

クラブ員衆議院議
員当撰祝賀会

工業倶楽部

午後六時

請

吉野神宮奉賛会

華族会館

午後五時

断

【本文】

十二時出社

午後一時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ昨年度ノ
資産負債増減損益并ニ収支表ト本年度ノ豫算
表ヲ呈出ス

午後五時半工業倶楽部ニ赴キ倶楽部員ノ当撰

衆議員ノ祝賀ノ筵ニ列ス坐長ヲ大橋氏ニ譲ル部

員ノ候補二十五名ノ内二十三名当撰ス政友会ノ幹部

ハ久宮殿下ノ薨去ニ付遠慮スル者多ク出席者八十三名
ナリ各自撰舉場裏ノ実験談ヲ述べ興味深カリ

シ九時退散

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

雷鳴 郊外

落雷アリ

久宮内親王御葬

儀豊島ヶ岡ニ葬

ル

【本文】

今朝七時昨夜十一時半模様カハリ谷本伊

太郎氏遂ニ逝去ノ報ニ接ス九時全氏ノ邸ニ赴

キ遺骸ニ今生ノ別レヲ告ク葬式ノ日取ヲ十五

日ニ變更ス

十一時歸宅改装十一時半出社

社長ト理事以上ノ会合打合セヲナス向後毎火曜

日ヲ定日トシ一時半ヨリ開会ノ事トス

社長ニ打合セ谷本ノ祭祀料三千圓ヲ贈ル功労金

ハ追テ定ムル筈ナリ異様ノ雷鳴アリ

午後三時四十分退出上野ニ赴キ府美術館ニ展覧

ノ松方幸次郎氏藏品洋絵ヲ觀ル流石ニ逸品多

ク点数貳百〇四点最高拾万円最低百円六万四万五

千三万円ナドアリ總計百貳三拾万円藤本ビルブローカー

差押ノ分ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

工業倶楽部労働
委員会正午 請

【本文】

朝七時半壽美ハ太田清造氏ノ娘ヲ垣間見ノ為
メ隠田方面ニ赴キ不達目的十時半歸宅
午前十時半本山白雲氏写真師ヲ伴ヒ来リ夫婦
ノ採影ヲナス尺五寸斗ノ坐像ヲ作ランガ為メナリ
十一時半出社三宅川商事会長ヨリ鈴木製油工場
引受ニ付テノ申出ヲ聞ク
丸ビル美術店展覧名士墨跡会ニテ買入レタル奥
元帥書幅代五拾圓ヲ直田ヲ介シテ支払フ
午後三時半社長中条両氏ト上野ニ赴キ再度裕方
氏ノ油絵ヲ觀ル社長二点ヲ購フ（約八千円）
壽美午後再度青山ニ赴キ復目的ヲ達セスシテ歸ル
晚餐後谷本氏宅ニ夜トギ＊伽＊ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔發信〕

夜分近藤眞一
来ル

【本文】

朝九時半白仁郵船社長来訪安田ニテ白仁
排斥ノ策動アリト聞及ブ旨内談アリ尚上海
ウワーフ四百万両ニテシヨオシヨ洋行ヨリ賣渡
ノ件ニ付相談アリ

西岡竹次郎氏当撰挨拶ニ来ル

十一時五十分出社銀行總會後ノ重役会ニ列ス
午後一時青山斎場ニ赴キ谷本伊太郎氏

ノ營葬ヨリ告別式ニ参列シ午後三時十五分
遺骸ノ桐ヶ谷火葬場ニ赴クヲ見送り全時四

十分会社ニ還リ武田氏ヨリ坂本中岡銅像

寄附金ニ關シ吉松海軍大将ニ面接ノ顛末ヲ

聴ク

古市公威男来訪来春開催ノ国際工學大会

ニ極度三万圓迄必要ニ應シ寄附ス可シト告ク

午後四時半銀行俱樂部ニ赴キ池田、各務、結

城ト会合宇垣氏ヘノ返答ヲ協議ス五時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

渋沢子米壽祝協
議会正午工業俱樂部

夜分鮎川義介来
ル

【本文】

午前十一時出社
正午渋沢子爵米壽祝ニ付打合せ会工業俱樂部
ニテ催サル從來ノ委員井上準之助大橋新太郎、西
野惠之助佐々木勇之助等ノ外ニ團結城余其他
数名参加ノ事トナリタリ
午後一時十分歸社武田氏ノ室ニテ吉裕海軍大將
（茂太郎）ニ面会坂本中岡銅像ノ件ニ付注意スル
処アリ
全三十分住友ノ小倉正恒氏来訪丸ノ内地処買入ノ
件ニ付幹部トシテノ依頼アリ可成出来得ル様勘考
ス可シト返事ス
二時郵船ノ重役会ニ列シ終リテ出席ノ重役ヲ伴ヒ会社
講演室ニ展覽ノ船室圖面ヲ視セシム引還シテ再度
郵船ニ到リ正彦ノ乗船白山丸ノ船室ヲ取極ム
歸途共樂俱樂部ノ棚橋ノ賣立ヲ觀テ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社
倉庫ノ会長谷本ノ後任ハ当分置カズ共同運輸并ニ
菱華倉庫ノ会長ハ三橋昇任又ハ兼任ノ事ト昨日
打合済昨日社長ヨリ本人ニ申渡アリ
中外商業ノ梁田ノ紹介ニテ小野秀雄氏東大文科ニ
新聞ノ研究生ヲ置ク事ニ付挨拶ニ来ル
鮎川義介来ル
杓村亀太郎氏光村工場ノ報告ニ来ル
歸途愛宕町東美俱樂部ニ立寄り 太田＊大沢＊
氏処蔵ノ乾山光琳抱一ノ賣立ヲ觀ル
夜壽美ト共ニ赤坂三会堂ニ於ケル洋楽演奏会
ニ臨ム実ハ＊来会ノ＊藤田 子ノ体度ヲ視ンガ為メナリ十時
歸宅
女中 歸郷ノ為暇ヲ遣ス雇入後纔一ヶ月ニ足ラス
歸省ハ口実ナル事明白トナレリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

風ナク温和ナリ朝九時牧寺来ル容斉ノ嵐山
及抱一梟ノ二幅入札差値ス

0時半壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク途次神宮表

参道ニ迂回シ浅野侯爵分譲地ヲ視ル宜キ場処

ナルモ値段高シ

吉祥寺別邸内玄關前并ニ庭内ノ紅梅ハ見

事ニ咲ケリ雪柳萌芽シ万作ノ花最盛ナリ椿

ホゲ彼岸櫻順ヲ追フテ春ヲ彩ルモ近シ七時半歸
宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

江口氏案内（櫻木町）
上野無私庵（楠瀬）
午後五時半請

池田、各務、結城ノ
三名ト宇垣大将訪問
ノ約束午後大将ノ
都合ニテ延期

【本文】

午前十一時出社
午後相続税審査ニ付青木常務理事＊奥村理事＊経理課
長齊藤地所副長其他ノ会合アリ
午後四時半退出上野櫻木町無私庵ニ赴クノ途次
黒門町田島ニ立寄り容斉高砂ノ一幅ヲ預リ
来ル五時＊半＊無私庵ニ至ル主人未タ見ヘス待ツ事
数分赤星陸治氏来ル捕ヘテ碁戦一局勝ツ其
内主客尽ク集マル本日ノ招待ハ定条氏ガ亡友昌條
氏死去ノ際ニ於ケル悔弔ニ対スル答禮ノ意味ナリ料
理ハ庵主楠瀬ノ腕ニテ風変リナルモ未ダ垢脱ノセザ
ル点アリ食後原田芳太郎氏ト手合セ再戦皆敗北
九時半歸宅
牧寺ヨリ落札品容斉筆嵐山ノ幅ヲ送り来ル代金
貳百八拾九圓ナリ他ノ抱一ノ梟ハ落札五千余円余ノ
差値ノ十倍以上ナリ呵々

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三宅川百太郎氏

案内＊五時半＊夕山口 請

【本文】

午前十一時四十分出社

午後壺時半ヨリ社長ト合資会社ノ理事ノ会合ア

リ朝鮮水電地処買入費約十万円調査費拾五

万円ヲ支出承認ス

倉庫常務三橋氏ニ注意スル処アリ

午後四時三宅川氏ト全乗山口ニ赴キ開宴碁戦勝

ッ

七時開宴小勝ノ話ニ松守敏夫氏ノ奇術ノ余興ア

リ本日ハ三宅川氏六十二達シタルノ心祝トシテ先輩

ヲ招キタルナリ宴ニ待スルノ藝妓曰ク八重千代八千代

子何千代何千代尽ク千代ノ字付ナリ三宅川モ亦カツギ

タルカナ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

風アリ春季皇霊祭彼岸中日ナリ
午前有田ノ今泉今右衛門磁器賣込ニ来ル青
木子ノ紹介ナリ
全時鮎川義介来ル
午後二時立原任氏来訪
夜十一時頃明朝会見シタシト久原ヨリ申来ル九時
ヨリ十時ノ間ヲ約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会幹事

田中義一

日佛会館改築及其

資金ニ付テノ協議会

渋沢事務処午前十時

半 断

【本文】

朝九時四十分義介久原同道来訪昨夜田中ノ私
邸ニテ面談対談ノ末彼レノ前言ヲ食ムノ甚敷モノアル
ヲ怒リ椅子ヲ投シテ噴分シタリトノ事結局中立党
組織ニ着手一泡吹カスノ外ナカル可ト協議シテ別
ル

十一時半出社倉庫ノ重役会ニ列席谷本前会長ノ弔
慰金（拾万円）ヲ可決ス

三宅川商事会長ヨリ精油工場共同設置ノ申出アリ

考慮ス可シト返答ス

土居貞弥氏来ル

社長ト対談金曜ノ夕刻＊発＊入洛ノ話アリ廿七日九州出
張ノ事申置ク四時過退出

考フル処アリ今夕ノ丁卯会ハ昨日断リ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半牧寺来ル容斉嵐山ノ幅代貳百九拾圓
ヲ支払預リ置タル西郷孤月ノ四幅対（小品）ヲ返ヘス
十二時五分出社

午後貳時郵船重役会シアトル航路補助案本

臨時議會提出ノコトトナリタルニ付其結果ニヨリ此航路船

三隻ヲ日本ニテ造リ欧州航路船ハ外国注文トナス

可シトノ議ニ一致尚国際汽船一万屯級六隻屯七拾

円ニテ買入ノ可否ニ付議論アリ結局専務ノ提案

ニ譲ルコトニ落合フ

四時歸社々長ト協議鉱業持株ノ内旧五万株ヲ

壹株六拾円ニテ商事ニ譲ルコトトス四時半退出

午後壹時間来訪ノ日本電気鐵道創立事務処主

事竹川 氏ニ發起人トシテ参加ノコト断リ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大禮記念國産振興
東京博覧会開会
式午前八時半迄ニ

正午御大典奉祝準
備委員会工業
倶楽部 請

全午後六時半
工業クラブ清興会
断

【本文】

朝十二時工業倶楽部ニ於ケル大典奉祝準備委
員会ニ臨ミ献上品ヲ決定ス
一時出社々長ト会谈ス
四時愛宕下東京美術倶楽部松方家ノ賣立
品ヲ展覧永坂岩崎邸ニ立寄り玉川墓所ヨリ
歸リ来リタル社長ニ面会陳列品ノ模様ヲ報告
シテ辞去歸宅直ニ寿美ト共ニ吉祥寺ノ別邸
ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝晴午後ヨリ曇リ強風吹ク

午後三時頃幸崎一義来ル

全夜九時半鮎川義介来リ久原望月会见并

ニ全人中橋訪問ノ模様ヲ話ス十一時辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

無名会幹事

木村久壽弥太

濱口雄幸

午後三時外務大

臣官邸茶話会

断

全時宇垣大将邸

参会ノ筈

藤田東商会頭送

別午餐会

【本文】

風雨強シ十時半寿美全道退邸出社

午後一時久原ノ件ニ付望月圭介氏（逋信大臣）来

訪首相ノ意ヲ体シテ余ニ了解ヲ求ム余ハ政治ノ

眞髓ハ信義ニアリ首相ヲ言ヲ喰ム女郎ノ如キモ

ノト信シタクナイト前提シ首相ノ口約ト久原ノ立場

ノ延期ニ堪ヘサルヲ力説ス逋相ハ意ノ及バサルモノア

リタリト云ヒ余ノ意ヲ了シテ去ル

杢村及小杢傳一郎氏光村工場競賣ノ件ニ付来訪

午後貳時十五分寿美ト共ニ伊藤博邦公ノ邸ニ赴ク

公爵夫人一周忌ニ参拝ノ為メナリ歸途三時宇

垣大将邸ニ立寄り池田、各務、結城ト四人ニテ過般

協議ノスヂニ付述ブル処アリ宇垣氏モ尚貴族院側ニ

協議ス可シトテ別ル

午後六時新喜楽ノ無名会ニ赴ク余ト濱口ト幹事ナリ

来会スルモノ廿五名次回ノ幹事ヲ土方、福井両氏ニ指名ス

午後九時半歸宅鮎川義介ヲ招キ望月トノ会见ノ顛末ヲ傳フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時半出社
社長京都ヨリ歸京面会
近藤眞一クマ川水電社債借替ノ件ニ付来訪
福原鐔次郎氏ノ偽造紹介状持参ノ
床ノ面皮ヲ剥ゲ
奥村理事ヨリ相続税ニ連關シテノ会社資産
評價ノ模様ヲ聴取ス
午後貳時四十分東京海上保険会社ノ季末決
算ニカゝル重役会ニ臨ミ總會提出ノ議案ヲ議
了ス五時半歸宅
曾禰達藏氏喜字賀筵ノ会費卜色紙ヲ赤
星陸治氏ニ託ス歌ニ
高砂や尾上につゝく曾禰の裕常磐の色は
千代もかわらし
午後八時四十分ノ急行ニテ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前九時五十分三宮驛着高架線工事ノ為仮
停車場ノ変化著シ西常盤ニ入り入浴後仮睡
正午暁午餐後長田ニ至リ小林ニ面会模様変
更ノ指図ヲナシ七時迄庭内ニ立続ケタリ七時半
歸宿少シク疲労ヲ覺ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後一時長田ニ到リ工事ヲ視ル五時半正彦工場ヨリ
歸ル東上ノ旅費四拾圓ヲ渡ス
七時歸宿九時二十分ノ特急ニテ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

清水釘吉氏案内

東京会館午後五時

断

若松築港重役会

午前十一時

【本文】

朝八時半下ノ關着鈴木商事支店長矢部倉庫

支店長 造船次席国司浩介鈴木（二郎）若松

支店副長ナドノ出迎ヒヲ受ケ直ニ門司ニ渡リ鈴木若

松副長ト共ニ若松ニ赴キ十一時ヨリ開会ノ若松築

港会社ノ重役会ニ臨ミ議事三時ニ到リテ終ル鈴木二郎

鈴木智一ノ両氏ヲ伴ヒ鐵道ニテ門司ニ歸リ鈴木商事

支店長青池郵船支店長ナドノ出迎ヲ受ケ新築ノ郵

船支店ヲ一覽ス

午後七時青池中村＊太次馬＊ノ郵船正副長ボンベイ赴任ノ途次ニア

ル ボンベイ支店長国司浩介外在門ノ社員七名ト晩

餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年3月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

曾禰達蔵博士喜
字壽宴

東京会館五時

開会々費式拾圓

出席通知

【本文】

朝九時国司浩介氏来訪談話数刻正午辞去

午後貳時長府二貝島太市夫人節子ヲ訪ヒ四時歸
宿

鈴木矢部両氏来リ晚餐ヲ共ニシ九時二十分発ノ

特急ニテ東上ス両氏ノ外郵船ノ正副支店長国司浩介

彦島造船次長ナドノ見送りアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時半神戸驛着早川、松井、今井三氏ノ
出迎ヲ受ケ西店ニ入ル昨夜寢室ニスチーム通ラス
風心地ニ付風呂ヲ見合セ食後紫雪ヲ飲ミ一
睡

午後貳時長田ニ赴ク造庭ニ幾分進捗アルヲ喜ブ
植辰ノ囲植木ノ内山櫻、肉圭、樟、ボケ等約五十
三円ヲ買約新川ニ着シタル庭石ノアブレモノアリ
ト聞キ小林ヲシテ明日実地ヲ視セシム
七時歸宿

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時半長田ニ赴キ造庭ヲ監督ス小林ハ今
朝植辰ト共ニ新川ニ赴キ船内ニ就キ昨申込ノ庭
石ヲ点検格好ノモノ代金ハ持込其他ヲ含メ三百
五六十円位ナリトノコトニ付買入ノ事トス
六時半常磐花壇ニ赴キ鑄谷氏ト晚餐ヲ
採ル例年猪肉寄贈ニ答禮ノ為メナリ九時半歸
宿
萩原善六氏ト打合セ長田ニテ会合向山境界并
ニ隣地買入見合ノ事話シ置ク全時四日ノ夕飯
ヲ約束ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝雲リタルモ正午ヨリ雨降り出テ止ム事ナシ躊躇
シタルモ意ヲ決シテ長田ニ赴キ赤坂幸作ヲ伴ヒ自
動車ニテ明石ニ往キ加藤兼吉ノ店ニテ川村雨
谷魚介ノ図一幅（四十五円）左米作雀ノ香合（五円）
ヲ購ヒ外ニ玄々斉手作竹ノ花生（五十円）ヲ預
リ来ル画幅ハ長田ニ止メ置ク
夜分老妓千駒訪ネ来ル晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午後一時宇治川支店ニ松井商事支店長ヲ訪ヒ直
ニ長田ニ赴キ工事ヲ觀ル六時半歸宿
今夕電気ノ大内、造船ノ郷古、船舶ノ早川商事ノ
松井、銀行ノ高木今井、萩原保険ノ、ノ八
氏ヲ招キ午餐ヲ共ニス今朝歸神シタル正彦独
語研究ノ歸途立寄り食膳ヲ共ニス正彦支度
ノ一部トシテ三百円ヲ與フ外ニ本日赤坂ニ四五兩月
ノ食料トシテ百円ヲ渡シ置ク
新ニ買入レタル小豆島ノ石ハ庭右*内*ニ持込レツヽアリ全
部重量約五十屯新川渡式百五十円運搬賃八拾円
植辰口錢式拾五円計參百五拾五円ニ対シ支払ノ為
金四百円ヲ小林茂ニ渡ス
各務幸一郎及謙吉両氏ノ母堂死去ニ対シ弔電ヲ發
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後一時長田ニ赴キ築庭ヲ監ス置石ニ杓ノ添
ヘ植ニテ園内引立タリ五時半歸宿七時五十三分
三宮発急行ニテ東歸正彦ノ外徳大寺及郷
古ノ造船正副長萩原善六氏見送ラル車中ニテ
田中隆三、喜多又蔵ノ両氏ニ会合ス都踊見物
ノ為京都ニ赴クノ妓モアリタリ
倉庫支配人田中金之助氏ハ長田ニ余ヲ訪ハレタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時拾分中央驛着直田赤坂ニ迎ヘラレテ一度歸宅十一時改メテ出社若杉築港浚渫工事出願變更ニ付重役会ノ模様ヲ社長ニ話ス
午後一時ヨリ式時間半ニ亘リ鉦業会社ノ重役会ニテ来年度ノ起業費ヲ可決ス
四時＊半＊歸宅神戸築庭ノ模様ヲ寿美ニ話シ寿美ヨリ正彦ト藤田由紀子ト二日帝劇ニテノ見合ノ顛末ヲ聴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

小松傳一郎氏午後会
社二来訪

【本文】

十一時半出社々内部屋割当ノ件ニ付青木常務理事ノ催促ニテ匆卒社長室ニ入り意見ヲ開陳セントス如何ナル理由ニヤ社長常ニナク激昂余ノ意見ヲ聞カントセス捨言葉ヲ残シテ退席ス青木氏ト共ニ哑然余モ亦心頗平カナラズ

午餐後松岡參與引見

赤星地処部長ヲ招キ部屋割ノ理由ヲ糺ス

四時退出歸宅壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴ク

庭前枝垂櫻六分通咲キ眞盛ノレンキョート紅

黄相映シ頗ル見事ナリ染井吉野ノ櫻モ亦半

蕾ヲ破レリ俗塵ヲ洗フニ足ラザルカ壽美途次

小梅、 、及グミノ三株三円八十錢（外ニ運賃

五十錢）ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

近頃ノ好天気ナリ春ヲ追フテ郊外ニ出ツルモノ無慮
百五十万人ト称ス就中新宿停車場尤モ甚タシク
一日貳十万人ヲ超ユト云フ吉祥寺驛ニテモ老婆ノ
ヲシ倒サレテ瀕死ノ状態ニアルモノヲ病院ニ擔込タリ
ト聞ク

午後四時壽美ト全乗境浄水池ヨリ上水道ヲ
下ル疎水ノ兩岸山櫻ノ已ニ開クモノモアリ三十分
間位トライブシテ歸莊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

花曇

〔予記〕

調査委員

今井伍介、橋爪捨三郎

堀啓二郎、門野重九郎

団琢磨、根津嘉一郎

野村徳七、木村久寿弥太

湯川寛吉、結城豊太郎

白仁武、神野金之助

壽美平沢夫人ヲ

訪ヒ当方ノ条件ヲ

藤田家ニ傳ヘシム

【本文】

一昨日社長ノ動作ニ付快カラザルモノアリ場合ニヨリ余カ最後ノ決心ヲ告ケント欲シ特ニ十一時前ニ出社ス社長十一時半出社面会スルヤ否ヤ不穩ノ挙動ニ付釋明セラ

ル、処アリ大事ニ至ラスシテ止ム

午餐ニ来リタル坂本正治氏ニ就キ鐘紡ガ獲得ノ仮

約束アルブラジル、パラ州百万町歩ノ地域ノ良否ヲ糺ス氏

云フ水野龍ノ如キハ大ニ反対ノ意見ヲ懷キカヽル地方ニ

移民ヲナスハ罪惡ナリト云ヘリト

アマゾン流域開墾計畫調査委員ヲ今夕五時工業俱

楽部ニ渋沢泰眞*子*爵ヨリ招集アリ委員中堀氏ノ代理ト

シテ村田商船常務、外盡ク集マル調査団長タリシ福原氏

ノ説明ニ続キ食後評議ヲ重ネ結局起業ノ土地不案内

ニテ發起人トシテ他ヲ勸誘スルノ勇氣ナク且調査ヲ重ネル

ノ時日ナキ（六月期限ノ為）ニ付先最小ノ起業ニ止メ鐘紡ヲ

中心トシ一企之レニ参加スルコトトシ鐘紡ノ了解ヲ求メ其返事

ニヨリ重テ渋沢子ヨリ招集ノコトトシテ分ル九時ヲ過ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

小松傳一郎氏ニ小鴨
ト光村トノ契約書ノ
写并ニ地料ノ滞高調
ヲ渡ス
平沢夫人壽美ヲ尋来
リ藤田ハ当方ノ申込条
件ヲ納ル、ノ意向ヲ傳
フ

貴志ノ娘文親許ニ

カヘル

今村眞橘妻君

死去

【本文】

朝九時半東京市會議員藤原俊雄氏来訪来
十七日夕帝国ホテルニ於テ市来市長歡迎会ノ發起人依
頼ノ為メナリ承諾ノ旨返事ス
箱根ヨリ永策来ル電話架設済代金六百圓ノ領
収書ヲ持参ス依テ代金残り四百圓ノ外二三両月分
給料百圓（百円ハ寿美ヨリ）ヲ渡ス
十一時半出社
午後一時造船会社重役会終テ内燃機会社重役
会双方共内燃機神戸工場造船会社ニ移管ノ件
ヲ決議ス
南米拓殖会社設立ニ關スル昨夜会合ノ模様ヲ社長
ニ報告ス社長ヨリ社内部室操リノ件赤星ニ話シ置クト挨
拶アリ
松田製鐵常務新歸朝ノ ノ両氏ヲ連レ来ル
歸途久原鋳業会社ニ立寄り鮎川義介ニ留守中ノ模
様ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

寿美今夕八時四
十分ノ急行ニテ神
戸向立ッ

【本文】

十二時五分出社ス昨夜今村眞橘夫人危
篤ノ報（長男眞彦）ニ引続キ逝去ノ電報ニ接
シタルニ付其都度見舞ト弔電ヲ送り今朝書
面ニテ悔ヲ述ベ香典式拾圓ヲ三重縣富洲町ノ全
氏宅ニ贈ル其為メ出勤遅刻ス
午後社長室ニテ高田ノ船荷証券問題ニ付三菱銀
行当事者ノ処罰ヲ協議シ会長常務全部譴
責ニ付スル事トス
池田成彬氏来訪共產主義者ノ恐ル可キ報道ヲ
聞ク之レニ關シ社長ヨリ兼テ大阪ノ俠客坂井ヲ援
助セラレアルコトノ内談アリ
武市利美氏来訪明治生命ノ敷地買入ノ事来月
迫延期致シ呉レ度ト申出アリ個々重役ニ了解ヲ得
ル為ナリ
杢村亀太郎氏来訪赤星氏ヨリ木村政次郎立
退キ強制執行ノ停止手續ヲ了シタリト報告アリ四時五十分
退出共楽俱樂部ニ立寄り六時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

清水小熊両家
結婚披露東京
会館断

【本文】

十一時出社各務謙吉氏郵船大谷登氏カ外遊ニ際
シ不用意ニ通信政務次官ノ電話ト才依頼ヲ電話
ニテ断リタル善后策ニ付来訪打合ノ結果一應白仁
氏ヲシテ秋田氏ニ釋明セシムル事トス
社長ニ昨日武市氏ノ申出ヲ話シ置ク
先達テ網屋ニ修理ヲ依頼シタル坂本龍馬ノ
佩刀大小出来上リ持参大ハ備州長船修理亮
盛光（應永中ノ上作ニ列ブモノ）小ハ短刀土佐吉光
（曆應中ノ下作ニ列ブモノ）研其他ニテ百弍拾円
ヲ支払

午後四時退出庄司ニテ散髪歸宅

山本熊太郎氏午後会社ニ来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船重役会午後

三時

田中義一男外相官

邸案内〇時半

山縣公銅像ノ件

断

青年会館郷土踊

井上会長案内

断

【本文】

十一時四十五分出社

土佐ノ藝術者トシテノ鬼才塗師鈴木素興来リテ援

助ヲ乞フ其金額ヲ問ヘハ八拾圓トノコトニ付百圓ヲ與フ

而シテ岩崎母堂古希ノ祝トシテ贈呈ス可キ手箱ノ

製作ヲ依頼ス素興子ハ有名ナル塗師六角紫水

氏ノ門下ニテ出藍ノ誉アリ

枡岡參與引見赤星地所部長引見

西岡竹次郎氏来訪

日本經濟聯盟ノ高島誠一氏余ヲ常務理事トシテ

推撰ノ件ニ付承諾ヲ求ムル為来訪過日團氏ヨリノ依

頼モアルニ付承諾ス

三越呉服店ノ倉地誠夫氏以太利首相ムソリニーノ息

ノ携ヘ来リタル絵畫百点ノ展覽ヲ来月中旬三越ニテ催

スニ付大使ヨリ八名之賛助人ヲ依頼シタク余ニ其一人トシ

テ豫メ倉地氏ヨリ内諾ノ交渉アリ熟考ノ上返事スル

コトトス」三時郵船重役会ニ列シ五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝国学士院授賞式

午後二時（返事不要）

【本文】

十二時出社

午後製鐵常務松田氏ヲ招キ八卷ノ身上變更ニ付

テ意見ヲ聞ク

山下亀三郎氏八重洲ビル引越挨拶ニ来ル

四時退出

夜分牧寺来ル容斉大堰―＊川＊ノ条幅（百五十円）ヲ

買約ス

寿美神戸ヨリ手紙来ル庭園ノ変化ニ驚キ居レ
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

武蔵野高等学校

開校式午前十時

断

【本文】

朝九時半千頭徳子子息暎臣氏ヲ伴ヒ自分ノ周
旋ニテ郵船ニ採用セラレタル挨拶ニ来ル
午後一時吉祥寺ニ赴ク四時小金井觀桜ノ為メ直
田ヲ伴ヒ之レニ赴カントスル際渡瀬夫婦福原次
男ト全車ニテ散駈ノ途次寄荘ス園内ヲ案内シ
小憩ノ後相伴フテ小金井堤ニ到ル境ノ浄水池
ヨリ車ヲ捨テ徒車狂喜放遊ノ群衆ヲ縫フテ小
金井橋ニ到リ歩ヲカヘス十余町ニシテ迎ヒノ車ニ会
シ相分レテ歸荘茶ヲ飲ミ直ニ歸途ニ就ク八
時前歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

加勢高知縣知事

案内 正午東京会館

縣出身代議士歡迎会

中央亭午後五時半

断

糧友会案内華族会

館午後五時半

請

京都ホテル岸田案内

午後六時帝国ホテル

断

【本文】

十一時参十分壽美神戸ヨリ歸京小林茂モ全

伴歸京ト聞ク少シク在神中ノ模様ヲ糺シ出社

暫時ニシテ東京会館ニ赴キ加勢知事ノ催サレタル

高知縣人ノ午餐会ニ臨ム知事持参ノ縣ノ野菜

果実ノ試食室戸保勝会ノ話ナドニテ三時頃退

出余興ノ鏡村＊カヽミ＊ノ劍踊ハ巧妙ナルモ危険ノモノナリ

五時半華族会館ニ赴ク糧友会ノ催ニカヽル土岐

章子爵ノイースト（酵母）ノ講演ニ引続キイー

ストヲ加味シタルパンビスケット其他ノ試食アリ

イーストノ説明ハ全然余ノ耳ニ新ラシク大ニ得タル

アルガ如キ心地ス九時＊半＊歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午渋沢子爵米壽

祝賀委員会 請

觀櫻御宴 二時半

無名会新喜樂午後

六時 請

市来市長歡迎会帝

国ホテル午後六時

【本文】

朝中川邦良及増田文治ナルモノ来リ余カ十時五十分

会社ノ玄關ニ入ラントスルトキ面会ヲ乞フ千田勘兵衛氏

ヲ面会セシメテ工業俱樂部ニ赴キ渋沢子爵米壽

祝賀ノ委員会ニ列席ス井上準之助氏遅レテ来リ協

議ニ入ル觀櫻御宴ニ遅ル、ノ恐アリ午餐ヲ半ニシテ

退席歸宅一時半壽美全乗新宿御苑ノ表門ニ向フ

信濃町ニ至ラサルニ自動車密集前進自由ナラズ御苑ニ

入りタルトキハ弐時二十五分ナリ參集シタルモノ約六七千人

今上陛下初ノ御召トテ一入賑ヒタリ 両陛下御揃ニテ

三時十五分渡御四時御退出思ヒ々々ニ退散余ハ車

ノ置場七号新宿通りノ正門ヨリ退出シタリ

午後六時帝國ホテルニ赴キ市来市長并ニ助役ノ歡迎会

ニ臨ミ食卓ノ開カ、ルト＊七時＊全時ニ退出新喜樂ニ於ケル無

名会ニ臨ム濱口、若槻、片岡町田幣原ノ前閣員ノ外床

次氏始メテ出席会衆二十四名十時前歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後十二時ノ間貴族
院議員会合宇垣邸
清友会午後四時
常磐屋、 請
田中首相ト会
見

【本文】

朝九時光村利之来リ父利藻氏ノ行動ニ付報告
スル処アリ舉動ヲ慎重ニスル様注意ス
十一時出社全半三菱保険会社重役会ニ臨ム
午後一時倉庫会社重役会列席
十一時鮎川義介ヨリ電話アリ田中首相釋明ノ
為会见致度ト申出アリタルニ付是非今夕都合致シ
呉レ度トノ依頼ニ付之レヲ諾シ清風会ノ出席ヲ断
ル

四時宇垣邸ニ赴ク会スルモノ＊自分＊池田、各務、結城ノ外水野溝
渕、大河内及藤村ノ八氏及主人ノ九人ナリ時局ニ付意見
ヲ交換結局不信任案通過ノ場合ハ再解散ヲ決
行ス可キモ常軌ヲ逸シタルモノ可成貴族院ヨリ注意
ノ法ナキカニ付協議ス
一度歸宅六時半義介宅ニ赴キ来会ノ首相ト面会ス食
後首相ヨリ久原ノ件ニ付挨拶釋明スル処アリ余其食
言ヲ責メ一國ノ首相ハ信義ヲ旨トシ女郎ノ如キ舉動アル可カラズト痛罵ス
首相飽迄モ余ノ了解ヲ求ム已ニ時期遅レタルニ付議會終了後直ニ決行ノコトニ言ヲ
カハシテ了ル首相九時歸去義介ト十時迄話シテ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

南米拓殖会社創立

協議会正午又ハ一時

渋沢子爵案内 請

△「以下は末尾へ」

【本文】

朝九時半中川邦良及増田文治ナル青年訪ネ

来ル未タ千田勘兵衛氏ヨリ何等聞カザルニ付面会

ヲ謝絶シタル処出社一時南米拓殖会社第二回ノ

協議会ノ為メ工業倶楽部ニ赴ントスル玄關口

ニテ又々兩人ニ出合フタルニ付未報告ヲ聴クノ閑ナシ

来訪ノ趣意書面ニテ申来ル可シト申置キ乗車

ス

創立協議会ノ模様ハ鐘紡ニテ貳拾万株ノ四分

ノ一貳百五拾万円全重役ニテ壺万五千株七拾五万

圓引受ノコトニナリタルニ付三菱＊井＊ノ有賀住友ノ湯川

ト相談ノ上自分ヨリ三菱ハ單ニ賛助人トシテ鐘紡

ノ計畫ニ參與ス可ク幹部ノ承認ヲ条件トスルモ三井

三菱各五千株、住友大倉安田ノ御三家ニ壺万株又ハ

三千株宛ヲ願フトスレハ其他ノ御連中少クモ千株宛

頒ツモ優ニ發起人并賛助人ニテ処要ノ半数ヲ突

破ス可ク以上ヲ公募ニ傳テハ伸縮自在ナル可シト申出テ湯川

古賀之レニ賛シ鐘紡ノ橋爪君ハ深く厚意ヲ謝シ三時過散会△

△渋沢子爵ハ中座

シタリ

歸社後高橋三宅川、

船越ノ三氏ヲ引

見

楠瀬康雄家事ノ
件相談ニ来ル
五時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京海上總會并二
重役会
十一時總會十一時半
重役会

出席返事

土佐木村両家結婚
披露 治卜静子
帝国ホテル午後六時
正午工業倶楽部
大川、藤田勅撰
祝賀会（三円五十錢）

出席返

事

【本文】

朝九時本山白雲氏来リ過般撮影ノ写真夫
婦ノ分ヲ示シ尚余ノスケツヲトリ辞去
十一時東京海上保険会社ノ總會引続キ開会ノ重
役会ニ臨ミ十二時半工業倶楽部ニ赴キ大川
平三郎藤田謙一両氏勅撰＊祝＊ノ午餐会ニ列ス
式時半出社
製鐵、造船及鉱業三社ニ＊呈出＊カトル退職手宛ニカゝル
意見書ヲ通読シ之レヲ青木氏ニ返ス尚製紙会社
ヨリ送り来リタル損益収支ノ二月末計算書ヲ閲
覧シ之レヲ製紙会社ニカヘス
五時四十五分退出大倉喜八郎氏（重体）ノ葵町ノ
本邸ニ病氣ヲ見舞ヒ直ニ帝国ホテルニ赴キ土佐孝
太郎氏長男ト木村林次郎氏次女トノ結婚披露ノ
宴ニ臨ム三谷一二氏夫婦媒酌タリ三谷ノ紹介土佐ノ挨
拶林慶大總長ノ答禮坂谷男ノ干杯ニテ終ル若槻

林権助男、松室致、鎌田謙吉氏ナド見へ中々盛会ナリキ

【欄外】

日本経済聯盟会々員晩餐会工業倶楽部午後六時断

日本女子大學校二十五年記念式午前十時断

*元*常磐ノ於高宝屋開店ノ披露ニ来ル

【日記の日付…昭和3年4月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

帝国工藝会東京
会館午後五時阪谷
会長案内 断
明治大学復興記念
式午後一時 断

【本文】

朝十一時出社
島村足穂氏馬關ニテ（渡台ノ途中）脳溢血症加養
中養生不叶死亡ノ旨坂本正治氏ヨリ電話アリ直ニ
斉藤謙氏ヲ介夫人ニ弔電ヲ送ル
一時歸宅壽美全道新宿ニ至リ一時半ノ小田原直行
ノ電車ニテ箱根ニ赴ク途次渋沢驛附近一面ノ菜花
ノ奇麗ナルヲ見ルテ

春たけて野にも山にも菜種咲き黄金波打

つ 渋沢の里

渋沢ノ驛ハ大秦野ノ内ナリ四十八瀬ノ溪流ニ到レハ兩岸
ノ山麓山吹ニ蔽ハル見事ナリ小＊田＊原湯本間自動車
夫ヨリ登山電車ニテ四時半強羅着東京ヨリ三時間
半ナリ天気々ヅカワシケレハケーブーカーニテ早雲山麓
ニ登リ山櫻ノ咲キタル模様ヲ眺望シテ下山別邸ニ
入ル昨秋以来ノ来莊神氣自ラ爽快ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後六時断

【本文】

夜来ノ豪雨午ヲ過クルモ尚小止ナシ止ムナク晝寐ス
気温下リ寒中ノ感アリ三時午餐ヲトリ急ニ
豫定ヲ変シ五時二十分ノ電車ニテ壽美、春ト共ニ
下山六時半ノ小田原急行電車ニ搭乗ス風加ハリ
雨益々甚シ八時半新宿着立原氏ニ出合フ八時四
十五分歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

夜分須佐天斉及村
上鳳湖ノ兄弟来訪
牧寺ヨリ本日落札ノ
守住貫魚ノ宇治川
先陣爭ト楓湖ノ
日本武尊ノ二幅ヲ
送り来ル先者百八
拾九圓後者ハ單
ニ八拾九圓也
橋爪氏ハ取締役
名ハ捨三郎

【本文】

昨日来ノ大雨今朝ニ至リ漸ク霽ル
朝九時牧寺三樹来ル武井家賣立ニ付三点注文ヲ出ス
十一時四十分出社直ニ社長ニ対面（昨夜箱根ヲ圣京都
ヨリ歸京）南米拓殖会社創立株賛助人トシテ五千株
引受ノ承認ヲ得タリ
午後今幡西衛氏吉松茂太郎氏代理トシテ坂本中岡
両士銅像建立費両岩崎家ノ寄附金五千圓受取ニ
来ル小切手ヲ以テ直ニ吉松氏ニ送金其旨ヲ通シ置ク
鐘紡取締役福原八郎氏南米拓殖株引受ノ件ヲ
確メニ来ル橋爪取締役ニ其旨返答タル旨挨拶ス
朝鮮總督府政務總監池上四郎氏并ニ仝府局長連
ニ明夕六時山口ニ招状ヲ発ス」加藤武男及松田貞次郎氏引
見」
四時半退出大倉喜八郎氏昨夕逝去（九十二歳）ニ付悔ニ
鬼*立*寄り歸宅寿美吉祥寺ニ往返

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

江中、岡両家結婚披露
帝国ホテル午後
四時半

池上政務總監招

待山口午後五時半

今朝吉松大將及森
茂ノ両氏坂本中岡
両氏銅像寄附
金ニ対シ自宅ニ挨拶
ニ来ル

【本文】

朝九時光村利之来ル擔保以外ノ貸金ヲ公正
証書トナスノ申出アリ

十一時半出社

午後一時半ヨリ社長両常務ト自分ノ協議会

奥村理事欠席

午後五時山口ニ到リ池上朝鮮政務總監ノ来ル

ヲ待五時半甘蔗義邦福士未之助ノ両秘書ト

共ニ来ル次テ生田内務局長（清三郎）林経理課長

（茂樹）児玉商工課長（高信）水田司計課長（直昌

草間財務局長（秀雄）殿リス浅利警務局長

（三郎）山本通信局長（犀藏）ハ差支ヘ不参主人側ハ

青木、舟越、三好、奥村、船田、杢田、佐藤、清水禮

三ト余ノ九人也小鈴、ノ踊リニ伯雀名奉行跡

部甲斐守ノ講談ノ余興アリ九時半帰宅

河井寛次郎後援会第三年度分式百五十拾円一番町清水

楊之助内後援会宛ニ送金ス

【欄外】

渋沢子爵米壽祝賀会發起人承諾申送ル

午後又中川、増田ノ兩人来ル秀島秘書役ヲシテ説得再ヒ来ルコトナカラシム

宇治電

定時總會

【日記の日付…昭和3年4月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

江口健助岡孝子
ト結婚披露帝国
ホテル午後四時半請
日本経済聯盟常
務理事会午後三時
断

【本文】

朝十一時出勤ノ途次池上總監ヲ訪問セントシ誤テ台
灣總督府出張所ニ入り後藤民政長官ニ面談挨
拶ヲナシ出テ、朝鮮總督出張所ヲ訪フ池上總監
不在刺ヲ残シテ出社
午後一時商事会社重役会ニ列ス
杓村亀太郎氏来訪光村ノ世話シ置ク
島村足穂氏葬儀ニ付供物取計方ヲ大阪山
室宗文氏ニ依頼ス
午後四時半家内ト共ニ江口定条氏令息岡実氏
ノ次女ト結婚披露ノ茶ニ帝国ホテルニ臨ム媒酌
下村宏氏ノ紹介挨拶ニ対シ内田康哉伯ノ祝辞引
続キ仙石貢氏ノ両家ニ対スル干杯アリ余ハ江口氏ノ
親友タル廉ヲ以テ要セラレテ新郎ニ対スル訓戒
的演説ヲ試ミ五百式十人参会ノ衆ノ喝采ヲ博シ
タリ六時半帰宅

此朝清晨ノ上野高橋家第二回落札陶器ヲ持参ス十一點ヲ留メ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文明協会々長大隈信
常侯案内午後二時
航空問題説明 断
華族会館
海軍協会外七合催
杢波博士退職慰
劳会午後六時
断

【本文】

朝藤野杢九郎氏来ル明後日強羅別邸修築
設計ノ為メ箱根ニ赴クニ付電話買受ニ付宮ノ下茶
谷ヨリ申出ノコト郵便局ニ付取調ヲ依頼ス
十二時出社
午後一時内燃機会社航空機会社ト改名ノ總
会ニ列席ス原案可決
光村利之来ル杢村ト打合セノコト話シ置ク
実業世界ノ理事 来ル又々援助ノ相
談ニ付断リ置ク本人不平ノ色アリ
五時歸宅
薄暮三井ノ有賀氏ヨリ明政会ノ主張産業振
興局（劳資双方ヨリ人ヲ出シ）設置民政党鵜飲ノ件ニ付
再度電話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部臨
時總會御大典献上品
二付午後五時
共楽会全七時断
若杉築港總會并
重役会断
日本郵船重役会
午後三時

【本文】

朝十時岡實氏江口家ト結婚披露ノ際出席口演
シタル挨拶ニ来ル
十二時出社
午後三時郵船会社重役会参列
全五時*半*工業倶楽部ノ總會ニ臨ム已ニ原案可決ノ
後ナリ
全六時池田成彬氏邸ニ於ケル時局談合会ニ臨ム
大河内正敏子不参宇垣藤村、水野、溝口、各務、
結城及余ノ七名ナリ十時半散会

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日仏会館理事会

并評議会午後式時

断

井上育英会午後六

時工業倶楽部

断

【本文】

十一時出社正彦上京対面ス

午後光村利之来ル工場敷地ニ付法庭ニテ仲裁

裁判アリ結局強情ニ主張シタルモ式百坪壹万千

五百円ナラデハ纏ル見込ナシトノコトニ付熟考ノ末之レニ

全意ス

午後式時*半*大倉喜八郎氏ノ告別式ニ会葬シテ歸

宅贈華一千会葬者壹万翁モ亦仕合セ者ナルカナ

午後四時半吉祥寺別邸ニ赴ク躑躅開キ始メ山

吹咲乱レテ奇麗ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

本日天長節新帝始メテノ觀兵式アリ
近藤眞一氏來訪正彦ヘノ餞別ヲ持參ス
夜ニ入りテ正彦來ル由紀子縁談未タ進捗セサルニ付
両親ノ意向ヲ傳ヘ一應此際打切りノ事ニ談合ス
藤野裕九郎來リ箱根台処改造ノ件并ニ買受電
話ニ付茶谷ヨリ申出ニ付聞糾ノ件報告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年4月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

正彦午前七時ヨリ工場視察ニ赴ク
十時五十分吉祥寺発出社壽美ハ昨夜談合ノ結
果トシテ藤田由紀子縁談断リノ為平沢夫人ノ許
ニ赴ク
午後一時鉦業会社期末重役会ニ臨ミ總會提出
ノ原案ヲ可決ス
昭和貳年度三菱会社損益処分案ヲ決定ス
光村利之来ル工場敷地壺万千貳百五拾圓ニテ協
議調フタリト報告アリ
杓村亀太郎氏来訪光村工場ニ關シ打合セアリ
湯川寛吉氏宛時局談合会ニ賛同方申送ル
五時退出歸宅
曾根忠兵衛氏過日金沢ヨリ浪花牡丹ト称スル菓子ヲ得
ラルニ付 おもひかけなく越より牡丹餅浪花*○○*さて
おき喰すはなるまい眞多謝々々 と申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

天満宮一千二十五年

奉祝会午前十時

北野会主催 断

【本文】

朝江口春子子息健助氏夫婦ヲ全道挨拶ニ来
ル

牧寺三樹来ル貫魚宇治川先陣楓湖日本武尊

ノ二幅落札代貳百七拾八圓ヲ支払フ

十二時出社々長欠勤

午後一時半三井銀行ニ池田成彬氏ヲ訪ヒ過日晚

餐ノ挨拶ヲ兼ネ本日二条公邸ニ於ケル万葉集

聴講会出席難致旨断リ置ク歸途メイデー

ノ職工示威運動ノ行列ニ出遇フ

樺太石油ノ中里社長島村金次郎全社専務事務

取扱辞任ニ付挨拶ニ来ル

立原氏来社ニ付正彦縁談打切りノ旨ヲ傳フ

午後三時半家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ昨年中会社

全体ノ損益表ヲ呈シ昨年度本社ノ利益処分案ノ承

認ヲ享ク坐ニ幣原男アリ政治話ニ花咲ク

五時歸宅夜ニ入リテ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

加藤恭平送別会

金田中午後五時

平沢引見、各務白仁

来訪

正彦歸神

家庭事務処訪問大

久保利通氏五十年記

念ノコトヲ傳フ

【本文】

午前十一時出社

先月末藤田由紀子縁談断リニ対シ先方ノ周章

大方ナラス親族決議ノ上之レガ回復ノ為由紀子ノ父

好三郎氏平沢幹氏訪問懇願アリタリト聞キ平沢

氏ヲ招キ其顛末ヲ聞ク

家庭事務処ニ茅町男訪問昨年中ノ本社并分系*ノ際昨日依頼セラレタル*

大久保利通侯五十年忌記念事業ニ付発起人タ

ルノ件ヲ社長ニ話シ社長承諾ス總裁西園寺公会长

徳川公ナリ

各務謙吉白仁武ノ両氏引次キ来訪井上準之助氏申込

ノ原富太郎氏取締役引退井坂孝氏推撰ノ件ナリ条

件付ノ引退ハ断ル事トス

五時田金中ニテ催サレタル加藤恭平氏渡米送別ヲ兼

ネタル懇親会ニ臨ム会スル者三十三名盛会ナリ

正彦歸神縁談回復ノコト容易ニ承諾セズ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

一時服部訪問、江木
翼来

樺山資英来訪不在

【本文】

十二時出社

昨日ノ電話打合せニ基キ服部一三氏ヲステーション

ホテルニ訪フ楠公社修膳費寄附金ノコトニ付再度

依頼アリ三万圓トノコトナリシモソハ六ヶ敷カル可ク詮議

ノ上返答スルコトトシ歸リテ之レヲ社長ト協議シ弍万圓

出損ノ事トス

弍時江木翼氏来リ＊故加藤伯ノ秘書＊松本忠雄氏洋行費補助ノ依

頼アリ会社ニ關セザルヲ以テ茅町男ニ相談ス可シト返事

ス

不在中樺山資英氏来ル大久保故侯記念事業ノ

件ナリ

五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

桐島緒方（友一ト恭子）両家結婚披露
午後五時帝国ホテル

【本文】

十二時出社出社ノ前光村利之来ル
平沢幹氏ヲ招キ藤田好三郎氏へ返事ノ趣意ヲ傳フ

午後貳時郵船重役会總會ヲ二十五日ト定メ之レニ呈出ス可キ原案ヲ議了ス

午後五時壽美ノ来ルヲ待帝国ホテルニ於ケル桐島緒方両家ノ結婚披露宴ニ臨ム串田氏夫婦媒酌来会者約四百貳十人桐島氏一世一代ノ招宴ト思フ伯雀ノ講談杵屋勘次ノ新浦島ノ長唄ノ余興二次テ宴ニ徒ル媒介ノ紹介ニ対シテ後藤子爵ノ答禮アリ辞頗ル振ハス駿馬モ老テハ驚馬ニ劣ルノ感アリ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社

社長ニ郵船重役会ノ模様ヲ報告ス

家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ大久保故侯五十

年忌記念事業發起人社長承諾ノ旨ヲ通シ

併セテ江木翼氏依頼ノ松本忠雄氏洋行費

補助（約三千円）ノコトヲ相談ス加藤ノ關係ニ付キ未亡

人ト相談考慮ス可シトノ事ニ付夜分電話ニ

テ之レヲ江木氏ニ通シ本人ヲシテ親敷男爵ヲ訪ハ

シムルコトトス

神戸楠公社修膳費ノ内へ金貳万圓寄附ス可

シトステーションホテル宿泊ノ服部一三氏ニ申送ル

四時退出歸宅

藤野裕九郎氏ニ茶谷ノ来信ト日本電力会社ヨ

リ一月ヨリ四月迄ノ点燈料請求書ヲ渡シ明後日

強羅ニテ永策取糺ヲ依頼シ全時ニ支払豫備トシテ

金貳拾円ヲ渡ス（電燈料金ノ）

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

耳川筋田代発電

所起工披露午前

十一時 断

正午矢野恒太氏自

宅案内

【本文】

朝光村利之来ル

十一時発矢野恒太氏調布田園都市ニ於ケル

新邸ニ赴ク招待ノ名義ハ將碁会ナリ相集ヒル

モノ林権助男柳沢伯三井高精男藤村、江

口、福島、楽天、今（碁客）等十数名午餐ノ

後全邸園遊会ノ活動写真アリ而シテ碁戦ニ

及フ余ハ藤村ト対局一勝二敗四時辞シテ吉祥

寺ニ赴ク山吹已ニ謝シテ霧島獨リ奢レリ

六時壽美来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後一時華族会館
日本婦人海外協会
案内 断

【本文】

十一時四十五分吉祥寺ヨリ出社
午後貳時頃小松弁護士来訪光村工場敷地
買収ノ日ヲ本月十四日午後ト打合ス引続テ枡村亀
太郎氏来訪
午後五時過歸宅寿美ヨリ*昨日*平沢夫人ノ確メタル
藤田由紀子ノ意向ヲ聴取ス寿美ハ午後吉
祥寺ヨリノ歸途堀ノ内ニ片岡未亡人ヲ訪ヒ七時頃
歸宅シタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

電気協会外二学会

大会仙台ニテ

断

正午博覧会第一

会場迎賓館

午後四時宇垣邸

藤山氏自宅園遊会

午後二時断

【本文】

朝九時光村利之来ル自分ノ心理ヲ話シ置ク
十一時十五分出社全四十五分上野精養軒ニ於
ケル大典記念国産振興博覧会協賛会ノ催ニカ、
ル会員招待ノ宴ニ臨ム星野錫会長ノ挨拶ニ次
キ余ハ来会者五百名ヲ代表シテ答辞ヲ述ブル
コトヲ余儀ナクセラレタリ
式後雨ヲ犯シテ一寸会場ヲノゾキテ式時半歸社
社長ト対談彦弥太君次ノ見習場処ヲ相談
ス

奥村理事引見ス關東水電ノ話ナリ

出社ノトキ住友ノ湯川氏来訪今夕参会ノ人数申

置ク四時宇垣大将邸ニ赴ク大河内正敏子欠席

宇垣大将ヨリ濟南事件并ニ今朝第三次出兵

会議ノ模様報告アリ晚餐ノ饗ヲ享ケ八時

半歸宅寿美ハ甘露寺夫婦外遊ヲ東京驛ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中須賀送金

【本文】

朝来イヤニ頭重シ十一時半出社
弘道館寄附金尅万五千円也ハ自分郷男ニ口頭申入
レヲ正式ノモノト取扱差支ナキ旨嘉納治五郎氏ニ
返事ス
国本中須賀叔母ノ家計費貳百円弘瀬幸猪宛ニ
送金ス
午後一時半樺山資英氏来訪大久保故侯五十回忌記
念計畫發起人ノ件ナリ
團琢磨及服部一三氏ト湊川神社ノ件ニテ電話三
井モ楠公社ニ貳万円出捐スト團氏話ス
四時退出歸宅神戸谷井夫婦吉祥寺ニ見ユ（明日）
トノコトニテ壽美下見分ニ赴キ＊夜＊十一時半歸宅
田中隆三氏藤田男爵目白椿山莊賣却ノ件ニテ来社

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

午後五時赤坂溜池
三会堂林務主任案
内川瀬山林会々長及
本多森林会々長催

断

高輪邸午餐

原、有吉案内

午後三時半島村

久世両家結婚披露

ノ茶東京会館

午前十時半込区役処

落成披露

【本文】

十一時出社十二時高輪邸ニ於ケル午餐会ニ赴ク
賓客ハ有吉横濱市長及原富太郎ノ両氏陪席
ハ自分、串田、松岡、三橋、永峯、江川外ニ岩寄輝
弥君アリ原君ハ光琳ニ私淑シ且鑑識アルヲ以テ
岩寄男爵ハ殊ニ名画ヲ陳列シタリ宗達、祥
啓（龍杏落款）周文、光琳等名人ノ屏風各一
隻其他和漢ノ名幅ヲ掲ケタリ原氏歎賞ヲ
カス
三時四十分丸ノ内ニカヘリ東京会館ニ於ケル久世
島村（浅夫）両家ノ結婚披露ノ茶ニ臨ム席ニ
谷井保氏夫婦アリ夫人ハ本日吉祥寺ノ別邸
ニ於テ壽美ノ歡待ニ対シ特ニ謝意ヲ表シタ
リ
壽美ハ夜十一時半過福原秀子、枡谷音三
谷井夫人ナドノ午餐ノ接待ヲ終ヘテ歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝九時藤野枡九郎氏来訪一昨強羅ニ赴キ昨夕
歸京別荘台処改修ノ模様并ニ電話買入紛議
ニ付永策取糺ノ顛末報告アリ
十一時十五分出社理事會列席十一時半枡村龜
太郎氏来訪光村工場内機械ノ件ニ係ル
井上日銀總裁来訪航空會社設立委員長撰定
ノ件ナリ

文部次官栗屋謙氏代理トシテ東京博物館長

文部督學官秋保安治氏産業教育展覽會

収支不足金三千円三井ト折半出捐ノ依頼アリ三井ニモ

申込ルノナラバ双方打合ノ上返事ス可シト申置キ之レヲ青

木常務ニ傳ヘ置ク

加藤銀行常務引見

彦弥太君并三谷鉷業會長尾去沢荒川両鉷山

巡視ノ処今朝歸京出社面會四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日佛会館及日仏協会
催ドフラン教授及レビ
氏夫婦送別正午工
業倶楽部 断

【本文】

十一時出社
正午工業倶楽部ニ到リ支那平和陳告ヲナス
商工会議処其他ヨリノ提案ヲ經濟聯盟常
任理事ト相共ニ協議シ其時機ニ非ラズト認
ムルノ趣意ヲ交渉セシムルコトトス
昨日スイスヨリ歸朝ノ西郷造船技師ヨリ
全地留學中ノ模様ヲ聴取ス
今朝正彦神戸ヨリ上京対面
小松傳一郎氏来社十四日梅村地処買入登記ノ件
ニ付打合ス
四時退出河内屋ノ宴会ニ赴キ（航空会社設立委員
長打合ノ件）九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

神戸高商開校二十

五年記念式午前十時

断

【本文】

午後一時夫婦雨ヲ犯シテ吉祥寺ニ赴ク到ル

頃雨止ム

正彦、井上、久原、近藤、森、藤田政輔方ニ暇乞

ニ赴キ午後桐蔭会ニ出席夜十時頃来祥

縁談ノ件ヲ話シ歸朝迄現状維持ノ趣意ニ

テ先方ニ返事スルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

長田神社正遷座
祭祝祭午前十時

断

學士会館落成披

露午後四時

請

【本文】

六時起床正彦ハ八時東京ニ赴ク自分十時半
出社

光村工場ノ一部梅村ノ地処賣買登記ヲ了ス

金匁万千式百五十円ヲ式百坪ニ対シテ支払フ小裕来ル

工業倶楽部ノ主事膳氏来訪

裕村亀太郎氏来訪

午後四時半新築ノ學士会館落成披露ノ

宴会ニ臨ミ九時半歸宅

義介ヨリ明夕八時半過全人宅ニテ田中首相

会见ノ申込ヲ傳フ

寿美平沢夫人ヲ介シテ藤田ニ返事シタル件

先方全然異議ナキトノコトニ付明後日午餐ヲ

饗スルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

田中首相ト義介
宅ニテ会談

【本文】

十一時半出社

午後一時ヨリ弐時迄社長、常務理事トノ例ノ会合アリ

午後弐時小裕傳一郎氏来社光村工場入札（十六日）

ノ件ニテ全氏ニ壹万千余圓ノ金員領収証正彦調

印ト分ト現金四千圓ヲ渡ス下俵名義ニテ壹万五

千余円ニテ入札ノ筈ナリ

五時退出小裕屋ニ赴キ八時半鮎川義介宅ニ到リ

全五十分田中首相ノ来着ヲ待チ全氏ヨリ久原

入閣決行ノ意向ヲ聴ク望月氏ヲ内務ニ廻シ久

原ヲ其跡釜ニ据エル内意ナリ尚右ハ他日外相タラシ

ムル階段タルノ釋明アリ十時半首相退出跡ニ

残りテ二十二日頃（三土大阪ヨリ歸京ノ上）迄ハ数日アルニ

付尚油断ス可カラズト義介ニ注意十二時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

無名会午後六時

片岡及児玉 請

幹事

藤田好三郎夫妻

及悠紀子ヲ吉祥

寺ニ招ク

【本文】

朝九時十五分正彦全道吉祥寺ニ赴ク

正午藤田好三郎氏夫婦及悠紀子平沢幹氏

夫婦来莊午餐ヲ共ニシテ閑話此間正彦悠紀

子対談ノ機会アラシム五時半一全退出

六時半木挽町新喜楽ニ赴キ無名会ニ列席会ス

ルモノ二十人片岡直温児玉謙次ノ両氏幹事若槻

濱口、安達、幣原江木ノ前閣員出席次回ハ来

月十五日團 ノ両氏幹事ニ指命セラル九時半

歸宅

壽美十一時半吉祥寺ヨリ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

久原光夫来ル
東京海上保険
重役会 断

壽美ハ大森ヨリ中
野平沢氏宅ニ挨拶
ニ赴ク

【本文】

朝九時半飯田藤二郎氏夫婦正彦外遊ニ付餞
別品持参挨拶ニ来ル
牧寺ニ楓湖蟬丸ノ幅代四拾八圓ヲ支払フ
三谷一二夫人及太刀川平治夫人正彦外遊ノ挨拶
ニ来ル三好重道夫人全断各餞別品ヲ送ラル
十二時壽美全道出社寿美ハ八重洲ヒル錦水ニテ
正彦并ニ全人友人桐島及中島（正武氏男）ト午餐ヲ
共ニシ正彦ト共ニ大森ノ青木ニ赴ク正彦ハ曾根、洪
谷、舟越ノ方ニ暇乞ニ廻ル
正彦ノ信用状（三菱銀行発行）三百磅（二ヶ年有効）
ヲ取組尚全人白山丸船客（一等獨部屋）乗船料
六百四拾六圓*余*（五割引）ヲ郵船会社ニ支払フ
明治生命ノ藤田（謙）専務全社処在ノ地処千二百
円荒地二千円ノ割ニテ買約決定ノ挨拶ニ来ル
社長ヨリ水電ノ件ニテ三好朝鮮派遣ノ話アリ五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝十時平沢夫人来ル
全時萩原唯一氏正彦外遊ノ挨拶ニ来ル餞別品
全半塩田泰介氏夫人全上
十一時十五分出社理事会出席
壽美処有久原鉱業新株二〇〇壺株拾貳円五
十銭ノ払込ヲ了ス（二五株トナル）
光村利之来ル全工場整理ノ件ニ付コロタイフ印刷
業湯田坂奥左衛門氏来訪（神田区三崎町三丁
目百番地）
土居貞弥来ル
午後二時過郵船重役会ニ臨ミ定時總會提出ノ議
案其他ヲ議了ス
四時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

十一時正彦全道出社ノ途次大川田中事務処ニ
立寄り大川平三郎田中栄八郎其他両氏ノ一
族近親ニ対面正彦ヲ引合セ十二時出社

午後一時正彦全伴会社ノ重役ニ出立ノ挨拶ニ
回ル

午後三時二十五分発小林茂ヲツレ強羅ニ赴ク
車内三宅川、舟越夫妻全乗三宅川ハ二ノ宮ニ
舟越ハ宮ノ下ニ余ノ強羅ニ着シタルハ六時三十分
過ナリ新緑ノ眺スカスガシ十一時過就眠
台処ハ大半出来上レリ藤野トハ ニテ行違
ヒタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

箱根岩崎邸園遊
会午前十一時半

【本文】

七時起床永策二家計費トシテ百圓ヲ渡シ
置ク

十時茂全道二ノ平ヨリ自動車ニテ芦ノ湖畔岩
崎別邸ニ到ル余先登ナリ招ヲ受ケタル連中相
続テ到ル男女約百二十名躑躅真盛リニテ壮
觀ナリ園内ヲ参策ス雲晴レ富士ノスカタ頭ハ
ル尚山麓迄雲アリ午餐ニ引続キ茶菓ノ饗
ヲ享ク

友禅ノ筆も及はぬ躑躅かな

式時半退出武田、立原ノ両氏ト全乗下山三時半

小田原着急行小田電ニ乗リ五時半新宿着

全四十分歸宅

正彦壽美ト共二八時四十*五*分ノ汽車ニテ下神典夫

幸ニ上京正彦ヲ見送り全人カヘリテ陳*訓*告スル処ア

リ洋子ノ結婚費五百円ヲ典夫ノ勘定口ヨリ立替

ヘ支払ノコトヲ村岡并ニ中須賀叔母ニ申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

水難救済会評議員
会華族会館午

後三時断

工業倶楽部聯合

茶話会午後三時
断

午前一時半

強震

【本文】

本日午前一時半大震災以来ノ強震アリ就寐
早々夢ヲ破ラル宿泊中ノ小林茂及井上老人余ノ
部屋ニ馳付来ル大事ニ至ラズシテ止ム爾来今晚
迄余震五回殆ンド睡眠ノ暇ナシ震源地ハ東
南東十五キロメートルノ地点江戸川々ロナリト
十一時出社

午後一時能見愛太郎、裕本忠雄、裕村亀太郎及

奥村正雄氏引見三好常務ノ朝鮮出張ニ付水

電ニ付特ニ注意スル処アリ

留守中ノ事ヲ秘書役及青木常務ニ頼ミ置ク

三時退出丸ビル日宅、銀座青木堂ニテ買物ヲナシ歸

宅月末迄経費宛ニ金百圓ヲ井上ニ渡ス

八時四十五分ノ汽車ニテ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会外相官邸

田中首相案内

断

【本文】

午前十時頃神戸驛着一列車先に到着シタル小林
茂全驛ニ待合セ居レリ共ニ長田ノ別邸ニ入ル庭園
築造ノ跡ヲ尋ネテ外出セス
山本直孝夫婦先後シテ来ル政栄モ亦大阪ヨリ
来ル正彦ハ尚青服ニテ工場ニ出勤セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前中曾根忠兵衛氏宅ヲ訪ヒ細君ニ面接ス
午後銀行并ニ造船処ニ至リ正彦ノ為ニ挨拶
ス

午後六時宝屋ニ久原清子、泰＊ヒロ＊子、井上貞子ヲ招
キ見送りノ為メ来神シタル藤田夫人、悠紀子ノ兩人
ト共ニ夫婦正彦ヲ合セテ八人晚餐ヲ共ニス
九時半歸＊莊＊邸島村秀雄正彦旅行券修正ノ分
ヲ持参シ来リ待ツ正彦父任氏ヲオリエンタルホテル
ニ訪フテ歸ル遅ク漸ク十時半歸ル為メニ秀雄八十
二時頃立歸レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

*少雨*曇

〔予記〕

白山丸ニテ正彦
出立

【本文】

朝少シク雨降ル十時出立ノ頃雨止ミタリ十時半中ノ
突堤着京都ヨリノ特別列車ハ已ニウワーフニ着シ
乗客乗船中ナリ久原母子已ニ休憩庫ノ楼上ニ
アリ藤田悠紀子母子次テ来ル井上貞子夫婦造船
電気、銀行倉庫ノ連中多数ノ見送りアリ定刻
出帆ノ十二時ニ至レバ各自テープヲ投シテ黄紫青
白糸相乱レテ名残ヲ惜ム壯觀ナリ悠紀子ハ下
テキノウオールニ沿フテ立チタリシガ船白山丸ノ進行ヲ
始ムルヤ堪ヘズヤアリケン久原泰 子ヲ棄テ、突進
シ段梯子ヲ上リ高クハンケチヲ振リテ名残ヲ惜ム正
彦モ亦帽ヲフリテ之レニ答フ之レモ亦馳テ舳ニ行キ遠カ
ル迄見送リタリ天気次第ニ朗ニ波静両岸風光
掬ス可シ大中瀬戸ニ入ルニ先チ夫婦船長奥野氏ニ面
会シテ正彦ノ保護ヲ託ス夜十時頃海上火焰ノ炎々
タルヲ見ル四阪島住友製煉処ナリ十一時就眠

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

時*?*局談合会四時

住友邸

【本文】

朝ノ内ハ曇リタレトモ後晴天トナル白山丸八時門司入
港九時夫婦正彦、武内ヲ伴ヒ上陸大吉ニ入ル朝飯ヲ済
マセ壽美正彦全道十時先ツ長府ニ貝島節子ヲ尋ネ
十一時鮎川ニ赴キ姑ヲ訪ヒ節子夫人ト共ニ母子孫机
ヲ夾ミテ午餐ノ饗應ヲ享ク
三時正彦ヲ伴フテ歸宿六時郵船正副支配人奥野白
山丸船長及 機関長三菱支店、倉庫造船ノ正副長
国司浩介、貝島太市ノ諸氏ヲ招キ正彦、竹内ノ為メニ
晚餐ヲ饗ス
鮎川ニ居残リタル壽美ハ十二時前歸宿セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

正午白山丸上海ニ向ケ解纜見送り福原及貝島夫婦
国司母子夫婦会社員正彦ノ友人等ナリ船ヲ追
フテ巖流島附近ニ至リ艇ヲ廻ス

鹿島立我児に恙あらせじと祈るも親の

なさけなりけり

午後三時壽美小林全道下關発車四時厚狭驛

着全四十分萩線ニ轉乗六時半光明市驛着

自動車ニテ約十分千崎着旅館橋長別館ニ入ル海

辺ニ建テル僊末ナル旅宿ナルモ食膳ニ上ル魚介ノ鮮

良ナルヲ以テ不快ヲ医セリ千崎ニ立寄りタルハ青海

島見物ノ為メナリ

艇＊ふな＊ばたに打こむ浪もしらぬけに

妻＊つま＊は吾子の術衛＊船を＊見送る

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月27日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港總会前

重役会午前十一時

断

工業俱樂部臨

時總会

【本文】

此日絶好ノ天気ナリ壽美ハ朝早ク魚市場ノ見物ニ赴ケリ

石油発動船ヲ雇ヒ八時ヨリ十二時迄四時間ニ青海島

ヲ一周ス奇巖絶景連續展開ス百景ノ雄ナルモノナリ

島周圍七里＊里＊内ニ淡水湖アリ又大日比の＊ニ＊有名ナル尼寺アリ

日本海ノ海戦ハ北方二十里ノ処ニ行ハレ当時砲声ノ陰＊殷＊々

タルヲ聞ケリト云ヘリ

武時旅宿ヲ出テ深川（今湯本ト称ス温泉アリ）ニ赴キ深川

ノ陶窯ヲ視ント称ス窯元遠ク現ニ製作ナシトノ事ニ付見合セ

二等品一、二点ヲ購ヒ轉シテ大寧寺ニ赴キ大内義隆自

殺ノ跡ヲ弔ヒ（従者屠腹シテハラワタヲ打ツケタル樓門今ハコボ

タレテナシ）四時十分ノ汽車ニテ全処発光明市ニテ小林ニ出合

セ六時半萩驛着富田屋旅館ニ入ル旅装ヲトカズ

直ニ城跡ニ赴ク道々輝元夫妻ノ墓アリ城跡今公園トナ

ル内ニ毛利大膳太夫力下級ノ志士ト會合ノ便ニ供シタル茶

席アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時頃ヨリ壽美ト共ニ徒歩ニテ市内ヲ散策シ＊西田町＊上田伊八陶器店ニテ深川焼若干岡本亀三郎骨董店ニテ朝鮮水指式個（八十円四拾円）オランタ水指壺個（十五円）唐物小箱（三十五円）オランタサラダ皿（十円）唐物＊六拾円＊釣花生等式百六拾圓ヲ購ヒ歸宿午後貳時壽美小林ト共ニ自動車ニテ枳陰神社ニ参拝枳下塾及枳陰幽屏セラレタル仝氏兄ノ宅伊藤博文公ノ旧宅○ヲ見越ケ濱ニ赴キ魚介生息ノ池ヲ案内時ニ干潮ニテ復昨年ノ光景ナシ壽美大ニ失望ス歸途生ケ洲ニ立寄り七時頃歸宿ス主人ノ息東道ス

○毛利歴代ノ墓所（此所ニ切腹申付ケラレタル福原、国司、益田、ノ三家老及周布ノ墓アリ）

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

文明協会午後二時
華族会館 断

【本文】

朝八時自動車ニテ富*トミ*田屋ヲ発ス若主人案内役トシテ
全乗ス萩ヨリ須佐ニ至ル約十里山岸ニ沿フテ屈曲ス風光明
美ナルモ崖断絶壁危険甚シ十時須佐着全四十分発
江崎、飯浦、戸田小濱ノ三驛ヲ歴テ石見益田二十一時三十
式分着全処 ニテ午餐一時十三分全処発濱田
ヲ式時四十分通過五時三十分出雲今市着全処ニテ乗替
六時十分発全五十七分杤江市着皆美館ニ入ル旅
館ハ大橋川ヲ渡リ左折シタル宍道湖岸ニアリ風光美
ナリ特ニ夜分漁舟ノ点火ハ詩趣アリ湖ハ淡水ナレトモ水
浅ク風波ノ為メ湖面ノ濁色アルヲ惜ム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

善光寺内高綱ノ墓に
詣て

ぬかつけは壽永ノ昔
偲はるる生月をどる

宇治の川波

【本文】

朝八時四十分杣江驛發逆ニ湯町穴道莊原直江ノ
四驛ヲ歴テ今市着（九、二七）九時三十三分發朝山驛ヲ歴
テ全四十七分大社驛着いなばや旅館番頭ノ出迎ヲ受ケ社
頭ニテ下車徒歩ニテ大社ニ参拝ス社殿ノ作り他ニ異ナリタルモ
ノアリ本殿ヲ廻リテ神々ノ宿殿并ヒ建ツ塩竈ノ神尤モ繁
昌スト云フ本殿ニ近ク嬖妃ノ社アルモ何トナクオカシ後ノ山ヲ八雲
山ト云ヒ左右ヲ霍山、龜山ト云フ宮司千家、ノ両家ハ神代
ヨリ男系ニテ相続セラル、ト云フいなば屋ニテ午餐十二時四
十分大社驛發一時五十六分杣江歸着旅宿ニ入ル
四時旅宿ノ主人ノ案内ニテ一行不昧公ノ茶席菅田庵ヲ
視ル庵ハ郊外ニアリ山莊幽雅ナリ眺望モ佳シ庵内＊蒸＊ムシ風呂
ノ設アリ今旧家老某氏ノ有タリ薄茶ノ饗ヲ享ケ庭内ヲ
撮影シ歸途、杣平家歴代ノ家廟及堀尾吉晴ノ築キタル
天守閣并ニ杣平直政ノ銅像ヲ視更ニ北ニ迂回シテ善光寺内
佐々木高綱ノ墓ニ詣テ又 寺ニ於ケル堀尾吉晴ノ墓ニ手
向ケ薄墓歸宿ス高綱ハ鎌倉ヲ脱シ弟義清ノ采地ニ来リ此処ニテ
終レリト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年5月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

美保ヶ關行ノ船上
にて

波静船の進みもなめ
らかに霞をこめて出雲

富士見ゆ（大山の事なり）

船上山（長年）

船上の山乃麓を過くる

身の仰くは君か蹟な

りけり

船上の山見て思ふ隠

岐ノ島霞かくれに

かもめ飛ひかふ

【本文】

朝九時旅館ヲ辞シ主人ニ送ラレテ大橋川ノ渡船場
ヨリ小蒸気船ニ乗リ外湖ニ出テ大橋立ノ風光ヲ賞
シツゝ美保ヶ關ニ赴ク船ハ一寸境ニ立寄り外海ニ
出テ三十分ニテ美保ヶ關ニ達ス于時十二時境驛

トノ連絡船十二時五十二分発トノ事ニ付全処ハ單二午

餐ヲ福海崖＊間旅館（山根旅館■）＊ニトルノ暇アル已關ハ北海名代ノ勝地

区畫ハ狭少ナルモ遊興ノ施設ハ備ハレルガ如シ

關の五本松一本切レハ四本あとはきられぬ夫婦松

ノ安萊節二名高キ伐リ残サレタル四本ノ松ハ山頂遊

園地ノ処ニアリ

連絡船ハ省船ニテ新造設備ヨロシク時境驛発車

米子ニテ山陰本線ニ乗替ヘ伯耆ノ大山及船上山

麓ヲ經過鳥取ヲ経テ午後七時半頃城ノ寄着

ゆとを屋ニ入ル此間無数ノ隧道アリ城寄ハ震災

後ノ復旧著敷浴場モ六ヶ処ノ内三ヶ処ハ出来上レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

渋沢子爵米壽
祝賀会帝国劇
場及東京会館

午後四時半

延期

朝應舉寺、

午後宮津入

【本文】

朝丸＊八＊時＊半＊ノ汽車ニテ香住ニ立戻リ應舉寺ヲ訪
フテ名人筆蹟ヲ觀ル寺内ノ襖壁床ノ間等尽

ク應舉及其門人ノ筆ナリ應舉ノ松ノ間山水ノ間

尤モ見事ナリ吳春芦雪孝敬素、 、 、 等

ノ襖アリ月岡雪鼎ノ筆ニハ應舉門人ト特ニ加筆

アリ畫ハ今国宝ニ指命セラル番僧案内頗ル信切

ナリ見料トシテ五円ヲ奉納ス山門ヲ出テントスルトキ杜鵑

ノ声アリ

名人の筆に附録の杜鵑

壽美山門ノ写真ヲ採ル番僧住持ノ命ナリトテ追ヒ来

リテ謝辞ヲ述べ姓名ヲ尋ネラル名刺ヲ残シテ歸ル十

二時歸宿

式時ノ汽車ニテ城ノ寄ヲ立チ橋立ニ向フ舞雀ニテ壺時

間余待合セ市中ヲ自動車ニテ見物ス由良ノ港ハ風光佳

ナリ八時頃宮津着海濱ノ荒木別荘ニ入ル雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

朝應舉寺＊天橋立＊

午後二時 発

京都入り

【本文】

曇リタレトモ雨降ルニ至ラズ宿前ノ棧橋ヨリモーターボート
ニ乗リ主従三人文殊ノ切レ戸ヨリ橋立ニ沿フテ成相山ニ赴
ク橋立ノ長サ二十五丁幅広キハ九拾間狭キハ二十五間ニ過
キス青松青海相映シテ景色頗ル美ナリ ヨリ
ケーブルカーニテ登ルコト数車＊町＊之レヲ下リテ徒歩壺丁傘
杓ノ嶺ニ達ス伏シテ股間ヨリ眺メハ橋立ハ天ニ朝スルガ
如シ之レヲ撮影ス独逸ノ軍艦入港シ来ルアリ

傘杓の嶺の茶屋の股のぞき浮き上りたる

天の橋立

歸途切戸ノ文殊ニ立寄り歸宿午后哉＊壺＊時＊半＊荒木別荘ヲ
立チ全＊式＊時哉拾分ノ汽車ニテ京都ニ向フ舞窪綾部ノ両処
ニテ乗替ナリ綾部ニテハ約壺時二十分ノ閑アリ之レヲ利用
シテ＊大＊本教ノ根拠ヲ視察ス全教ハ衰傾ヨリハ寧口根
据ヲ堅ムルガ如シ綾部ノ舟遊ヲ車中ヨリベツ見シ保津川
ノ溪流ニ沿ヒ七条ニ至リシハ七時半ヲ過キ吉富旅館ニ入
リタルハ八時ヲ過キタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前南禅寺無隣庵
午後社長別荘ニ比
叡山、

【本文】

午前九時主婦森田久ノ案内ニテ山縣公ノ無隣庵ノ
庭園ヲ觀ル造庭觀ル可ク園内明治大帝恩賜ノ松アリ
倉ノ如キ洋館ハ京都最初ノ洋館ナリト云フ只電車
自動車ノ塵埃ニ汚サレ又昔日ノ閑ナシ往テ南禅寺
ノ山門ニ上ル九日迄ハ特ニ許サレタルモノナリ門ハ寛文五年
藤堂高虎ノ建造ニカヽル天中ノ神女ハ探幽ノ筆壁画
ハ光起及探幽ノ双筆家康高虎ノ木像ノ外二十六羅
漢ノ像アリ石川五右衛門ノ山門ハ今在ラス都ホテル附近
ノ新開賣地ヲ視察シテ十二時半歸宿
式時夫婦岩寄別邸ヲ訪フ主人公ハ宇治ニ夫人ハ買
物ノ為外出壽美ノ為メ庭内ノ一覽ヲ乞ヒ三時歸宿又
久ヲ全道シ叡山ニ赴キ北口大原ヨリケーブルカーニテ登山
下車徒歩ニテ四明獄ヲ超ヘ根本中堂ニ出テ再度ケーブル
カーニテ坂本ニ下リ電車ニ搭乘大津濱ニ出ツ日曜ト悠
紀ノ田植見物ノ群衆ノ為メ電車ヲ乗替スルヲ得ス宿許ヨリ
自動車ヲ呼び八時歸宿大津市ハ田植祭ニテ賑ヘリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前二

銀閣寺、黒谷、

真妙堂關雪

宅

午後

五條坂、

吉富

茶代五拾円

女中其他二十五円

【本文】

朝九時壽美及主婦久同伴銀閣寺ニ赴ク途次橋
本關雪子ノ宅ニ立寄ル主人ハ金沢ニ赴キ不在ナル夫人親
敷園池ヲ案内セラル關雪子ノ愛玩天平佛ハ見事ナル
者ニテ為メニ安置ノ殿堂アリ今修膳中ナリ外ニモ
鎌倉時代ノ佛像ナト多シ今又ペルシヤノ陶器蒐集
中ト聞ク辞シテ銀閣寺ニ到ル十六歳ノ時ノ記憶ハタ
ドルニ由ナシ只前ニハ大雅蕪村ノ大作屏風各壹隻
アリタルヲ覚ユルモ今ハ蕪村ノ分ナシ大雅ノ分今少シク立
派ナルモノナリシ様覺ユ住職好ノ数茶盃忒個ヲ求メ
夫ヨリ真妙堂并ニ黒谷ニ赴ク熊谷ノ鎧掛枡今ハ枯
レテ若木ノ其跡ヲ襲フヲ見ルモ復己レノ老境ヲ顧ミサ
ルヲ得ス入口ノ石段ニテまきのキネマノ活動撮影中
ヲ壽美ノカメラニ入レタルハ時ニトリテノ一興ナリ一時歸宿
三時再度三人ニテ五條坂ニ赴キ車ヲ捨テ散策淺見五郎助
全五陶、万珠堂ナドトテ若干ヲ購フ
夜分九時十分ノ急行ニテ東歸汽車満員ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

由原氏案内
歸京

【本文】

朝九時十分無事着京弁天町ノ邸ニ入ル沐浴ノ上
十一時半出社
留守中ノ経過ニ付各会長ヨリ報告アリ
四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

隆弥君案内

金田中 五時

田原氏案内

山口 五時

製紙總會、

三谷ヨリ報告、

【本文】

十一時出社

午後貳時八重洲ヒル製紙会社ニ於ケル總會ニ列席

原案通り可決

午後五時山口ニ於ケル田原製紙會長ノ招宴ニ臨ム

場処長家庭事務処ノ坂本、秘書役場ノ羽野外

ニ彦弥太隆弥ノ両君アリ九時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月7日8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

此記事ハ八日ノ
分ナリ

田尻先生傳記及遺稿
編纂会發起人承

諾ノ旨返事ス

博物館事業

促進会評議員

推撰ニ対シ断リ書

会長平山成信氏ニ

返事、

【本文】

午前十時四十分出社

十一時理事会出席議案ナシ

午後一時十分岡喜七郎氏衆議院議員三好

榮次郎氏全伴来訪帝國通信社（電報通信社

ニ対立スルモノ）改善費寄附三井ト両家ニテ十万円

依頼アリ縁故薄キモノ如何ト考フルモ三井家有

賀氏ニ全様申込アリタル上ハ協議ヲ遂ケ何分ノ

返事ス可シト申置ク

歸途上野府美術館ニ立寄り報知新聞開

催ノ浮世絵展覧会ヲ視五時歸宅

此日午後二時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪歸リ

カケ製紙本社ニ立寄り田原ト隆弥君ニ一昨夜ト

昨夜ノ挨拶ヲ述へ尚光村工場経営者撰任ノ

事田原ト志貴両氏ニ依頼ス

夜分義介夫婦来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

此記事ハ七日ノ分
ナリ

【本文】

十二時出社
午後一時半杢村亀太郎氏来訪光村ノ件ナリ
三宅川商会长ヨリ留守中ノ報告アリ
井上日銀總裁来訪航空会社当事者ニ西野
恵之助推撰ニ付余ノ了解ヲ求メラル
午後五時隆弥君ノ招待ニテ金田中ニ赴ク製紙
連中ノ案内ナリ伯雀ノ講談及高砂ノ踊アリ駒
子ヨリ小池張造氏ノ話ヲ聞ク九時半歸宅

八日ノ分

關直彦氏ノ紹介ニテ兵庫縣技師谷田実氏来訪神
戸諏訪山社宅地続キ立地ノ場処転貸ノ依頼ナリ右ハ
改築ノ際必要ヲ見込ミ地上権買得シタルモノ故貴意
ニ応シ難シト断リ置キ其旨ヲ青木三宅川両氏ニ食堂
ニテ話シ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

四園展覧会ト中沢岩太
博士古稀記念展覧会
並開ス

【本文】

朝九時光村利之来ル午後会社ニテ面会ヲ約ス
十時東京商工館ニ於ケル京都四園*十八回*展覧ニ臨ミ
伊東陶山作青瓷銀火舎香炉（六十五円）沢田宗山作鐵
砂繡花紋花瓶（五〇円）及鬼紋草物セット（二五円）伊東
翠壺作鉢（黒釉一〇円）番外鉢（一八円）浅見五郎助
作白繡釉花紋花瓶（五〇円）清水正太郎作葡萄栗鼠
花瓶（七五円）永野金泉裕畫火鉢一對（四八円）計三
百四十一円ヲ賣約ス翠壺五郎助宗山ノ三人案内ナリ
午前十一時商事会社總會原案可決六分配当
午後一時ヨリ造船重役会ニ列席
午後三時村松太郎氏来訪
全四時歸宅五時壽美全道吉祥寺ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付：昭和3年6月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

終日静養

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鐵相小川平吉氏招

待新喜樂午後

六時請

【本文】

十一時＊半＊吉祥寺ヨリ出社

午後二時造船余社重役余列席光村利之来

訪之レニ先チ田原豊氏光村工場復興当局者

トシテ倉成文太氏ヲ推舉スル旨申出アリ明日

面会ヲ約シ条件ノ大要ヲ協定ス

午後四時四十分退出共樂俱樂部ニ立寄り六時

新喜樂ニ於ケル小川鐵相ノ招宴ニ臨ム日本新

聞援助依頼ノ為メナリ会スル者丁卯会実業家ノ

連中ナリ九時過退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉦山懇話会總會後

懇親会新喜楽

午後六時 請

時局談合会

住友別邸

午後四時

朝藤野杔九郎

来り箱根ノ模様

ヲ報告ス

万国工業会評議

員会工業倶楽

部午後四時半

断

【本文】

昨日ヨリ暑氣次第ニ加ハリ盛夏ノ如シ十一時出勤
午後一時永坂邸ニ社長ヲ訪フ社長ハ今周中ハ加養
ノ筈ナリ

午後二時二十分田原豊氏倉成文太氏ヲ帶同シ来
ル光村工場復興ノ主任者トシテ推撰スルモノナリ倉成ハ
元高砂製紙ヨリ菱三商会光學工業ト終始曾根
増吉氏ト進退ヲ全クシタル仁ナリ杔村亀太郎氏ヲ
招キ全人ヲ紹介共ニ事ニ当ラシムル事トス

小杔傳一郎氏光村ノ件報告ノ為来訪

午後四時靈南坂上住友別邸ニ到シ宇垣、水野、溝渕、
藤村、各務、池田、湯川、結城ノ諸子ト会合大河内子
欠席時事ヲ談シ晚餐ニ臨ミ辞シテ新喜楽ニ
於ケル鉦山懇話会ニ臨ム会員ノ外望月新内相秋
田政務次官長岡社会局長官其他局長列席ス九時半
退出

【欄外】

共楽倶楽部ニテ黒無地春日卓（四十七円）すみ田川焼都鳥（五円）

樂字樂翁公作ノ（七円）ノ香合窯変茶入（九円）落札計七十円

此朝濱口雄幸氏先般ノ挨拶来ル全時ニ岡喜七郎氏申出ノ件ニ付問合セアリ
有賀ノ意向ヲ糺シタルモ六ヶ敷断リモノト申置ク

【日記の日付…昭和3年6月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝十時今村眞橘氏挨拶ニ来リ奈良大将ヨリ依頼
ノ代々木楠瀬邸賣却ノ件ニ付相談アリ引受ノコトハ断
リ置ク

十二時半出社石川商店ノ海老名孫*湯田坂奥*左衛門氏来訪
光村工場ノ件ナリ

国家主義社長ト称スル自称法學士黒田健吾再三来
訪ニ付引見訓戒スル処アリ謝シテ去ル京都大學出ト称
スルモ疑ハシク再昨日千田ニ取調ヘシメタル処ニヨレバ黒田
ハ変名ニテ本名高田清（又ハ清一）竊盜ノ前科者ラシ
ク共產主義者ラシ注意ヲ要ス

杢村亀太郎氏及倉成文太氏全伴光村工場再興ニ付
打合セニ来ル職工賃銀三千五百円ニテ打切ノコトトス
四時退出庄司ニテ調髪歸宅

夜分近藤真一來ル関係ノ水電会社々債貳百万圓

三菱信託ニテ成立ノ挨拶ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

第十二回化學工業

懇話会東京会館

午後五時 断

能見九炭社長案

内山口 請

【本文】

朝牧寺三樹来ル容斎、瀑布ノ小品ヲ四拾五円ニテ購フ

出勤前萩原ヨリ松村亀太郎氏ニ三千五百円ヲ渡ス

午後三時舟越航空会長ヨリ処沢ニテ会社製造ノ飛行

機最終ノ試験ニテ遭難ノ模様ヲ聴ク飛行士ガハラ

シウトヲ利用シ巧ニ変死ヲ脱シタルハ幸ナリ試験官

ノ非常識ナル要求ハ到底試験機ノ堪ヘサル処トシテ

批難セラル川崎、中島共全様ノ試験ニハ堪ヘサル可シ

トノコトナリ

五時能見九炭社長ノ招宴ニ山口ニ臨ム九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

経済聯盟及工業
倶楽部案内南軍
總司令部参謀殷汝
耕氏招待午後四時

断

無名会新喜楽

午後五時半

請

結城氏外遊送別

午餐会正午

請

【本文】

朝牧寺来ル壽美ヲシテ楓湖ノ富士ヲ入札ス可ク命
シテ面会セス

十一時二十分出社理事会ニ臨ム舟越航空機会長ヨリ処沢
ニテ試験飛行遭難ノ顛末報告アリ

十二時工業倶楽部ニ赴キ結城豊太郎氏送別ノ

午餐会ニ臨席ス

一時半歸社高陪權太郎氏ニ面会ス

式時郵船会社ノ重役会ニ臨ムシアトル航路船三隻

ノ内式隻ヲ横濱トックニ壱隻ヲ大阪トックニ注文ノ件

ヲ決ス（六百七十万円―六百四拾万円△六百六拾五万円）

四時二十分歸社杵村、小杵、倉成ノ三氏ト会合結城ガ

光村工場ノ製版差押ニ付善后策ヲ協議シ兎モ角

職工ノ賃銭ハ協定ノ通三千五百圓支払ノ事トス

五時半無名会ニ臨ム團岡崎ノ両氏幹事ナリ主客式十六名

若槻、濱口、宇垣、江木、床次、町田、幣原、足達出席ス次回

ハ来月十四日

午后

九時半歸宅スレハ義介夫婦在十二時前歸ル久原家族引纏ノ相談ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨

〔予記〕

帝国森林会評議
員会并總會

午後四時ヨリ 断

【本文】

朝九時光村利之来ル職工支拂ノ挨拶ナリ

十一時出社

午後貳時和田義睦氏来ル静岡縣人福川忠平氏

処有アラスカ附近ノ森林伐採ニ付協力ヲ求ムルノ件

ナリ三菱トシテハ意向ナカル可シト返事ス

全三時半杓村亀太郎及倉成文太ノ両氏来ル今朝

賞美堂主人ト対談ノ模様ヲ報告シ先方ヘノ返事

ニ付打合ス処アリ

全四時三谷鉱業会長ヲ引見ス九炭社債ノ件并ニ中

島炭鉱買収ノ件ナリ後者ハ慎重ニ審議ス可キモノ

容易ニ全意ヲ表セズ

此日午餐ノ時九炭社長能見氏ニ社債発行ノ件ヲ注

意全時ニサイ害豫防ノ為速ニ坑長ヲ歸任セシム可ク

注告ス

五時歸宅壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク雨全処ニ到レハ止ム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

日本罐詰協会及糧

友会午後一時

溜池三会堂 断

【本文】

静養夜ニ入リテ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社
京都ヨリ歸京以来引籠中ノ社長本日出社
午後三好常務ヨリ朝鮮出張中水電延期
ニ付總督府ノ諒解ヲ求メ来年末迄延期ノ
意向ヲ確メタル顛末ニ付報告ヲ受ク
池田成彬氏ノ紹介ニテ 氏来訪万葉
聴講会ハ今后全氏ヨリ直接案内ノ筈尚廿一日
其催アルコトヲ承知シメルモ先約ニ付断リ置ク
土居貞弥氏来訪
杓村亀太郎倉成文太ノ両氏来訪光村整
理ノ件武間利用小杓参加ニ付協議
此日曾根増吉氏倉成採用ノ挨拶ニ来ル
四時五十分退出
壽美及春ハ七時頃吉祥寺ヨリ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝九時町田忠治氏来訪帝国通信ノ件ナリ濱口氏ニモ返答ノ通断ル外ナシト申置タリ

全十時藤田好三郎氏挨拶ノ為来訪悠紀子ノ仕付方依頼アリ

全十一時出社

午后社長ニ面談報告スル処アリ

午后一時内燃機会社（今航空会社）重役会列席

全三時小松傳一郎氏来訪差押抗辯申立其他ノ

費供託金トシテ千円ヲ渡ス

商事会長三宅川氏ヨリ四名ニ対シ参事承認申立アリ

五時斯波孝三郎氏ト全乗新喜楽ニ赴キ阿

部造船取締役外遊ノ送別ノ宴ニ列席主客十

人斗ナリ駒子来リテ酒席ヲ賑ハス九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

【本文】

朝十一時四十五分出社

午後社長ト対談ス社長早ビケ社長掘出モノ鍋島青磁

小皿十枚 十八円

京都五条坂四丁目浅見五郎助氏宛四園并ニ古稀展

買物品六点代金貳百九拾三圓ヲ送金ス永野金

泉作塗物枱畫火鉢一對（代四拾八圓）未タ發送シ

来ラズ

小松傳一郎氏ヨリ木版全部賞美堂ヨリ千八百圓

出金差押へ解除ノ旨并ニ昨日全様ノ委任状今

三通入用ノ旨申来リ書生ヲ以テ調印ヲ求ム之レニ

捺印ス

商事ノ高橋常務ヨリ大阪不始末ノ報告ヲ聴ク

四時四十分退出

此朝七時小田急ニテ壽美井上老人、藤野全道強

羅ニ赴キ改善ノ台所ヲ点閲夜十時五十分歸宅

生野ノ浅田氏ヨリ生鮎三十七尾ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

地方官招待

道路改良会午後

三時銀行倶楽部

断

【本文】

十一時半出社

午后貳時半東京海上保険会社重役会列席

四時歸社

六時山口ニ赴キ自分主人トシテノ地方官ノ招

宴ニ臨席賓客ノ多クハ二三席ヲ兼ネ八時

頃漸ク揃ヒタリ来賓二十三四名主人側ハ七

名十時過漸ク退席

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

丁卯会幹事勝田

久原、藤山、若尾、

午後五時半

請

【本文】

十一時二十分出社理事會列席

十一時四十分松村亀太郎氏來訪其後ノ經過ヲ報告ス

午後一時半光村工場ノ*旧*事務員坂井某ト職工
式名ハ關東總同盟加入ノ者

賃錢不払ノ件ニテ來訪渡辺氏ヲ應接セシメ

當方關知ス可キ事柄ニアラザル旨傳ヘシム三人之レヲ
了シテ去ル

午後貳時郵船重役會三千万円社債募集ニ付來

月十三日臨時總會招集ノ件ヲ決議ス

全四時歸社々長ト對談ス

全五時半新喜樂於ケル丁卯會ニ臨ム出席主

客二十七人伯雀ノ講談面白カリキ九時半歸宅

此夕勝田、久原兩新大臣ノ顔見セアリ

此日中元賞與ヲ享ク、末廣恭二氏來訪

土居貞弥來ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

第三回航空輸送会
社準備調査委員
会東京会館
午前十一時半
久原逋相全処案
内 正午 請
工業倶楽部
清興会午後
七時 断

【本文】

朝牧寺来ル容斎ノ夜討曾我ノ三福対代金五
百円ト楓湖荒原富士落札代四拾五圓ヲ支払
フ領収証アトヨリ送り来ル筈
十二時出社宅ヨリ航空輸送会社委員会ヨリ
問合セノ注意アリ驚キテ（忘レ居タリ）直ニ東京
会館ニ臨ム久原逋相ノ演説中ナリ余ノ為メニ待
ツコト約半時ト云フ井上準之助氏ノ答辞アリ調査
委員民間側ノ者尽ク会社設立發起人タルノ理
解ニテ閉会久原逋相ノ午餐ニ移リ式時退
席歸社
社長ト面談 宮内次官坐ニアリ＊大典＊美術館建築
ノ話ニウツル
四時退出六時吉祥寺ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

【本文】

静養

朝十時過藤野枡九郎氏来箱根別邸台処

修築費及台処用品鈴木注文ノ分代六百弍拾

七圓ヲ支払フ

朝典夫来ル之レニ全人勘定口ヨリ土佐ニテ弘瀬

洋子結婚ノ際支出セシメタル五百圓ノ半額弍

百五拾円ヲ家計費トシテ手渡ス半額弍百五

拾円ハ全人処有久原鉷業新株払込ニ充当

シ先月中旬支払ワ了セリ尚外ニ旅費弍拾円

ヲ渡ス全人今夜出發歸国ノ筈

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨、晴

【本文】

昨夜来風強ク午前九時頃大雨アリ十時頃止
ミ十一時晴天トナル十一時半吉祥寺ヨリ出社
午后枡村倉成来訪利藻氏面会忌避ノ模様
ヲ報告ス行テ賞美堂ノ真意ヲ叩カシム
土居貞弥来ル堤氏ヨリ金千圓ヲ受取り之レヲ渡ス
午后四時退出小枡屋ニ立寄り山口ノ宴席ニ臨ミ
九時半歸宅
壽美午後七時頃吉祥寺ヨリ歸ル
正彦新嘉坡ヨリノ葉書来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

午餐新喜楽

【本文】

朝九時光村利之来ル父利藻氏ニ關スル動静ヲ
糺ス

十一時出社

十二時新喜楽ニ赴キ女将及駒子林弥ト午餐ヲ

共ニス阿部氏送別ノ席ニ於ケル口約ヲ果ス為ナリ

式時半歸社

杓村倉成来リ賞美堂主人ノ弟田辺トノ会談

ヲ報告ス

四時退出

電話ニテ濱口氏ト明日午后会见ヲ約ス

帝国森林会ニハ藤原銀二郎氏ノ依頼モアリ金壹万

圓寄贈ス可キ旨二十三日全氏ニ通知シタル処會長

本多静六氏挨拶ニ見ヘタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

三菱信託總會

午後貳時

濱口面談

【本文】

朝十一時半出社

本日午后一時ヨリ引続キ造船、航空、電機三会社ノ總会有之モ之レヲ断リ小石川水道町ニ濱

口雄幸氏ヲ訪ヒ対談約四十分歸リテ之レヲ社長ニ報告ス

午後貳時半三菱信託会社ノ總會ニ臨ム原案異議ナク可決

四時一五分退出雨強シ

此朝妻木栗造氏台湾ヨリ上京シ来リ藤崎ノ近況無事勤務ノ模様ヲ報告セラル

窪田仟俤氏タワオヨリ出京是桧準一氏ノ件ニ付打合ス処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝十一時半出社
午後川井電機常務昨日總會後ノ重役会ニ付
報告アリ
社長ト対談―横濱船渠会社ノ河上邦彦氏
挨拶ノ為来訪
小松傳一郎氏来社今夕光村利藻ト面会ス可
キ段取りナリト報告ス
四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

六月 日付

航空輸送会社設

立準備委員委

員解嘱

逋信省

【本文】

十一時半出社

午後松村亀太郎氏来訪昨夜小松ハ利藻氏ト会

見セス今夕面会ノ筈ト云フ尚月末必要金支出ノ依

頼アリ其旨堀氏ニ申傳ヘ置ク

社長ヨリ先代ノ写真二葉ヲ預リ之レヲ持シテ日

本銀行ニ土方總裁ヲ訪ヒ之レヲ渡ス行内掲載

歴代総裁油絵復旧ノ為也用済ノ上ハ返済却シ

呉ル、筈ナリ尚輝弥君処持石橋和訓氏筆

ノ先代肖像画ヲ参考トセラレタキ旨申置キ退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年6月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

岩崎小弥太男ヨリ
御呂隠レ窯ノ茶
盃ヲ贈ラル
利子記入ノ為定期ノ通
帳ヲ大越課長ニ託
ス

【本文】

終日小止ナク降り続ケタリ十二時出社
午後一時鉱業会社重役会ニ列席ス
全二時北野天満宮々司山田新一郎氏来訪社庫（寄
附金ニテ建築シタル）落成式舉行済挨拶ノ為也
土岐京都市長ヨリ大典記念館建築費トシテ三菱
ヨリ五万圓醸出ニ対シ挨拶ノ書面来ル
退職海軍少将高橋壽太郎氏三好常務ノ紹介
ニテ会见航空輸送会社入社冀望ノ為也
堀録亮氏ヨリ光村整理費トシテ金貳千圓ヲ枡
村亀太郎氏ニ渡ス
京都ノ吉富旅館へ金百五拾八圓八拾五錢永野
金泉氏へ塗火鉢一对代金四拾八圓ヲ送金ス
四時退出歸途三田綱町一番地前台湾總督上山満
之進氏ヲ訪フ不在
通信省ヨリ航空委員解囑ノ挨拶トシテ應接間用
煙草入レヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

朝ノ内雨降りオレリ十時頃ヨリ止ム午後壺時半寿
美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク別邸ノ樹木ハ順調ナル梅
雨ノ為イヤガ上ニモ繁茂セリ流レニ沿フテ金枝梅
咲キ乱レタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

十一時四十分吉祥寺ヨリ出社

午後小松伝二郎氏来訪光村利藻氏ト面会ノ模

様ヲ聴収シ本人身柄ノ保証ヲナサヽル様注意ス

午後九時四十分歸宅壽美不快＊風邪＊ノ為メ未タ吉祥寺

ヨリ歸宅セス自動車ヲ遣ハシ途次ノ用心ヲ堅クス

十一時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

永坂邸晚餐

窪田、藤田ノ為 請

午餐日本経済聯

盟常務理事会 請

【本文】

十一時半出社

正午工業倶楽部ニ於ケル日本経済聯盟常

務理事会ニ出席 井坂、宮島両常務委員ヨリ

報告次テ大阪出張ニ付支部設置ノ当否ニ付協議

可成支部ヲ設ケサルコトトス

四時半退出前松村亀太郎氏報告ニ来ル

永坂ニ赴クノ途次芝金比羅裏通りノ南州屋ニ

テ古今里鉢（四拾円）女乳ノ香炉（十円）朝鮮ノ

向付五個（十五円）雲雀鉢（廿五円）全青磁夏茶盃

（十円）合計百円ヲ購入ス

窪田仟休、藤田 、小野 三氏ノ為永坂邸ニテ

社長支那料理ノ晚餐アリ余、青木、三好、奥村

内藤陪席ス南洋談ニ花咲キ十時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

商工審議会空中
窒素固定工業小
委員会午後一時半
ヨリ大臣官邸

妻木氏招待金田中

さわりなく彼地
に着くと子供よ
りしらせを
る今日のうれしさ

【本文】

朝十一時半出社
午後一時半商工大臣官邸ニ於ケル空中窒素固定
工業小委員会ニ出席ス吉植政務次官及大河内
委員長農林省案肥料管理案ニ付問答アリ
余ハ特*許*権及使用料金支払保助ニ付意見ヲ述ブ
四時ニ及ブ四条次官小寺博士ノ意見モアリ決局審
議ハ硫安肥料輸入値段百円ヲ下ル場合ニハ何
時ニテモ関税ニテ調節スルノ権能ヲ議會ヨリ得
ントスルニ傾ク
四時十五分金田中ニ赴キ妻木栗造氏ヲ主賓トシ
テ碁戦陪賓トシテ高橋鍊逸、斯波孝四郎
羽野友二、佐伯棋二ノ四名ヲ招キ置ケリ十時退
散
正彦安着（マルセール）ノ報三日神戸造船処接手ノ報
アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

池田亀三郎案内

山中、午后木時 延期

久原通相歓迎午餐

会工業倶楽部

請

【本文】

朝牧寺来リタルモ面会セス十一時半出社

正午工業倶楽部ニ於ケル久原通相ノ歓迎午餐

会ニ臨ム会員多数来会山本農相モ亦会員トシ

テ来リ会ス

午後貳時歸社リ長ト面談、大刀川又八郎来訪

全四時退出歸途芝狸穴通り南洲屋ニ立寄

リ一昨日購入ノ内雲雀ノ菓子鉢（二十五円）女乳

ノ香炉（十円）ノ疵アル分二点ヲ古薩摩三島手ノ

花瓶（三十円）及窯元不明ノ万古青磁ニ似タル花

瓶（十五円）ト交換ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

池田亀三郎氏案内
山口午后六時 請

工業倶楽部理事
会午後四時 断

【本文】

十一時半出社
本日午後四時工業倶楽部ニ理事会ノ召集アリ
趣意明カナラザルヲ以テ断ル
午後四時退出庄司ニテ調髪池田亀三郎氏ノ山口
ニ於ケル招宴ニ臨ミ九時半歸宅
是松準一來訪サイアムニテ米作ニ着手シタキ旨申
出ツ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月7日（土）】

【予記 等】

「天気」

曇

「予記」

国際聯盟協会談話

会午後三時（丸ノ内仲通
十三号館）断

【本文】

十一時出社直ニ三谷鉱業会長ヲ招キ今日工
業倶楽部ニテ開会セラル可キ理事会ニ於ケル銀
行半休問題ニ付内意ヲ含メ置ク
十一時十五分倉庫会社々債募集ノ臨時総会
ニ出席ス

四時退出直田ヲ伴ヒ共楽*倶楽部*ノ賣立ヲ見テ歸
宅六時壽美全道吉祥寺ニ赴ク
造船処改善問題ニ付社長ト協議ス

七夕

梅雨もまたはてぬ今宵の逢瀬には渡るに
暗きやずの川橋
年とりし今も偲ふは亡き母の心つくしの星ま
つる霽

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

静養

午後三時頃幸崎一義来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨曇

【本文】

十一時五十五分吉祥寺ヨリ出社アイスクリーム製造
器四個代（八十八円）ヲ直田ニ渡ス

午後窪田仵休氏及山中ヲ引見ス

社長ニ面会三谷酒癖ニ付禁酒ヲ可命意向

ナリ船田ヲ招キ自室ニテ其顛末ヲ糺ス

四時半退出歸宅七時頃壽美吉祥寺ヨリ
還ル

橋本關雪出京ノ時期問合セノ書面ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

万葉聴講会

赤坂福吉町二、一条公

邸午后五時 請

火曜会生命保険

協会正午 請 延期

糧友会顧問評議

員会午後五時

偕行社（九段）断

航空輸送会社

発起小委員会

工業倶楽部十一時 半

請

【本文】

午前十一時半工業倶楽部ニ於ケル航空輸送
株主会社発起小委員会ニ臨ム出席者團、郷
大橋西野ノ諸氏井上準之助氏欠席株式割
当ハ弍拾万株ノ内拾弍万株ヲ公募シ三万株
ヲ三井三菱安田住友ノ賛成人ニ頒チ壺万八九千
株ヲ他ノ賛成人ニ発起人ハ各自千株宛トシ名称
ハ日本航空輸送会社トシ目論*見*書定款其他
ノ議案ヲ決了ス発起人会ヲ本月廿日午前十一時
トス

社長及武田氏ト造船処改革ニ付協議ス

五時一条公爵邸ニ於ケル万葉聴講会ニ始メテ

臨席ス出席者ハ平沼枢府副議長、武藤大将、

荒木中将、佐藤海軍少将池田成彬秋山定輔*長沢林太郎*ノ

外講師井上通泰氏ナリ講義終リテ晚餐ヲ共
ニシ時局談ニ花ヲ咲カセ十一時歸宅暑气八十度ニ上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

本日モ朝ヨリ八十度ノ暑サナリ田原豊氏母堂
昨日死去ノ報アリ全家ヲ訪フテ親敷吊詞ヲ述
ベ十一時半出社
午後社長ノ室ニテ武田、三宅川三氏ト会合造船改
革ノ方針ヲ決シ余ヨリ之レヲ濱田会長永原常
務ニ傳ヘ勘考セシムルコトトス
五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

暑気強シ十一時半出社十二時五十分歸宅寿美
ヲ伴ヒ青山斎場ニ於ケル田原母堂ノ葬儀ニ臨
ム壽美ハ祭典（法要）ヲ終リ歸宅余ハ止リテ告
別式ニ侍立三時靈車ノ火葬場ニ赴クヲ送り
テ歸宅ス

五時箱根ヨリ永策来ル本月分支払ノ為金百
五拾圓ヲ渡ス

○時四十分徳田若松築港支配人来社

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船会社臨時総会

午後弐時

【本文】

午前十一時半出社々長ト午後面談

午後弐時郵船臨時総会ニ臨ム社債三千万円

募集ノ件満場無異儀可決

三時歸社四時半退出壽美ノ待合セト共ニ自

動車ニテ染井ノ墓所ヲ奠ス

午後六時歸宅八時新橋劇場ニ到リ文楽ノ

アヤツリ人形 瑠璃ヲ聴ク津太夫ノ千本櫻

スミ屋ノ段ト相生、大隅ノ野寄村ノ染久松ノ段ヲ

聴ク津太夫挨拶ニ来ル祝義百円ヲ與フ積年

ノ義務ヲ果シタル心地ス壽美井上ヲ伴フ十二時

半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会新喜楽

幹事、床次若尾ノ

両氏午後五時半

請

【本文】

十一時半出社

午後松村亀太郎氏来訪

社長ト御大典献上屏風揮毫者ニ付話ス東京平福

百穂、川端龍子、吉川靈華、京都橋本關雪

土田麦僊ノ二子關雪ニハ余ヨリ交渉中

四時半退出暑中見舞ニ高輪岩崎邸ニ赴キ

（アイスクーム三十秒製作器持参）久方ニテ後室ニ対

面御機嫌ノ変リナキヲ喜ブ

午後五時四十分新喜楽ニ赴キ無名会ニ臨ム床

次若尾ノ両氏幹事ナリ会衆十七名一中節賤機

帯ノ踊アリ九時半退出次会ノ幹事ハ若槻郷

ノ両氏ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝過日ノ問合セニ対シ橋本關雪ヨリ当分出京ノ
見込ナキニ付御趣意書面ニテ承リ度旨申来ル
藤田政輔中元ノ挨拶ニ来ル
午後三時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

時局談合会池田成
彬氏宅

【本文】

午前十一時半吉祥寺ヨリ出社
午後貳時漆間真學氏白仁郵船社長ヨリ受取リタル
金毫封（五十円）返却ニ来ル白仁氏ヲ訪フテ来訪
ノ顛末ヲ述ベ年末色付ケ（金五百円位）ノコトニ打合
ス尚全氏Hクラス欧州航路船注文ニ關シ協議
注意スル処アリ
午後四時半池田邸ニ赴ク会合スル者宇垣、溝渕
藤村、湯川、各務、及主人ノ七名ナリ水野直子病
气入院中ト聞ク支那問題ヲ打合セ晚餐ノ饗ヲ
享ケ八時半退出
九時半鮎川義介来ル長府ノ母人病氣再発ノ電
報ヲ持参スおみよさん明朝歸省ノ筈差シテ心配
ノ程度ニアラズ壽美（吉祥寺ニアリ）ニ報道モ見合
ス十二時義介歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

火曜会午餐
松平大使出席

【本文】

午前十一時半出社三菱海上火災保険ノ重役会ニ列
席各務氏ニ白仁ト対談ノ模様ヲ通ス各務氏濱
田氏ト打合セノ筈

故北垣国道男ノ子池田旭氏来訪スマトラノ
在八千エーカーノ借地内先三千エーカー開拓トバ（毒
草除虫劑ゴマ間作トシテゴム殖林ニ付五年間
五十万円借用ノ申出アリ詮議ノ上返答スルコトトス旭
氏ハ且テ愛久沢ゴム園ニアリ又水産ノ経験アリ三宅川
商事会長トバヤスク氏ノ妻女ハ舟越氏ノ養女
格ナリ

舟越航空機会長ヨリ申出ノ笹本陸軍少将顧
問ニ採用ノ件社長ト打合セ承諾伊集院名古屋
工場長取締役ニ昇任ノ件ハ之レヲ歳末ニ送ルコトトス
五時退出
七時壽美吉祥寺ヨリ還ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

清浦子爵案内
偕行社（九段）午
後五時 請

田中総理ト午後八時
半会合ヲ約ス

小松傳一郎氏来訪
芝田附近ノ地処買入
ニ付金策ノ依頼アリタル
モ赤星氏ノ意見ヲ聞
キ其危険ヲ認メ電
話ニテ断念セシム

【本文】

十一時四十分出社直主主妻保険会社重役会中
列席

東京府知事官房主事安藤狂四郎氏迄全
氏依頼ノ自分履歴書、事績調及戸籍謄
本三通ヲ平田秘書ヲ遣ハシ手交セシム
午後四時清浦子爵ノ招集ニヨリ九段偕行社ニ赴
ク会合スル者

徳川家達、宇垣一成、鈴木貫太郎、小山松吉（検
事総長）江木千之、岡田良平、藤村紫朗、徳富
猪一郎、本山彦一、井上準之助、團琢磨、
皇室ノ尊嚴冒瀆政派ノ弊、人心悪化ノ救済ニ付意
見ノ交換アリ九時中座義介方ニ赴ク田中首相待
合セ居タリ首相ノ余ニ交渉スル処ハ新設セラル可キ経
済会議ノ委員囑托ナリシモ深意ハ外ニアルモノト推
測セラル鮎川老母ノ病氣輕快ニ赴クヲ聞キ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

奎堂会 午前九時

ヨリ六時迄

国府津

相馬別邸

会費五圓 請 断

東京海上重役会

午后二時半 断

【本文】

十二時出社

社長ニ毎夜会合ノ模様并ニ池田旭氏ノ冀望并ニ

今朝来訪（宅）シタル神田雷蔵氏五拾万圓融通依

頼ノ件ヲ報告ス神田ト取引ノ模様ハ瀬下ニ糺シ

池田ノ件ハ三宅川商事会長ニ聞合セタリ共ニ冀望

ニ應シ難キモノトス

午後三時半家庭事務所ニ茅町男爵ヲ訪ヒ

宿望タリシ銀行対本社ノ負債ハ本月上旬全然

之レヲ返済シ預金ノ状態ニ移リタル旨ヲ報告シ閑

談三十余分辞シテ歸宅

夜分服部兵四郎大佐来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日本航空輸送
会社発起人会
工業倶楽部
午前十一時

岡田海軍大臣案
内官邸午後六時
請

【本文】

午前十一時直ニ工業倶楽部ニ於ケル航空輸送会社
ノ発起人会ニ臨席シ目論見書、定款、及株式募
集ニ關スル件原案ヲ可決午餐ヲ共ニス

午後壱時出社
午後四時半退出後山田骨董店ニテ唐物青見梅
模様ノ卓ヲ（五拾円）求ム

六時海軍大臣官邸ニ於ケル宴席ニ臨ム海軍兵器
ノ進歩ニ關スル種々ノ説明アリ晚餐後野村軍令部
次長ノ口演終テ晚餐ヲ共ニシ食後海軍陸戦隊
ノ上海防備并ニ昨秋大演習ノ活動写真アリ十一時
歸宅此日招カレタルモノハ主トシテ丁卯会ノ連中中橋
原山本、三土ノ各相モ集リ居レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

内藤久寛古稀及
金婚式祝ノ招待
工業倶楽部午
後四時 夫婦案内

請

正午工業倶楽部ニテ
井上準之助井坂孝
両氏南洋行送別
午餐

【本文】

十一時出社

十二時工業倶楽部ニ郵便物ニカゝル国際経済聯盟
諮問案之答申ヲ議了内田嘉吉氏委員長タリ終
テ井上準之助及井坂孝南洋旅行ノ送別午餐会ニ
移ル

式時半歸社々長ト対談

四時半壽美ノ来ルヲ待テ工業倶楽部ニ於ケル

内藤久寛氏ノ招宴ニ臨ム

余興講談、孫三郎アヤツリ人形（＊堀川御所＊弁慶上使ノ段）
踊藤間静枝社中越後獅子）

七時半開宴来衆四百七十名名士ヲ網羅ス翁ノ古稀ト夫
婦ノ金婚式ヲ兼ネ祝フモナリ徳川家達公爵ノ代表祝
詞石黒忠恵子（八十四）ノ演説及本野子爵未亡人ノ祝
詞アリ如斯式場ニ婦人ノ演説ヲ聞クハ始テナリアナ
恐ロシノ世ノ中ヤ十一時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

望月内相来訪

【本文】

朝九時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク

正午約ヲ違ヘス望月内相来ル午餐ヲ共ニシ時

局ヲ談ス内相ノ眞意ハ余ノ力ヲカリテ歳末ノ議

会ヲ切脱ントスルガ如シ余ハ政權ノ授受ヲ恬淡ニ

ス可シト申置ク三時半辞去

正午光村利之来リタレトモ面会スタ刻改メ来ル可シト告ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

十二時式十分吉祥寺ヨリ出社

午後尅時造船会社臨時総会永原三好両取締役

辞任ニ伴フ伊藤辰二、武藤松二、郷古潔取締役新

任、監査役増員永原氏就任ノ件ヲ決定シ引続キ

取締役会ニ入り枝正設置本*■ト*元田長崎造船副長

就職ノ件ヲ議了ス

尅時半電機重役*臨時総*会大内氏常務取締役就任ノ

件ヲ決定ス此間串田氏ト共ニ社長室ニテ海上ビル敷

地賣却値段ノ件ニ付打合セアリ

午後貳時商事重役会大正製糖会社ニ従来ノ

債権額ニ近キ貳百万圓ヲ工場四位擔保三百万円

重役個人保証百五拾*万*円ニテ融通ノ件承諾ヲ求ムラ

ル既ニ決行可否ヲ云フノ余地ナク債権額ノ増加ヲ戒

メ回収ニ勉ムルコトヲ嚴ニ戒告シ置ク

光村利之来訪、二十日歸朝ノ加藤常務引見五時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

〔予記〕

夕新喜樂

至壽

【本文】

十一時出社々長欠勤

午後京都五条坂四丁目浅見五郎助ニ流レ某へ

チマ形花瓶（十二円）大工瓶二個鰻蒸一個送料共

三拾六圓三十錢ヲ送金ス

松村亀太郎氏来社

此日新規自動車クライスラー大形一台ヲ引取り

五百円ノカタニ旧ハツプ、モビールヲ渡ス

新規自動車試乗巢鴨ニ赴キ母ノ安否ヲ問フ

六時過新喜樂ニ赴キ駒十辰龍ト晚餐ヲ共ニ

ス十四日ノ口約ニヨル加藤故*首*相ノ艶聞恭平子ノ活動

振リヲ聞キ腹ヲカゝヘタリ恭平子ノ見ヘサルヲ惜ム

九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

朝九時今村正美氏
挨拶来ル

【本文】

天候漸ク回復ス十一時四十分出社
郷誠之助男代理松畚＊河合＊良成氏団体保険会社創立
ノ件ニ付歡誘ニ来ル会社内ニハ共済保険ノ制度モ
アリ工場法ニヨル保険モアルコト故之レニ抵觸セサルヤ否
ヲ確メ何分ノ挨拶ス可シト返事シ青木常務ニ此
事ヲ話シ書面及書類ヲ渡シ鋳業造船其他ノ
意向ヲ研究セシム
八州自動車会社ニクライスラー自動車代六千弍百
五拾円外ニ代物弍ヶ月分税金百弍圓六拾錢ヲ支
払フ
池田旭氏申出デノスマトラ開墾費援助ノ件ハタワオ
農園起業費増額否定ノ際乍不本意申出ニ
應シ兼ヌル旨田中丸勘七氏ヲ通シテ断ラシム
五時退出
六時壽美井上ヲツレ帝劇ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万国工業会議秩

父総裁宮奉戴

式午前十一時半

工業倶楽部

古市 請

【本文】

十一時二十分工業倶楽部ニ於ケル万国工業大会

総裁秩父宮殿下奉戴式ニ臨ム会スルモ約三百

名十二時殿下御臨場ニテ始マル古市会長ノ式辞

ニ次テ殿下ノ会旨御演述アリ特ニ立派ナリキ

十二時半午餐開始田中首相ノ殿下ノ萬歳ハ

引立チタリ終テ中食堂ニテ拝謁ス夫々御言葉

アリ式時半御退出引続キ歸社

光村印刷ノ倉成氏来社月末支払ノ為弍千圓也

ヲ渡ス

工業倶楽部ニテ斯波造船常務ヨリHクラス式隻

引受郵船専務武田氏ト協定済ノ報ニ接ス返リ

テ之レヲ社長ニ告ク

五時退出久原鉱業ニ立寄り田中首相ニ傳言ヲ

依頼ス大阪ニテ經濟會議員候補第一、湯川寛

杏、堀啓次郎第二名古屋ニテハ貫録備ハルモノナシ

寧口見合サレタシト

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午工業倶楽部

土方深井日本銀行

正副総裁新任祝賀
会

二時郵船重役会

【本文】

十一時四十出社

十二時工業倶楽部ニ於ケル土方、深井日本銀行

正副総裁就任祝賀ノ午餐会ニ臨ム団理事長ノ

挨拶ニ対シ土方総裁ノ答辞アリ一時半退出

式時郵船会社重役会ニ臨ム欧州航路船二隻各

壱万余屯一隻六百十七万七千五百円ニテ三菱造

船処ト契約ノ件ヲ承認ス

会終リテ白仁社長ト対談中田中総理ヨリ自身

電話ニテ経済会議員トシテ余ノ承諾ヲ求メ尚

未夕義介面会セストテ大阪議員ニ付余ノ意見ヲ

徴セラル昨日義介ニ傳言ノ通リヲ答フ総理ノ意

向モ湯川堀ニ全意ナリ外ニ望マシカラザルモ稲畑

ヲ加フルトノコトナリキ四時半歸宅

須佐天齊来ル晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社
三好奥村両理事ニ水電（朝鮮）事業研究
ノ事特ニ注意シ置ク
小松傳一郎氏光村ノ件ニ付来訪
白仁郵船社長逋信大臣農林大臣ノ依頼ニテ川崎
造船処ニ壺隻分譲ノ為桑山次官ヲ遣ワシ尚
久原通相私宅ニ武田常務ヲ招キタル件報告旁
来訪意ニ介スルニ足ラズト返事ス
義介ヨリ田中首相ニ傳言ノ件電話ニテ申来ル
五時退出郵船会社ニ立寄ル社長専務共退出後
ニ付其俚歸宅
寿美丹後町藤田ノ案内ニテ川開見物ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

【本文】

朝ヨリ曇天時々驟雨アリ午後弐時半頃出門
壽美ト共ニ吉祥寺ニ到ル成溪學園ノ前ニテ三
好氏夫婦ノ歸途ニ出会ス
夜分又雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

十*一*時壽美全道吉祥寺別邸ヲ出ツ壽美ハ眞下
氏ノ診察ヲ享タル為四谷ニテ下車十二時出社
午後一時三菱鉱業会社ノ重役会ニ列席是ニ先
チ三宅川商事会長ヨリ斯波忠三郎氏申出テノ
砲兵工廠ノ 氏囑托トシテ採用ノ件ニ付話
アリ必要上ノ採用ナレバ敢テ拒マスト返答ス
府ノ商工会館次長 氏自分履歴調ノ為メ来
訪

朝鮮水電事業調査ノ為河村驍氏海外派遣

ニ付社長ト打合ス処アリ

四時半退出颱風ノ徴アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年7月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

暴雨

〔予記〕

亡兄ノ連合ノ統合

吉松磐根来訪

田中工業処勤務

ト聞ク

松村亀太郎氏来社

自分印鑑証明ト

機械差押用委任

状ヲ渡ス

四時半退出庄司

調髪歸宅

【本文】

昨夜ヨリ風雨尚止マス十時頃強度ヲ加フ十二時
前後一時小止トナリタルモ三四時頃ヨリ颱風ノ
形ニ戻リタリ進行甚タ遅々一時北東ニ進ミタ
ルモ北々西ニ変シタリ多分静岡附近ニ上陸スルナラ
ントノ豫報ナリ風水害アリ荒川ハ一時間一尺ノ
増水ト云フ

十一時四十分出社

午後社長ヨリ海上ビル敷地左ノ条件ニテ各務氏ト話
纏リタリト報告アリ

總坪数ヲ三千坪トシ坪千弍百五拾円（サイドウオ
ークモ含ム）半季毎ニ弍拾五万圓宛契約当時弍弍
拾五万圓受取リアト七ヶ年ニテ皆済ノ事

三菱ニテ望ノ時ハ契約当時ノ値段ヲ千圓ト定メ

之レ二年六分ノ利息ヲ加ヘ残金ヲ支払フ事

登記ハ三菱ニテ必要ト認ムルトキハ来春ニ延期ノコト

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

航空輸送会社委員
会正午工業倶楽部
請

【本文】

颱風尚停滯シテ八丈島附近ニアリ勢微弱トナリ
タルモ尚警戒ノ要アリ昨夜ヨリ今晚ニカケ雨量
坪壺石余斗各川氾濫ノ恐アリ雨ハ十二時過止ミ
五時頃日光ヲ見ル■然夕刻驟雨アリ天候未
全ク回復セザルガ如シ

十一時半出社十二時工業倶楽部ニ赴キ日本航空
輸送会社ノ小委員会ニ列席賛助人ノ持株ノ
割当ヲ定ム三井三菱各五千株住友安田各弐千五
百株大倉千五百株大阪三千神戸、京都名古屋
横濱、福岡大連上海各千株小賛成人合計壺万
八千株ヲ配当ノコトトス午餐ヲ共ニシ終テ壺時半
秋山雅之助母堂ノ告別式ニ青山斎場ニ臨ミ壺
時五十分歸社々長ト対談ス

此日床次民政党顧問聲明書ヲ發シテ民政

党＊脱＊退第三党ヲ組織セントス氏ハ遂ニ政友会ニ
買ハレタリ末路ノ肅條タルヲ惜ム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

颪風尚八丈島南西ニ停滯時々小雨来ル十一時五十分出社出社ニ先チ八時半市吉徹夫氏来訪セリ
午後小松傳一郎氏来ル宮田警視總監ニ紹介ノ
名刺ヲ與フ

赤星地所部長、河村驍氏引見

慈惠院ノ寄附金五万円五ヶ年分納森村男ニ
承知返答ノ旨社長ヨリ報告アリ

青木菊雄氏ヨリビタミンA三瓶贈ラル

四時半退出今朝ヨリ腹痛下痢アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇驟雨

【本文】

十二時出社

午後渋沢栄一子爵来訪慈惠院（五万円五年

■）寄附ノ挨拶ニ兼ネ徳川公爵ヨリ話アリタ

ル同院監事（団氏ト宮内省ヨリ一人）就任ノ依

頼ナリ監事ノ職務ノ大切ナル所以ヲ述べ職務

ノ規定定マリタル上団氏トモ相談ノ上御返事ス可シ

ト返答ス

漆間真學氏来訪白仁氏年末ニハ考慮ス可シ

ト返答セル旨ヲ傳フ

松村亀太郎氏来訪

四時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇時々雨

〔予記〕

夕金田中

【本文】

朝七時四十分山本直孝神戸ヨリ来ル全人今回造船処休職トナル全人四十年（明治）準員トシテ入社六年後正員トナル準員中ノ恩給正員ト均シカル可キ様正員在勤満十五ヶ年猶豫致シ呉レ恩給額約三万圓ニ近キヲ以テ満足ス可ク申サトス全人ハ東京在勤中（初メ）妻帯前ノ書生タリシモノ砲工學校ヨリ大阪砲兵工廠ニ在勤明治四十年退職ノ際神戸造船処ニ周施シタルモノナリ
小松傳一郎及松村亀太郎両氏来ル差押ノ便宜上自分債権ノ内金五千圓家屋ノ一部擔保付不用ノ分ヲ倉成ニ譲渡シ之レヲ債務者光村利之及利藻ニ通告ノ書類三通外ニ委任状尅通ヲ小松弁護士ニ手渡ス
五時前退出金田中ニ赴ク十時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

終日籠居幸崎一義ノ弟ヨリアメリカメロン壺箱
ヲ贈ラル

永田新之亟氏来ル家内面会幸崎縁談ノ事
ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

【本文】

颱風西ニ去リ立消ヘトナリタルモ又九州北部ニ低
気圧起リ陰晴未タ定マラス箱根ノ如キハ去月
三十一日以来毎日荒天ナリト聞ク
朝七時半神田雷蔵氏来訪病臥中ヲ以テ断ル腸
胃未タ愈ヘス起床ニモノウキガ為メナリ
十一時五十分出社青天会寄附トシテ小川平吉氏ノ
三井銀行当座ニ参千圓ヲ振込ム
鉱業ノ伴野誠三亡父生前ノ挨拶ニ来ル
小松傳一郎及松村亀太郎氏来訪小松氏ニ配達
証明書及印鑑（自分）証明書ヲ渡シ松村ニ光
村経営資金トシテ五千圓ヲ渡ス
四時廿分退出
窪田仟俣氏引見
戊辰倶楽部創設事務所トシテ青木信光氏ヨリ
八日濱町翠波（？）ニ案内アリ趣意不明ニ付断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時五十分出社

午後旧彦島造船処長木下恵作氏引見

近藤眞一社債成立ノ挨拶ニ来ル

四時二十分退出

七月廿一日調収支豫算表閲覽社長呈出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時五十分出社々長欠勤
午後貳時団琢磨氏来訪工學會館建築之件
ニ付三井三菱卒先援助ノ件ニ付打合セアリ工費
六拾万円（内四拾万円ハ各學會協會ニテ支出ノ道アリト云フ）ト云フ箱根ニテ岩崎トモ会合昇座協議
ノコトトス尚慈惠病院ニハ三菱全様五万円寄附
ノ承諾ヲナシタルモ監事ノコトハ一應断リ置タリ
トノ事ナリ
明日ヨリ箱根ニ轉地ノ豫定ニ付自分実印ヲ羽野
秘書役ニ預ケ置ク
牛込区防火ホンプ置庫建築費ノ内ニ金貳百
圓ヲ寄附歡誘ニ来リタル収入役及區會議員
二名ニ現金ヲ交付ス（秀島氏ヲ介シテ）
四時廿分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時団氏ヨリ電話来リ社長ヲ全氏仙石ノ別邸
ニ招待ノ件打合ス処アリ全氏本日全処ニ赴クト云
フ

壽美及トシ全道午後一時半ノ汽車ニテ箱根別
邸ニ赴ク今朝氣温七十度仲秋ノ候ナリ五時強
羅別邸ニ入ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月11日（土）】

【予記 等】

〔予記〕

帝国ホテル午後
六時 福原八郎

【本文】

【欄外】

【日記の日付..昭和3年8月23日（木）】

【予記 等】

「予記」

福原八郎横濱出
立ブラジル渡航

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夕驟雨

〔予記〕

中須叔母ニ送
金

三橋倉庫専務
ヨリ神戸築港
岸壁倉庫三井
建設使用出願ニ
対スル對抗ノ顛末
ヲ聴取ス

【本文】

午前十一時十五分出社
午後一時小松傳一郎氏明日信州ニ赴クニ付過日ノ報
告ニ来ル
松村亀太郎氏ニ光村工場資金参千圓ヲ渡ス
松山忠二郎氏親戚ノ者九炭株買入ニ付状況問
合セニ来ル
弁天町火災保険ノ内三菱海上火災ノ口壺万円明
治火災ノ内参万圓向一ヶ年保険料支払フ二口合計
八拾八圓ナリ
航空会社ニ新ニ顧問トシタル阪本陸軍中将ヲ舟
越会長紹介ノ為伴ヒ来ル
中須賀叔母家計費トシテ弘瀬幸猪宛ニ金
貳百圓ヲ送金ス
是松準一氏暹羅出發ノ告別ニ来ル全氏サキニ携
ヘ歸リタル鐵鉾分析九拾ハーセントニ上リタリトノコト
ニ付其处在ヲ取調べ通報ス可ク
申置ク△

【欄外】

「欄外 右側」

△四時退出莊司ニテ散髪歸途岡田海相夫人ノ病氣
見舞ニ立寄ル

【日記の日付…昭和3年8月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前十一時十分出社

午後一時半三好常務ヨリ大阪酒井栄蔵ヨリ

申出ノ播州アボシ電鐵六拾五万圓借入申出ノ

件ヲ聴取信託会社ニ会社ノ状体取調ヘサセテ

ハ如何ト申置ク

午前奥村理事ヨリ各務吉原両氏ノ計畫ニカゝル

電力供給会社（朝鮮長津江ヲ基礎トシタル）設

立目論見書ノ呈出ヲ受ケ其経過ヲ聞ク

午後貳時大刀川又八郎氏来訪其話ヲ聞置クニ留

ム

朝日ノ藤本尚則遠山翁傳記再版費出資ノ

依頼アリ断ル

弁天町宅火災保険ノ内神戸海上四万五千圓ノ分

八十五円十錢支払フ（廿日ヨリ向一ヶ年分）五時退出

夜十時壽美政栄全道箱根ヨリ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

陰晴常ナク時々雨

【本文】

昨日寿美ハ政宗ヲ伴ヒ下山ノ歸途大碓江ノ島腰越
ニ立寄り夜十時頃歸宅式時頃迄語りツゝケ
タル為今朝案外ニ寐過ゴシタリ
朝八時＊工＊學士会館建築ノ事ニ付団氏ヨリ電話来ル
全十時麴町富士見町区才判処ヨリ調停委員会ノ
件ニ付都合問合セ来ル差支ナキ旨返事十三日午前
十時出頭ノ返事ス
正午出社
三宅川氏ヨリ谷井業務部長ヲ會計部長ニ轉任ノ件
相談アリ全意ヲ與ヘズ
武田電機会長ヨリ十月一日重役会ノ議案ニ付了解
ヲ求メラル
午後貳時半川田鷹氏告別式ニ青山斎場ニ会
葬三時歸宅
寿美政栄全道吉祥寺ニ赴キ七時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年8月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強シ

歸り来て山の冷＊涼＊風しのはるゝしのき兼
たる今日之暑さに

十一時半出社理事會列席

午後坂本謹吾來ル

實業世界野依秀一來ル堤氏ニ面會セシム

長崎支店二三十年前小使タリシ野内某ヨリ息

（二十一才大分高商卒業生）就職ノ依頼來ル之レヲ

三谷鉦業會長ニ渡シテ返事セシム

四時十五分退出

光村工場ノ倉成文太氏來社

池田勇八氏鑄像會費七八兩月貳拾圓ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気尤モ強ク八十七度余本年中ノ最高ナリ本
日ハ大震災五周年ニ当リ会社ニテ午餐ノ際ハニ
ギリ飯ヲ食セリ
朝光村利之挨拶ニ来ル
野依秀一來ル玄關ニテ面接ノ上カヘス
十一時半出社
午後一時半電機会社重役会ニ出席川井常務本
月四日渡米ノ筈
五時退出歸宅
寿美ハ政栄ノ為（明日歸阪ニ付）無余儀明治屋ノ觀
劇ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

九時四十五分ノ特急ニテ政栄歸阪

十一時壽美全道吉祥寺別邸ニ赴ク暑氣八十六七

度風ナク苦熱ニ堪ヘス夜分尤モ甚シ屋上ニテ暑

ヲ凌グ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時四十分吉祥寺ヨリ出社暑気強シ
川井電機常務明日十一時五分出立渡米ノ挨拶ニ
来ル

青木常務理事ヨリ黒崎地方地面買収差値変

更ノ件（四円以内）聴聞

四時退出一應弁天町自宅ニ立寄り又吉祥寺ニ赴ク
夜分空清ク二十日ノ月ハ朗々タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時五十五分吉祥寺ヨリ出社
三谷鉱業会長ヨリ湧別隣接藤田処有炭山賣
却ニ付田中隆三氏ト会见ノ顛末ヲ聴ク
午後三宅川商事会長ヨリ矢田上海総領事西園
寺公ニ対支政策陳情ノ模様ヲ聞ク
四時退出
七時寿美吉祥寺ヨリ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

渋沢子爵米壽
祝賀会準備委員
会工業倶楽部
正午 請

【本文】

十一時四十分出社
正午工業倶楽部ニ赴キ渋沢子爵米壽祝
賀準備ノ次第ヲ協議ス時日ハ十月一日午後四時
半ヨリ場処ハ帝劇子爵ノ為特ニ新作アリ
一時四十分歸社
三宅川商事会長ヨリ満鐵ヲイルセルヨリ柞取セル
粗製ハラピン製造会社設立ニ付調印（三井、日石ト）
申出アリ明日重役会ヲ開キ稟議ス可シト申渡ス
四時退出
夜分壽美ト共ニ書生ヲ伴ヒ神楽坂散歩木刀
ト悠紀子ノ為メ湯吞、湯浴衣ニ反ヲ購フ壽美
ハ鮎川ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社直ニ商事会社臨時重役会ニ臨ム全
会ニハ満鐵ハラピン精製工場三井日石ト共全設立
ノ件ヲ附議シ并セテ大正製糖其後ノ模様ニ付報
告アリ

土居貞弥氏来訪

西岡竹次郎氏長崎市会明春改撰ノ件ニ付来

訪全氏ヲ河合長崎造船処長ニ紹介ス

松村亀太郎氏光村工場本月分収支豫算ヲ持参
ス

勝田文部大臣ノ紹介ニテ全省属明タノ会合ニテ代表
的賛成ノ意ヲ述ヘラレタシト依頼アリタルモ断リタリ
四時半退出

夜分田中総理ヨリ先件ニ付、箱根社長ヨリ蓄音機
会社設立ニ付書面来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大典記念博物館
建設打合ノ案内
帝国ホテル午後六時
請

朝日新聞立川飛行
場案内 断

【本文】

十一時半出社本日四階改造ノ室ニ移轉ス
午後松村亀太郎、倉成文太及光村利之勅語普及会
印刷引受ノ件ニ付来訪約束手形受入ノ事ハ得意ヲ
得ラレダルモ見合ス可シト注意ス
午後四時退出六時帝国ホテルニ於ケル大典記念博物館
復興翼替会ノ初回ニ臨ム田中、濱口ノ両政党総裁并
ニ徳川宗達渋沢栄一清浦奎吾其他約百名近クノ
来賓アリ本会設立ニ決シテ晚餐ニ移リ九時頃退
散ス余ハ理事ノ一員ニ推撰セラル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時三土蔵相ノ紹介ニテ光永 氏来訪明後
日午後会社ニテ面会ヲ約ス

全時昨夜安達謙蔵氏ヨリ話アリタル中野正剛氏九
州日報出資援助ノ件ニテ来訪冀望参万圓詮議致シ
置ク可キ旨返答ス

十一時帝国ホテルニ於ケル博物館復興役員会ニ臨席
理事中ヨリ五名郷、大橋中島、黒板瀧ヲ常務理
事ニ撰定團及自分ヲ會計監督ニ依頼アリタルモ承
諾ヲ保留ス事務処ヲ工業倶楽部ノ一室ニ定ム十二
時退席出社

午後上野ノ啓明会ニ赴ク可ク串田氏ト約アリタルモ串田氏遽
ニ箱根ノ社長ノ許ニ赴キ加之会社ノ用向キ立込タルヲ以テ
果サス四時退出五時発壽美ト吉祥寺ニ赴ク
藤田悠紀子来リ泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

盛夏ノ如シ

午後貳時窪田仵休氏来莊伴フテ自動車ヲ驅リ
村山貯水池ニ散策シ五時半歸莊晚餐ヲ共ニス
此間壽美ハ悠紀子ヲ送リテ中野ニ往復ス窪田
氏ハ八時頃辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

藤田謙一歓迎正午
会工業倶楽部

【本文】

十時半壽美ト全乗十一時半丸ノ内着壽美
ハ直ニ高島屋ニ赴ク自動車ノ帰リヲ待チ十二時工
業倶楽部ニ於ケル藤田謙一氏ノ歸朝歓迎午餐
会ニ望臨ム全氏国際労働会議ノ近況ヲ演述ス
一時五十分歸社
午後貳時日本電報通信社ノ光永 氏新聞
協会ノ件ニテ来訪近日協会长清浦子爵ヨリ招待
ノ場合臨席アリタキ旨申述フ
小松傳一郎氏光村工場ニ關シ倉成文太氏ヨリ差入証
ノ件ニ付来訪
午後四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強ク朝八十四度ニ上ル

午前十一時半出社

午後一時ヨリ三菱造船重役会全二時ヨリ航空会社
重役会出席

日本消防協会副会長松井茂氏財団法人設立ニ付
寄附金募集ノ為来訪要求参萬圓

山田敬一氏渡支費用ノ件ニ付懇請千圓位贈與
ノ事青木氏ニ話シ置ク

伊藤彦島造船処長及三橋倉庫常務引見
今村正美氏来訪

午後五時半退去

本日箱根社長ヨリ銀行今回ノ総会ニテ任期満了
ノ江口取締役及病中ノ桐島監查役退職ニ關シ
書面来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後貳時総理大臣
官邸

経済審議会委員
ヲ命セラル

九月七日付 内閣

【本文】

朝十時半江口定条氏ヲ私邸ニ訪ヒ来十五日ノ銀行
総会ニ於テ次回ノ取締役ニ再撰セザル事ニ付氏ノ諒
解ヲ得タリ

午後貳時総理大臣官邸ニ赴キ田中総理ヨリ親
敷経済審議会委員ノ辞令書ヲ受ク

全貳時半團氏総理大臣官邸ヨリ歸途来訪

工学会館建築ニ付来二十日頃各学会長ト会

見ノ件ニ付打合ヲナス

四時退出歸宅渡辺世祐氏ノ宅ニ壽美迎ノ為メ
自動車ヲ廻ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

富士見町区裁判処
調停委員会午前十時

午後木時鐵道大臣官
邸請

【本文】

昨朝来ノ腹痛今朝漸ク平常ニ復ス

朝九時桂弁三氏外遊挨拶ニ来ル

全十時富士見町区裁判処出張所ニ於ケル調停

委員会ニ臨ム相手調停員ハ ニシテ

主任ハ野田虎一判事ナリ三件ノ内二件不参一件

ハ遊蕩費不払ノ件ニテ原被双方其高利貸ナ

リ原告ハ待合石田みネヨリ事件ヲ買取リタルモノ、

如シ百参拾余円ノ請求ヲ百圓ニテ調停成立ス雖

ヲサクニ牛刀ノ感アリ呵々

十二時十分出社

團琢磨氏ヨリ博物館復興寄附金一時モ其申込

ヲ猶豫シ難キトノ情報アリ電話ニテ之レヲ箱根

ノ社長ニ通シ双方全時三拾万円寄附ノ申込ヲナス

三時中野正剛氏来社全時小松傳一郎氏来社

四時半退去歸宅来訪中ノ渡辺世祐氏ニ対面ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午銀行俱樂部
出渕駐米大使送別
請

午後六時鐵道大臣
官邸小川氏招待
請

【本文】

朝十一時十分出社
正午池田成彬氏ノ案内ニテ午餐ヲ兼テ銀行俱樂部ニ於テ出渕駐米大使ト会見ス会スルモノ樺山愛輔、松永安左衛門、児玉正金、土方日銀、團、物産ノ、串田及余、対米貿易ニ付意見ヲ交換ス
式時半歸社小松傳一郎氏倉成文太ノ差入証ヲ持参ス一段落付キタルニ付金壺千五百圓ヲ報酬トシテ手渡ス本人ハ寧ロ意想外ノ感アリ
五時歸宅和服ニ改メ六時小川鐵相官邸ニ臨ム
今回ノ醸金五万五千圓支出ノ方法ニ付了解ヲ求メラル春日ノ料理ニテ晚餐ヲ共ニシ十時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱銀行総会并ニ
重役会

【本文】

元ノ長崎地方才判処長矢野茂氏小林一郎氏洋行
依頼ノ為来訪

植田健知氏来ル壽美面会

十一時出社昨夜歸京シタル社長ニ面会先ツ博物館

復興冀替会寄附ノ顛末ヲ話シ午後中野正

剛氏申出ノ件ヲ協議ス難色アリ

十二時前一寸銀行重役会ニ臨ム

松村亀太郎氏来訪小松傳一郎氏へ謝礼ノ事

傳へ置ク

五時歸宅壽美全道吉祥寺ニ赴ク途次神祭

ニテ何処モ賑ヘリ

提燈に神威かゝやく秋祭

六時着

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強シ吉祥寺ハ八十度ヲ出テザリシモ市中
ハ八十七度ニ上リタリト聞ク
壽美、小林及牧太郎ハ菊ノ移植手入ニ余念
ナシ

夕屋上ニ登リテ涼ヲトル

二日月松にかゝりて夕なぎの空をかす
めてひかるいなづま

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝曇り温度下ル十時頃ヨリ雨トナル十一時出
社倉庫常務三橋信三氏ヲ呼ヒ一昨日内様
証明書留ニテ配達アリタル森田七蔵ト田中金
之助ノ間ニ締詰シタル契約ニ付大島玄三ヨリ
自分ニ面会ヲ求ムルノ書面ヲ交付シ其答案
ヲ命ス

午餐後坂本正治氏ヨリ伊藤信愛処望ノ話
アリ窪田仟俤挨拶ニ見ユ

太刀川又八郎懇願ノ次第ヲ社長ニ通ス会社トシ
テハ聞入レノ理由ナキモ自分名義ニテ三千圓贈與
ノコトトス社長中野正剛氏ニ關シ意見アリ

七月末収支損益表ヲ社長ニ提出ス社長ト新設

蓄音機会社ノ重役ヲ詮衡ス商事田中完

氏ヲ相談スルコトトス五時退出

壽美吉祥寺ニ宿ル夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時

正午田中総理案内

官邸請

経済審議会午後一時半

【本文】

午前十一時出社

正午田中総理大臣ノ案内ニテ官邸ニ於ケル午餐ニ臨ム午後一時半ヨリ経済審議会第一回ノ会合アリ総

理会長トシテ挨拶及冀望アリ次テ議事ニ入り第一、

第二、第三、号案ヲ提出前田幹事長ノ説明ニ次テ懇

談会ニ入り先ツ議案ヲ定ムル為メ七名ノ委員付托ノコト

トナリ自分其一員ニ列ス委員会ニテハ自分ノ主張採

用セラレ議案体裁ヲトヘ次回ノ会議ニテ郷委員

長ヨリ説明ノコトトナリタリ

四時歸宅和服ニ改メ一条公邸ニ於ケル万葉聴講

会ニ臨ム、平沼、秋山、樺山、池田、海軍ノ、及幹

事井上通泰氏尅時間ニ亘リテノ講義アリ終テ食

事時事談ヲ闘シ十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

四時半三橋信三
氏新築披露

【本文】

午前十一時出社倉庫会社ノ重役会ニ出席ス
午後商事会社倫敦支店在勤森田某々後家ニ対シ
慰籍料請求訴訟ノ件ニ付三宅川商事会長ノ陳
弁ニ対シ自己ノ意見ヲ申置ク青木常務ヘモ全様
ナリ

四時半三橋信三氏ノ案内ニテ新邸ヲ觀延テ山口
ニ於ケル宴席ニ臨ム九時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

無名会午後六時
幹事若槻及郷、

二十日＊会＊常盤屋
断

【本文】

午前十一時出社
全十二時工業倶楽部ニ赴キ團氏ト共ニ工學會長
古市公威男其他十二學會長（眞野、曾祢、
太刀川、今　　）其他ノ諸子ト共ニ工學會館建
築ニ付意見ヲ交換シ結局各學會其工學會ノ為メ
寄附金募集ノ事ニ略意見ノ一致ヲ見タリ
式時半歸社々長ニ面会ス
五時退出丸ビルニ立寄り古備前ノ德利ヲ購ヒタルモ
疵物ナルヲ發見翌日之レヲ返却ス
六時新喜樂ニ於ケル無名会ニ出席若槻禮次郎
郷誠之助ニ氏幹事タリ来会者式十二名驚キタルハ
床次竹二郎氏ノ来会セルコトナリ
此日山田毅一氏来社之レヲ提氏ニ引合セ支那行旅費千
円ヲ援助ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

山内豊信豊範
両公別格官幣社
昇格運動打合せ
会華族会館午後
五時断

【本文】

朝十時鮎川義介壽美面談ノ為来訪
神戸ノ大島玄三来ル面会ヲ謝絶シ倉庫会社ノ
当局ニ懇談ス可ク申聞ク
十一時十五分出社理事会ニ列席ス
十二時社長ニ面会銀行公開取調ニ聯關シテ
理事会ノ職制改革樺太事業移管問
題等ニ付意見ヲ關陳ス
四時退出歸途中村齒科ニ立寄ル
鮎川及藤田政輔ヨリ三浦御崎ノ生ウニ四箱
ヲ贈ラル美味頬ノ落ツルヲ覺ユ
壽美宗月子方ヨリ歸リ蓑虫ノ茶杓（萩ニ
テソヘモノトシテ贈ラレタルモノ）ハ金森得水ノ作ニテ式百
年以前ノモノ条件ヲ具備スト云フ得水金森宗和ト
全人ナレハ明應貳年七十三歳ニテ死亡千宗旦ト全時
代ナリ今ヲ去ルコト式百七十四年ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

丁卯会午後六時

【本文】

十一時十分出社此朝大島玄三再ヒ来ルモ面会セズ

午後弐時大刀川又八郎氏来社懇請ノ次第ハ
会社ニテ詮議ニ及ヒ難キ旨断リ全時呈出ノ書類
ヲ返却シ只全氏ノ窮乏ニ全情ノ意味ニテ自
分ヨリ金参千圓ヲ贈與ス本人深ク厚意ヲ
謝シテ去ル

四時退出和服ニ改メ新喜楽ニ赴キ丁卯会ニ列
ス幹事ハ山本、三土、大川、磯村ノ四氏大川氏余
興ヲ目論見、講談、哥沢（寅子）筑前琵琶（日
野千代）活動写真ニテ活動写真ハ食後弐時式
十分ニ亘リタリ十一時前歸宅

壽美ハ福原栄太郎夫人及弍女、久原清子并
上貞子ノ姉妹ト午後吉祥寺ニ赴キ歸途丸梅
ニテ晚餐十時半頃歸宅

【欄外】

【日記の日付：昭和3年9月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

朝十時半鮎川義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

西下

【本文】

午前十一時出社留守中ノ件案ヲ処理ス

午後五時歸宅

夜八時四十五分ノ汽車ニテ西下久原清子夫人

歸住ニ付寿美見送りノ為メ東京驛迄全車

ス光夫モ亦母ト共ニ野寄ニカヘル伊藤侯ノ三男

ト縁組シタル瀧川家ノ儀作氏モ全車ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

長田行

【本文】

朝九時五十分三ノ宮着藤吉ニ迎ヘラレ西店ニ入ル
夜半腹痛ヲ医スル為メ入浴後午餐迄一睡
セリ式時長田ニ赴ク不時ノ入来ニ付一モ備フル処

ナク森田ハ見ヘサルモ倅^{セガレ}ノ寄宿ノ影跡ヲ認メ

下ノ別荘ニ入レハ池辺及西側瀧ノ辺草茫々不
満ノ念込上ケ来ル森田ノ顚ハル、ヤ先ツ其不信
ヲ責與市来ルヤ其怠慢ヲ叱リタリ余ノ両

人ニ対シ声ヲ荒ケタルハ之レヲ以テ始メトス恐ラク
終リナル可シ效果アレバ幸ナリ

赤坂幸作及與之助ノ歸ルヲ待合セ七時過歸宿
ス

【欄外】

【日記の日付：昭和3年9月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨 半曇

〔予記〕

長田行

【本文】

期末微雨午後晴ル長田ニ到ル本日ハ昨日ノ
効果ニヤ掃除ニ（與市、婆共）着手シ居レリ
七時過歸宿

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

支店造船処行

【本文】

午後弐時銀行ニ赴キ高木支店長及松井商事
支店長ニ面会ス更ニ轉シテ造船処ニ到リ松本技
術部長ニ面会五時半歸宿
夜分九時二十三分ノ神戸発特急ニテ西下高木松
井両氏来リ見送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港重役会

午前十一時

名月

秩父宮殿下御結婚

【本文】

八時式十五分馬關着彦島処長、倉庫、商事、鋌業各支店長ノ出迎ヲ受ケ若松支店長ト共ニ直ニ汽車ニテ若松ニ赴キ十一時開会ノ築港会社ノ重役会ニ列席ス重要議事アリ三時ニ至リテ終ル若松支店長及次席鈴木智一郎ヲ伴ヒ下ノ關ニ歸各場処長次席ノ連中ト晚餐ヲ共ニス斉藤百十銀行頭取モ亦来会ス九時十分下ノ關発特急ニテ東上大吉ノ女将モ来リ送ル

此日仲秋名月ニ当ル暮合頃満月雲ニ蔽ハレタリシモ出立ノ際ハ雲間ヲ分ケ黒雲次第ニ四散清朗タル月ハ天空ニカヽレリ

十州の月を一夜に汽車の旅

本日秩父宮勢津子姫ト御婚禮ノ式ヲ挙ケラル津々浦々迄国旗ヲ掲ケテ之レヲ祝ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇雨

〔予記〕

午前十時經濟審

議会欠席

明石行

御大典参列通
知

【本文】

朝八時三十五分神戸驛着松井商事支店長ノ出
迎ヲ亨ク楠瀬康雄ノ長崎ヨリ歸神全車セル
コトヲ知り近況ヲ糺ス藤吉ニ迎ヘラレテ西店ニ入ル
午後貳参時半汽車ニテ明石加藤伊之助方ニ赴キ
玄々齊手作竹ノ花生代五拾円ヲ支払フ他ニ得ル処ナ
シ

夜分倉庫支配人田中金之助氏来リ晚餐ヲ共

ニス終ル頃島村秀雄夫婦長男弥太雄次男

ヲ全伴挨拶ニ来ル

吉富久女御大典宿処ノコトニテ常盤花壇ヨリお梅

ニ電話ニテ傳言アリ

此日留守許ニ大禮使次官ヨリ国家ニ功勞

アルモノトシテ御大典ニ参列セシメラルベキ御沙汰

ノ通知アリ（全国ニテ弐十名）

【欄外】

【日記の日付…昭和3年9月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

長田

【本文】

午後一時半長田ニ赴ク森田病氣ト聞キ見舞金拾
圓ヲ贈ル外ニ赤坂ノ母與之助ノ祖母、與市ニ各自
五圓ヲ與フ五時半歸宿
全七時五十分神戸驛發歸東市富島村秀雄夫人
母台子及長女ト全驛ニ見送ラル京都驛ニハ吉
富ノお久見送りニ来リ居レリ
車中内田海軍政務次官（信也）山口大蔵參與官ト
会合深更迄話ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帰京

渋沢子爵米壽

祝賀会午後四時半

帝劇―東京会館

請

【本文】

朝九時十分中央驛着歸宅改メテ十一時出社

午後一時鉱業会社重役会三時終ル

午後四時半帝劇ニ於ケル渋沢子爵ノ米壽祝賀式

ニ臨ム五時挙行中島久万吉男司会團氏發起人トシテ

挨拶田中首相來賓ヲ代表シテ祝辞子爵ノ感極リ

タル答辞アリ郷男ハ別ニ寿像建設ノ挙ヲ述ヘ賛

成ヲ求メ一同拍手之レヲ迎ヘテ式終リ東京会館ニ於ケル

宴席ニ臨ム宴ノ終リニゾルフ大使ノ祝辞及万歳ノ

叫アリ一同之レニ和ス祝詞ハ徳川家達公ノ筈ナリシモ

秩父宮ノ御招宴ニ参シ不参ノ為大使之レヲ兼ねタリ宴

終リテ帝劇ノ觀劇トナル子爵ノ為メ特ニ書卸シタル

あやかり三番＊婆＊叟、露西亜踊、舟弁慶ノ三幕ニテ終

ル此日内外政治家實業家、學者著名ノ者一堂

ニ会ス無慮九百五十名、遠ク阪神、京、名ヨリ來リ会ス

絶後ニアラザル可キモケダシ空前ノ盛会ナリ子爵ノ名

譽極マレリト云フ可シ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

東電案内新喜楽

午後六時 請

経済審議会午前

十時

清浦子爵九段偕

行社小集午後五時

断

【本文】

朝十時永田町首相官邸ニ於ケル第一部（経審）委員会ニ列席ス部長ハ牧野忠篤子ナリ余ハ全時

ニ第三部委員タルモ全時開会ノ為其方ニハ出席セズ

三部ハ大隈信常侯首座タリ第一部ハ先審議ノ

範圍ヲ定ム

十二時退去出社松田貞治郎氏ヲ招キテ是松準一

氏ヨリ来電ニ対シ技士出張ノ打合セヲナサシム

四時歸宅和服ニ改メ六時新喜楽ニ於ケル東電

会長郷氏及社長若尾氏ノ招宴ニ列ス主賓ハ新紐

育トラストコンパニーノウォルカー氏及其一行ニテ東電

ノ外債ヲ周旋シタル仁ナリ陪賓ニハ三土蔵相大串及

黒田ノ両次官山口參與久原逋相團余、池田、各務

土方、鈴木ノ両銀行総裁串田麻生、児玉氏等ナ

リ舞台掛ノ踊ノ余興アリ九時半退出歸宅

【欄外】

海外植民義塾主事田岡貴義富田幸次郎紹介義塾牧場資金三千円融通
ノ件ニ付来訪断ル

【日記の日付…昭和3年10月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

経済審議会

午前十時、午後二時

【本文】

朝十時経済審議会第三部委員会ニ臨ミ勝田
文相ヨリ教育問題ニ付意向ヲ聴取ス中橋商相
出席

拾貳時会社ニ赴キ午餐終テ傳言ニヨリ永坂ニ赴
キ社長ニ対面銀行、保険公開増資ニ伴ヒ恩給
法解決ノ意見ヲ聴取ス

午後貳時再應永田町ニ赴キ経済審議会第一部

委員会ニ出席中小工業者ニ対スル金融ニ付商工省
文書局長、水産金融ニ付水産局長（農林省）ノ意
見ヲ聴取シ五時退出歸宅

堀三太郎氏来訪不在（朝十時）

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

午餐新喜楽

文政経済審議会

午前十時

高輪午餐、

画工、

清浦子爵令嗣ノ

葬儀ニ平田恒太

郎ヲ代人トシテ弔時

会葬香奠弔拾

円ヲ贈ル

京都府大禮事務処

ニ宿処ノ事返事

ス

【本文】

朝八時半中野正剛氏来訪依頼ノ件ニ付詮議シタル

モ今急ニ運ヒ難キ事情アルニ付当分猶豫サレタ

シト申置ク氏之レヲ諒シテ去ル

十時永田町首相官邸ニ赴キ文政審議会ニ列ス

問題ハ中學制度改善ニテ中學五年ノ内後三

年ヲ一部、二部、分チ一部ハ實業教育ヲ加ヘ

二部ハ高等學校ニ入ルモノ、為メニスルニアリ一部ハ英

語并ニ數學ヲ減セントス首相議長、勝田文相ノ説

明ニ次テ岡田、江木、川田委員ノ質問アリ十二時半

議事半ニシテ中坐ス

十二時五十分高輪邸ニ赴キ社長ノ招待ニカ、ル吉川

靈華、平福百穂、川端龍子ノ三畫伯ト会食ス

三氏ハ京都ノ關雪、麦僊、ノ二氏ト共ニ岩崎家ヨリ御

大典献上屏風ノ揮毫スル仁ナリ奥田氏モ全席ス四

時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京会館午後

四時茶

廣沢大隈両家結

婚披露請廿四日

陪審庭参覧案内

午前八時ヨリ十一時迄

地方才裁処

井上侯傳記資料

展覧会昭和ビル

三階午前九時ヨリ

五時迄

午後貳時郵船重役

会

【本文】

昨夜十一時久原次男大亮（十七）學友野村徳七

氏次男道節雄（十八）ト學窓会ヨリ自動車ニテ（野村

操縦中）歸途坂神急行電車ト衝突野村即

死大亮重傷八時事切レタリトノ電話ニ接ス

早速清子夫人ニ夫婦連名ニテ弔電ヲ発シ

今朝八時白金久原宅ニ夫婦全行房之助

氏ニ悔ヲ述ブ房之助氏ハ九時半ノ特急ニテ住

吉ノ本邸ニ向フ

十一時十五分出社理事会出席

午後博物館復興事務処ノ＊幹事＊重松清行氏資金ノ件

ニ付来訪序ヲ以テ会計監督就任セザル事ノ取

次ヲ頼ミ置ク」社長トヨリ分系会社ノ株券恩給ノ

半額ニ振当ノコト話アリ此日加藤武男氏ヨリ銀行公

開案ヲ預ル

渋沢子爵慈恵病院監事ノ件ニ付来訪尚就

任ヲ断リ置ク（午後三時郵船重役会ニ臨ム歸途井上故侯
ノ傳記資料第一回展覽会ニ立寄ル

【欄外】

〔欄外右〕

壽美会葬ノ為政輔淑子ト八時四十五分ノ急行ニテ立ツ

森正王氏 案内經濟聯盟茶話会断（内山之成氏来訪、白上祐吉氏光村工場ニテ勅語普
及会印刷物ノ件ニテ来訪）

〔欄外上〕

昨夜

久原大亮

変死

【日記の日付…昭和3年10月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大日本憲政史
完成披露会
大隈会館午後一
時、五時 断、

【本文】

朝十時半松村亀太郎氏光村工場近況報告ノ為
来訪

十一時式十分出社

午後永原理事ヲ招キ退隠手宛改正ニ伴フ本年末迄
ニ支払額取調ヲ命ス

社長ト対談

博物館復興事務処ヨリノ依頼ニヨリ義捐金三拾

萬圓ノ内金貳万五千円三菱銀行ニ振込ノ依頼アリ之

レヲ青木常務ニ通シ其取斗ヲナサシム

四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨

〔予記〕

鐵道運輸局長
ヨリ御大典參列運
搬ニ付注意書來ル

【本文】

案外ニモ朝來豪雨吉祥寺行見合セタリ
午後三時湯島天神下黒崎富藏方ニ赴キ左
ノ書画幅ノ改装ヲ依頼ス

一守住貫魚筆 打直シ 宇治川先陣爭 絹

一瀧 和亭筆 團家全慶 全

一吳俊明筆 山水小品 双幅 全

一野中 兼山筆 書幅 紙

一柳里恭筆 一行書 全

歸途黒門町田島ニ立寄り容斉高砂ノ幅ヲ返

シ南溟鴛鴦蓮華ノ幅ヲ求メ（四拾圓）大雅堂

山水（春山、六明箱）ノ一幅ヲ預リ來ル

夜分大阪白河夫人ノ使宮田鬱爾（港区吾妻町

一丁目六）來ル山本熊太郎氏日光ヨリ歸リ來ルニ会

シ鯉洋石碑ノ石摺数葉ヲ全人ニ渡ス山本ハ壽

美ノ依頼ニテ態々石摺ノ為日光ニ出掛タルナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

午前十一時東京会館

龍村平藏氏正倉院^{タツ}

キレ複製推奨会

東京会館、

実業世界社案内

東京会館午後六時
断

【本文】

十時五十分出社十一時十五分東京会館ニ赴キ

龍村平藏氏ノ正倉院裂模造ノ陳列并ニ

皇后陛下ニ献上ノ錦繡ノ帖ヲ觀テ歸社ス

午後加藤武男氏引見

全社長ヨリ三宅川商事會長提出ノ利益豫算

表ヲ預ル全時ニ東洋チツ素保留金ノ始末ニ付奥

村ニ話サレタル顛末ヲ聞ク

小松傳一郎氏光村工場小寺名義ノ機械ノ件ニテ來訪

実業世界社ノ安田某來訪

三菱製紙ノ田原豊氏菱三商会及中川＊工業＊工場決算
書持参

四時退出風雨益々甚敷夜ニ入り暴威ヲタクマシク
ス九時頃平静ニ歸ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午餐新喜楽

日仏会館仏撰手
招待午餐会工業
倶楽部断、

田中隆三、三男ト

近藤利兵衛妹

結婚披露

帝国ホテル請

午後六時

【本文】

昨夜ノ暴風ニ反シ今日ハ晴天トナレリ十時半出
社

十二時半新喜楽ニ赴キ駒子児太郎ノ兩人ト午

餐ヲ共ニシ過日ノ約ヲ果サス三時歸社

四時半庄司ニ赴キ調髪歸途共楽倶楽部

ニ立寄り六時帝国ホテルニ於ケル田中隆三氏三

男志賀隆三郎ト近藤利平氏妹智恵子ト

ノ結婚披露ノ宴ニ臨ム来会者ハ無慮六百

人伯霍太閤記ノ講談アリ媒介原法相ノ挨

拶ニ対シ山本達雄男ノ答辞土方寧子ノ懷

想談アリ九時散会歸宅

【欄外】

万葉聴講会断

【日記の日付…昭和3年10月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午高輪邸
ウォーカー氏招待

工業倶楽部

茶話会

午後四時
断

【本文】

十時半出社高輪邸ニ於ケル社長バーネット、ウ
オルカー及ウキンスロー両氏招待ノ午餐会ニ臨ム
陪席ハ他ニ串田、各務、武田、大内ノ四氏ナリ忒
時半退出歸社三菱信託会社ノ重役会ニ臨ム
六時ヨリ高輪邸ニテ銀行場処長并ニ参事ノ
招待晚餐会アリ之レニ臨ムノ途次西ノ久保ノ
骨董店ニテ鍋島焼中皿（元禄以前ノモノ）染
付菊ノ画十枚竹ノ畫六枚ヲ六拾円ニテ購フ
高輪邸ニテハ食後伯霍ノ講談アリ十時過退
散

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十時半出社
十二時中學教育改善（文政審議会）問題ニ付
濱野、 、来訪引見ス尚岩崎康弥君紹
介ノ 氏ニハ不在面会セス
午後一時造船重役会ニ列席引続キ弐時ヨリ
航空機会社ノ重役会アリタルモ茅町男ヨリ電
話ニテ家庭事務処ニ赴キタリ男爵ノ用ハ康弥
氏強羅別邸ノ一部ヲ今夏全処ニ避暑アリ
タル 閑院宮殿下ノ御希望アリ小田原ニアル
宮御別邸ノ地処ト交換ノ御冀望ニ付自分ノ意
見ヲ糺サシタルモノナリ
三時過歸社社長ニ面談社長明夕京都ニ向ハル、
筈

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

經濟審議會

第一部午前十時

第三部午後一時半

難波土方両家結

婚披露帝国ホ

テル午後四時茶

一人

請

無名会午後五時半

請

幹事根津、児玉

文政審議會委員会

文部大臣官邸

午後一時半（中學教育改善、

【本文】

午前十時首相官邸ニ於ケル經濟審議會第一号

議案委員会ニ臨席全邸ニテ午餐ヲトリ午

後一時半ヨリ文部大臣官邸ニ催サレタル中學教育

改善問題ノ委員会ニ列席ス閉会ニ先ツ数分退

場帝国ホテルニ於ケル難波土方両家結婚披露

ノ茶ニ臨ム

六時宴終リ更ニ新喜樂ニ於ケル無名会ニ出席

ス床次氏依然出席ス九時退席歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

経済審議会

第壱部委員会

午後一時半

大禮奉祝唱歌明

治節唱歌演奏

会上野音楽學校

午後一時半開場

【本文】

十時半出社

午後一時半経済審議会第壱号案委員会ニ出

席四時退出歸宅

五時過壽美全道吉祥寺ニ赴ク

夜分典夫ノ上京ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

修養團渋沢子

米寿祝賀

午後一時ヨリ断

【本文】

午後壺時成溪學園ノ松岡氏日蓮宗瘋癲

病者収容処北浦附近ニ設立排斥ノ件ニテ陳情
ニ来ル

中村未亡人壽美訪問

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部金
解禁問題ニ付テノ
理事会（午餐）断

【本文】

十壹時式十分吉祥寺ヨリ出社
午後一時処得税抗議撤回問題ニ付三好、船田、
奥村、永原ヲ集メ打合ヲナス結局青木局長七拾余
万円ノ内拾貳万円ノ外ハ之レヲ認メ且社員ノ三種処得
トシテハ課税セズトノコトニ付抗議ノ理由ハ保留トシテ本
年ハ之レヲ撤回スル事トシ船田、奥村ノ両氏ヲシテ青木
局長ニ其旨ヲ傳フ
團琢磨氏次女死去ノ報ニ接シ＊二時半＊原宿ノ邸ニ赴キ團父
子及牧田氏ニ対面弔詞ヲ述べ会社ヘカヘリテ自分及社
長ヨリノ供物ヲ指図ス
四時帝国ホテルニ於ケル仙石貢氏養子井出次雄（三
女ト結婚披露ノ茶ニ臨ミ五時半退出
八時半壽美吉祥寺ヨリ歸ヘル
正彦九月廿六日附ノ手紙来ル立原ヨリ全人ニ頻々縁談
防止ノ手紙ヲ送ルニ關シテノ意見ナリ」此晩典夫ヲ引見ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工審議会

午後一時半商工

省会議室

帝展開場案内

【本文】

朝九時藤田悠紀子来ル十時上野帝展ニ赴ク途

中お茶ノ水辻悠紀子全乗ス帝展ハ招待日ニ係ラス

ヲスナヲスナノ混雑観賞ニ堪ヘスソコ／＼ニ引上十一時

四十分出社

午後一時ヨリノ製鐵重役会ハ欠席午後貳時ヨリ

團氏邸ノ告別式ハ名代トシテ秀島氏ヲ頼ミタリ

午後壱時半商工省ニ於ケル商工審議会ニ出席

各案皆原案可決三時半退出歸宅

此朝牧寺三樹ニ楓湖ノ双幅楠公父子ノ圖ノ代金

貳百圓ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

松陰神社祭典

案内 午前十一時

典夫ノ将来ニ付訓戒ス

【本文】

＊歸途鮎川義介宅ニ立寄ル＊

本日正午龜山宗月氏茶室開キニ被招夫婦共

全処ニ赴キ馳走ヲ受ク三時半終リ歸宅

寄付 掛物ハ宗月先師ノ筆ニテ秋ノ野ノ月

ノ詠哥ナリ（吟松庵）

茶席 ハ二畳襖越ニ一畳内ニ一尺幅板敷

ノ床あり軸ハ寧一山書畫賛山水

風呂ノンコウ、釜芦屋、

懷石 形の如クはし洗に当方より贈りたる燕

巢を用ひたり

濃茶の節ハ 白ハチスニ水引ノ花竹ノ掛花生ハ遠州作

茶碗ハ ハケ三島茶杓金森・・・

薄茶 席四畳半 日月庵 風呂鐵不昧好

掛物伊川院松竹二雀 釜 瓢形芦屋、茶碗ハ大徳寺黒楽卜

花生伊賀、魚屋の茶碗なり

此日泰山ノ小菊一鉢ヲ谷本氏ノ靈前ニ供ス壽美持参ス

小菊ハ元谷本伊太郎氏山東泰山ヨリ持帰り余ニ頒タレタルモノ也

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京海上重役会

午後弐時半請

紺綬章下符

【本文】

午前九時寿美ハ瀬下氏宅ニ赴ケリ子安明神

参詣ノ為メナリ青木、明石両家ノ為

十一時半出社途次亀山宅ニ挨拶ニ立寄ル

廿二日ノ産業協会出席ヲ断リ 伏見総裁宮

殿下ニ御挨拶方ヲ石塚会長ニ依頼ス

鹿島房次郎令閨死亡ニ付弔電ヲ発ス

午後弐時半東京海上保険重役会ニ出席四時

半退出丸ビル櫻組ニテペテント、レザー、ブーツヲ購ヒ

（二十七円半）配達ヲ依頼ス

壽美典夫ヲ伴ヒ慈善観劇ノ為歌舞妓座ニ

赴ク

本月十二日付ニテ紺綬章下付ノ旨本日ノ官報ニ

見ユ未タ受領セス大震災当時壺万圓寄附ノ褒

賞也

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨 晴

〔予記〕

経済審議会

第三号 午前十時

第二号 午後一時半

井上井坂両氏南洋視

察談午餐 断

東洋協会

講演会及晚餐会

井上氏招待 断

清風会午後四時

断

【本文】

朝九時半令嬢ノ縁談断ノ為渡辺世祐氏壽美ヲ
訪問ス

十時永田町首相官邸ニ於ケル経済審議会第三号案

委員会ニ出席大隈信常侯主査ノ許ニ資問ヲ続行

ス山崎文部次官ノ説明ニテ十二時退出出社

壺時半中外商業新報社長梁田信次郎氏新聞

協会ノ件ニテ来訪

松村亀太郎及小松傳一郎ノ両氏光村工場内ニ於ケル小寺

謙吉氏名義ノ機械式台買受ノ件ニ付来訪壺万圓ニテ

買受ノ事トス

土居貞弥氏来訪

永原氏ト退職手宛基金ノ件ニ付打合ス処アリ

四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

水戸公園大日林

山林大会 断

経審

第一号 午前十時

正午工業倶楽部＊東京会館＊

航空輸送会社創立

委員長渋沢子案内

請

光悦 五時

一高全窓会小石川

植物園午後三時断

【本文】

午前十時首相官邸ニ於ケル経済審議会第

壱号議案委員会ニ出席 菅船局長及

水産局長ヨリ各自処管ノ事務ニカゝル説

明ヲ聴取ス十二時十五分退出直ニ東京会館

ニ於ケル航空輸送会社成立祝宴ニ臨ム渋沢

委員長二代リテ井上準之助氏ノ挨拶久原通

相ノ答辞安達前通相ノ処感アリ重役決定

ニ付テハ在来ノ關係上相談アル可キ筈ト思フモ其義

ナシ取糺ス可キモノナリ

式時半出社五時退出築地光悦ニ赴キ九時半

歸宅晚餐馳走ノ約ヲ果ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

成田山新勝寺公園

開園式住職荒木

照定氏案内 断

東京博物館大礼

關係特別展

覧会本日ヨリ

十一月廿日迄、

【本文】

夜半ヨリノ強雨本日ノ休暇ハ画餅ニ歸ス失

望ノモノ多カル可シ

馬匹博覧＊会＊東京協賛会ニ金百円（寄附）ヲ支払
フ

午後貳時雨ヲ犯シテ茅町岩崎邸ニ無沙汰挨

拶ニ赴ク各務謙吉三谷一二ノ両氏来リ会ス四

時半辞去歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

丁卯会午後五時半、
白川、鈴木、土方、岡崎、
幹事 請

伏見宮御案内
産業協会午後六時
御断

国士館維持委員会
午后式時工業倶楽
部 断

中村雄次郎男
葬儀午後二時ヨリ
三時青山斎場

【本文】

朝十時出社

明治神宮乗馬道落成 閑院宮殿下御見分ノ
御供ハ御断リ申上タリ

産業協会総裁 伏見宮殿下帝国ホテル
ニ晚餐ノ御招キモ御断リ申上タリ

青山斎場ニ於ケル中村雄次郎男ノ告別式ニ
会葬

三時再度出社四時退出倶楽部ノ賣
立ヲ見ル中途消燈ノ為メ観覧ヲ終ヘスシ
テ新喜楽ニ於ケル丁卯会ニ赴ク白川陸相鈴木
前内相土方岡崎ノ両氏幹事タリ会スルモノ忒
十四人宴終ル頃別席ニテ駒子若龍ト茶ツゲ
ヲ共ニシ十時歸宅

【欄外】

午前十時明治神宮乘馬道落成 閑院宮殿下御見分裏参道馬場西端参集
九時半、 二十三日ノ場合 ○時半

【日記の日付…昭和3年10月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨曇

〔予記〕

大倉集古館

午後一時ヨリ三時迄

鉾山懇話会

午後五時半新喜楽
出席、

正午工業倶楽部

理事会出席

夜半過ヨリ

壽美ゲキ痛

眞下

一一

【本文】

午前十時十分出社

正午工業倶楽部ニ於ケル理事会ニ臨ム金解禁ニ
付テノ鬭議ナリ結局部員全軀ニ対シ其時期并
ニ影響ヲ糺スコトニ決議ス

午後貳時富田幸次郎氏ノ紹介ニテ板垣守正氏ヲ
引見本人主宰ノ雜誌援助ノ依頼アリ單ニ
聞置キニ留ム

四時半退出＊直田ヲ伴ヒ＊共楽倶楽部ニ立寄り＊再度＊波多野氏
ノ賣立ヲ見ル由ボシキモノ多シ中途電燈消キ
鬼床サ＊直田ヲ指図シテ入札セシム

午後五時半新喜楽ニ於ケル鉾山懇話会ノ懇
親会ニ臨ム中橋商工大臣以下両次官局長出席ス
十時歸宅

壽美夜半式時半過ヨリ激痛アリ眞下氏ヲ
迎フ来ル頃漸ク痛去ル七時再ヒ就寐スレモ眠ラレズ
直田来リ泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午工業倶楽理
事余（金解禁問題）

高輪邸鉦業場処
長招待 六時、

【本文】

昨夜壽美ノ病勢ニ關シ義介ト打合セノ為メ電話
シタル処九時來訪ス可シトノ事ニテ全時刻來邸
委曲ヲ尽シテ善后策ニ付協議一應青柳博士ノ
意見ヲ糺ス事トス
十時半出社出勤ノ際壽美ハ今朝ノ疲労ノ為メスヤト
眠レリ

四時歸宅服装ヲ改メ*五時半*高輪邸ニ赴ク鉦業会社
場処長出京ニ付社長招待セラル、為メナリ晚餐
又伯霍ノ講談アリ高野長英忠僕八助ノ読物
ナリ当日伯霍ハ八席ヲ勤メタリト云フ十時歸宅
義介夫婦見舞ニ來リ居レリ
田中總理ヨリ明朝九時自宅会见ノ申込アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午日本工業倶
楽部

日本新聞協会长

清浦子爵案内

請

文政審議会委員

会午後壺時半

午後五時トンボ

昭和倶楽部

青木信光断

【本文】

朝九時田中総理ヲ原宿ノ私邸ニ訪フ岩崎両家
ノ關係ヲ聞カル余談文政審議会及金解禁問
題ニ及フ十時出社

正午日本新聞協会々長清浦子爵ノ案内ニヨリ

日本工業倶楽部ニ参集ス馬越藤原團有賀

築田光中等ノ連中見ユ趣意ハ新聞記者向上

ノ為一方之レニツトムルト共ニ他方従業記者ニ病氣

又ハ退職ノ場合幾分ノ給與ヲナスガ為メ其資ヲ

得ントスルニアリ午餐中座文相官邸ニ於ケル中

學教育改善ノ委員会ニ臨ム主トシテ井上孝哉

君ノ質問赤司審査委員長ノ答弁アリ四時

退出歸宅

共楽倶楽部落札掛物十壺点陶器式点代

金合計五百九拾参円五十錢也

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後五時万葉聴
講会（一条公爵歸
朝）当日電話ニテ断
第一号経審午前十時
若松築港総会断

小川、望月両大臣
招待 六時
芝山内錦水

東大、史料編纂主任
辻善之助氏案内、
武田上杉、織田豊臣
古文書展覽赤門内左側新廳舎、（廿七、廿八日、廿九日二亘ル）

【本文】

午前八時半松下吉郎叔父 ト共ニ来訪活字
代（やまと新聞）五千圓援助ノ依頼アリ青木常務ノ話
ス可シト申聞ク「政輔夫婦見舞ニ来ル
十時半永田町首相官邸ニ赴キ経審第一号案委
員会ニ出席 局長ヨリ蟹糸金融ニカゝル
説明ヲ聴取ス
十二時式十分出社々々長欠勤
午後三宅川商事会長、奥村理事、三橋倉庫専
務ヲ引見ス
松村亀太郎氏光村工場返済金参千圓ヲ持参ス
堀録亮氏ニ渡ス
午後四時退出歸宅ノ途次久原鉱業ニ鮎川義介
ヲ訪ネ藤田合名会社ノ試算表ト自分履歴書ヲ渡
ス午後五時半服装ヲ改メ芝山内錦水ニ赴ク三谷鉱業

会長ガ小川、望月両大臣ヲ招キタルノ陪席ナリ九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

第三号経審

午前十時

大正名器鑑告成

会 帝国ホテル（北口）

午後一時ヨリ四時迄

高橋義雄氏

【本文】

朝九時箱根ノ永田英策来ル

全九時四十分明石赤司

氏夫婦銀塊印材式

頼并ニ鯉節券（百圓）ヲ携ヘ今村夫婦共同名義

ニテ昨秋子息婚儀媒妁ノ挨拶ニ来ル壽美引

籠中対面シ能ハザルノ旨断リ置ク午後今村夫人

モ見エタリト聞ク

青木菊雄氏夫人及三好重道夫人壽美見舞

ニ来レリト聞ク

十時十分首相官邸ニ赴キ経審第三号議案委員

会ニ臨席在學年限其他ニ關シ湯川氏ノ意見ア

リ正午退席出社

午後社長ニ面会銀行公開并ニ退職手宛基金払渡

ニ付意見ヲ開陳ス四時退出

英策ニ金貳百五拾圓ヲ渡ス全人六時ノ電車ニ歸函

夜分近藤眞一見舞ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

加藤武男氏長女結
婚祝トシ丸帶一筋
ヲ贈ル

眞下来ル

【本文】

朝典夫帰郷ニ付旅費ノ補足トシテ金貳拾圓ヲ渡
シ（手許貳拾余圓アルニ付）本人實印、長田別荘保險
料領収証神戸三菱銀行支店長ヘノ紹介狀資産計
算書ヲ取纏メ前日相渡シ将来ニ付切ニ訓戒
ヲ加ヘ置ケリ

立原任氏ヨリ壽美宛ノ手紙来ル正彦縁談ニ關ス
ルモノアルヲ恐レ開封シタル処果シテ然リ壽美ノ病氣
ヲ興奮セシムルノ恐アルヲ以テ本人ニ示サズ自分預リ置
ク旨立原ニ申送り尚正彦ニ付テモ万里ノ異境ニ苦悶
セシムルニ忍ビサルニ付当分壽美ハ勿論正彦ニモ縁談
（悠紀子ト）ノ事ハ文通差扣ヘラレタレト申送リタリ
午後一時半單獨吉祥寺ニ赴ク全処ニテ藤野ニ会
合サンルーム日除ケ高島屋来リテ取替ヘタリ六時歸
宅、近藤淑子ノ見舞ニ来リ居ルニ会ス
典夫今夕六時ノ汽車ニテ出立歸郷、
夜九時頃壽美腹痛ニアリ眞下ヲ招ク大事ニ至ラスシテ
痛トマル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

午後一時ヨリ貳時ノ間
ニ青柳博士来診ノ
筈

【本文】

朝九時半赤司鷹一郎氏宅ヨリ寿美病氣
見舞トシテ鮮魚来ル
有田ノ陶工今泉ニ注文品代金四百八拾貳圓
四十錢ヲ支拂フ
十一時半出社
午後貳時前青柳博士来診ノ約アルニ付歸
宅スレバ博士ハ已ニ在リ博士ノ見立ハ眞下ト異
ナリ爽心症ニアラズト云フ血壓百三十五普通
ヨロシキ方脈博六十心臓異常ヲ認メス胃ノ
ユルミヨリ觀察シテ腋ノ痛ミ処ト照合シ自
分ハ神經過敏ヨリ来ル胃症ナリト認ムト云ヘリ
此診断ハ壽美ヨリハ寧ロ自分ヲ喜バシメタリ
夜八時義介来リ青柳ノ処方箋ヲ持参ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年10月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

長崎造船処浅間丸
進水式 断

東京驛莊司
理髪店披露
午後一時ヨリ四時迄

【本文】

十一時半出社（朝九時光村利之来ル）
窪田仵俵氏来月四日頃南洋ニ歸ルニ付暇乞
ニ来ル

奥村理事ヨリラクムラ、クボタコンバニーヲ、プラ
イベートコンバニーニ変更ニ付増資、株式分
配等ニ付相談アリ増資并ニ分配株増資
（劳力出資株）ノ件ハ株式会社設立済（約六ヶ月
後）ニ延ハス事トス

退職手宛変更ノ宣言ヲ十二月末日迄ニ行
フ可ク用意ヲ青木常務ニ話シ置ク

社長トモ此件ニ付打合ス

四時半退出丸ビルニ立寄り六時五十嵐ニ

赴キ山本ト碁戦九時帰宅

青柳博士検便ノ結果尿ニモ少シモ淡白

ナク糞ニ多数ノ回虫ノ玉子アリ回虫ノ害著シモア
ラント申来ル（壽美病症ニ付）

【欄外】

九時大橋新太郎氏来訪

【日記の日付…昭和3年10月31日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

糧友会顧問評議
員会 欠席返事

【本文】

午前十一時半出社今朝寿美下剤ノ結果蛔
虫ノ存在ヲ確ム

能見愛太郎氏、三宅川商事会長舟越航

空会長及プートンノ小川（昨歸朝）ヲ引見ス、

四時退出東京海上保険会社ニ立寄り各務会長

ニ面会藤田合名会社申込ノ三菱信託肩代リノ件

ニ付意見ヲ糺シ三菱海上及東京海上ノ將來ニ付

意見ヲ交換ス五時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

穀一氏唐墨及
唐筆ヲ支那土産ト
シテ贈ラル

玉井磨輔母堂
今朝九時死ス

田岡正樹氏午後三
時留守宅来訪肉池
及銀ノ琴ノ紙ヲサヘ
用紙ヲ贈ラル

【本文】

愈秋氣清キ菊月ト相成タリ
朝十時小林喜太郎（茂父）壽美病氣見舞ニ
来ル箱根ニテ壽美ノ病氣ト聞キ昨秋全人カ小田原
病院ニ入院中吾等夫婦打連レテ見舞フタルコトヲ
思ヒ出テ直ニ出京シタリトノコトナリ目ニ一丁字ナキモ
志ハ見上タモノナリ
十一時十分出社
午後貳時郵船会社ニ赴キ武田専務ニ面会總會提
出ノ決算ヲ承認ス返テ社長ニ面談 社長今夕
京都向發途ノ筈
松岡均平氏ヨリ三日ノ案内ヲ受ケタルモ断リタリ
四時退出銀座青木堂ニテカバン壺個七拾五圓ニテ
購フ歸宅後直ニ茗荷谷町玉井磨輔氏母堂
ノ悔ニ赴ク母堂ハ壽美ノ伯母壽美病床ニアルニ
付余代テ往弔ス藤田八重子モ政輔ノ代理トシテ見ヘタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

文政審議会

午後一時半

立原来訪

【本文】

朝九時立原任氏来訪先日正彦縁談ニ關シ
書信往復ノ件ニ付自ラ煩悶シ余ノ諒解ヲ得
ンガ為メニ来リテ弁解スル処アリ氏力正彦ニ送リ
タル書面ニ付テハ別ニ意ニ介スル処ナキモ守錢奴
ト罵リタルノ点ハ余ノ主義抱負ヲ疵ケタルモノトシ
テ之ヲ責メ氏ハ陳謝尤モ勉メタリ正彦ニ對スル
愛情ハ自家ノ相續人トシテ氏ヨリ勝ルアルモ劣ラ
ザル積リニ付安神シテ全部ヲ余ニ俟セラル可シト
説キ氏モ納得シテ快ク引取リタリ
十二時出社四日傳通院ニ於ケル玉井家葬式ニ
付キ供花ノ注文ヲナス
鮎川義介ニ藤田合名借金ノ件ニ付各務及田村
両氏ト対談ノ模様ヲ報シ山田敬介氏ニ田村秀実
氏ト直接交渉セシムルコトトス
一時半文相官邸ニ於ケル文政審議ノ委員会ニ臨ミ
四時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

教育会館落成

披露式午後二時

建設委員長

伯 林博太郎、

断

【本文】

雨晴レタレトモ風強シ

午後壱時吉祥寺別邸ニ赴キ小菊展覽場

ノ模様ヲ視察ス

成溪學園ノチーフ、シュチツアート濱田ヲ引見シ

十日菊見ノ際茶菓ニ付打合ス処アリ

六時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝六時南部弥吾氏五時五十分死去ノ報
アリ朝飯ヲ終リ直ニ弔問ニ赴キ遺骸ニ対
面葬儀ニ付何呉レト注意ヲナシ歸宅九時
小石川傳通院ニ赴キ玉井久理刀祢ノ葬儀
ニ列席シ十時半全処ヲ辞シ岡田海軍大臣
ノ官邸ニ夫人死去ノ弔辞ヲ述べ辞去歸宅
午後貳時本郷西片町一〇番甲藤大器氏宅
ニ赴キ全氏ノ告別式ニ会葬歸宅
四時柳町ノ床屋ニテ調髪
夜八時南部邸ニ赴キ入棺ノ式ニ会合ス夜
トキ十一時過歸宅
歸リ来レハ義介在リ田中總理今朝陰ニ西園
寺ヲ訪ヒ意見ヲ述べ和尚全然同意一木
宮相説得ノ筈聊力優勢ナリト總理ヨリ告ケ
来レトノ話ナリ余ハ只苦笑スル已

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

岩波加藤両家
結婚披露
帝国ホテル午後五
時半 一人請

【本文】

午前十時半出社
午後一時古市博士ノ代トシテ島安次郎工學
会館ノ件ニ付来訪
満鐵ノ田岡正樹氏北海道ヨリ歸途訪問
セラル
四時退出直田ヲ伴ヒ三越及田村商店ニ至リ
処要ノ雜品ヲ求ム
五時半帝国ホテルニ至リ岩波益雄氏加藤英
子ト結婚披露ノ宴ニ臨ム英子ハ武男氏ノ長
女ナリ媒妁竹越興三郎、益雄氏三菱信托
ニアルヲ以テ各務謙吉氏来賓代表トシテ挨拶
シ奈良大將ノ干杯アリ歸途日比谷ノ菊ノ会
ヲ視九時半歸宅壽美長生会員トシテ出陳ス
義介ヨリ和尚会见ノ結果モ徒勞ニ歸シタリト
十一時電話アリ当然ノ事ナリ只義介ノ勞ヲ多シトス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

聖上皇后両陛下 今朝八時聖所ヲ奉シテ
京都向御発輦アリ
十時半宅ヲ出テ郵船会社ニ白仁社長ヲ訪ヒ進
水式臨場ノ挨拶ヲ述べ十一時半出社
午後三時留守中ノコトヲ青木三好両常務ニ托
シ退出丸ビルニテ買物ヲナシ歸宅
旅装ヲ調ヘ八時四十五分ノ急行ニテ西下病
氣ヲヲシテ壽美何吳トナク世話シ吳レタ
リ留守中輕快ナラン事ヲ祈ル

【欄外】

【日記の日付..昭和3年11月12日（月）】

【予記 等】

〔予記〕

柏原孫左衛門

川喜田久太夫両

氏案内

新喜楽午後

五時 断

【本文】

【欄外】

【日記の日付..昭和3年11月16日（金）】

【予記 等】

〔予記〕

京都南禅寺

稲畑勝太郎案内

午後三時請

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月18日（日）】

【予記 等】

〔予記〕

本日ヨリ向三日間
対欧無線送受兩信所
視察案内本日ヨリ
向三日間無電社長
内田嘉吉氏案内
断

午後二時半京都
園遊会 請

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年1月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

朝九時十分中央驛着仙石氏ト別ル余ノ相部屋ハ
司法省行刑局長松井 氏ナリ松平恒雄大使夫
婦モ全車ナリ大船ノ辺ハ雨ノ跡ナカリシモ東京ニ近ツクニ
從ヒ今晚ノ雨ヲ確メタリ直田及書生ニ迎ヘラレ歸宅ス
壽美次第ニ輕快ニ赴キツヽアルハ仕合せナリ
昨午後京都ニテ依頼シタル手荷物ハ三個共已ニ到
着配達ヲ亨ケタリ
留守中ノ模様ヲ聞キ十一時出社
午後退隱手宛廃止ノ示達ニ署名ス現行ノモノ十一
月末日ヲ以テ廃止新ニ制定セントス
四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

新喜楽

【本文】

留守中来信祝詞山ノ如ク一々開封之暇ナシ
十時半出社
三菱商事会長其他ヨリ留守中ノ報告ヲ聴ク
四時退出庄司ニ赴キ調髪歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

新喜楽

【本文】

午前十時半出社

午後妻木栗造氏台湾製脳会社辞職歸京挨拶ニ来ル

午後四時半退出光悦ニ立寄り新喜楽ノ宴席ニ赴

ク商事ノ三宅川ハ大谷郵船専務ヲ招キ麻生太吉氏ハ

九水社長就任ノ披露ナリ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

唐宋元明名画展覧
会東京美術學校
及市美術館ニテ向
三週間 賛助員承
諾

【本文】

午前十一時出社

午後貳時過三宅川氏ヲ伴ヒ上野博物館及市府美術館
ニ於ケル唐宋元明名画展覧会ニ赴ク表敬館ニ陳
列シタル唐宋元明ノ名画寺院出陳ノ分ハ何レモ目
ヲ驚カスモノナリ美術館内特ニ支那人携帶ノ分
ハ多ク期待ヲ裏切レリ参時半氏ヲ会社ニ送りテ
歸宅

壽美ノ陰鬱を慰メン為メ全人ヲ介抱シテ吉祥
寺ニ赴キ菊花并ニ紅楓ヲ觀ル夜中燭ヲ点シテナリ
寐ニ就キ夜半壽美少シク異状アリ大事ニ至ラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半 曇

〔予記〕

吉祥寺

【本文】

朝来天気頗ル佳ナリ午時頃ヨリ風少シク起ル
成蹊學園ノ賄方ニ弁当料理代貳百十貳円貳十錢
外ニ濱田ニ貳十円ボーイチップ六十七円八十錢合計参百
円ヲ支払フ
晚餐ヲ終リ夜ニ入り壽美全道歸宅
立原武彦、先生ヲ伴ヒ菊見ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会
請

【本文】

午前十一時出社三谷鉱業会長ヨリ総会通知発
送後式週間ニ一日不足ノ判例アリ本日総会如何
ス可キヤトノ尋ネアリ最今日ニ迫リ如何様トモ致シ
難シヨシ誤リトスルモ善意ノ誤リナレハ平氣デヲシ
通ス可シト注意ス

午後貳時鉱業総会アリ無事通過ス物議ナシ
午後四時三谷会長招待ノ花月ノ席ニ臨ミ村田敏
氏ト囲碁五時半新喜楽ニ赴キ無名会ニ列シ歸
途光悦ニ立寄り十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日午後三時半 両陛下還幸ニ付会社
ハ休業セリ折ヲ得テ余ハ終日静養ス奉迎
ハ御発輦ノ際ヨリ盛ナリシト聞ク還幸ニ際シ始
メテ京都ヨリ皇后旗ヲ用ヰラレタリ
午後貳時三谷一二氏家内病氣見舞ニ来ル
京都五条坂ニテ買レタル陶器着損傷ナシ
春岱作 獅子伏セ香炉
屋島焼 酒次
備前焼 全
鳩溪作（源内焼） 大黒天
青備前 陶楽庵 牡丹玉取獅子香炉
眞葛伊賀花生
木米青磁 香炉
右四点貳百七拾円 内貳百貳拾円支払済

【欄外】

百圓

【日記の日付…昭和3年11月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

本月三十日迄二総
理大臣夜会返事
ノコト

栗尾結城
芝区西久保巴町一四
電話芝(㊤) 八三八番

【本文】

十時半出社今朝神楽坂警察署長訪問
ノ約アリシモ来ラサリシ
京都五条坂東山綜西、古陶堂井澤栄次郎
へ買入陶器代金不足額五拾円ヲ送金ス
社長今朝歸京午後出社
土佐縣人会ノ件ニ付栗尾結城氏来訪来月十
七、八両日ノ内取極ノ筈ト云フ
吾等ノ土佐社井上龍水ニ中元廣告料五圓ヲ渡
シ向後ヲ戒ム
四時半退出工業俱樂部ニ立寄り日本經濟
聯盟主催吉芳沢駐支公使ノ支那人觀ノ話ヲ
聞キ六時過退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船総会午後

式時

藤山雷太氏自宅

園遊会午後一時ヨ

リ

神宮奉斉会長

今泉定介氏案内

午前十時ヨリ断

【本文】

曇天雨將ニ来ラントシテ来ラズ 陛下ガ多摩山陵
御親謁ノ終ルヲ待ツガ如シ本日午后式時ヲ以テ御大
典ニ伴フ諸儀尽ク決了ス目出度限リナリ

十一時半出社

午後一時半木下新三郎氏来訪窮迫ヲ訴ヘ式千

圓ノ援助ヲ乞フ之レヲアワレミ明日千金贈與ヲ約ス

午後式時郵船会社ノ総会ニ臨ム原案無異議決

定于式時五十分ナリ大橋新太郎君ト全乗藤山

氏ノ園遊会ニ赴キ四時歸宅

今晚壽美又胸痛アリ未タ安神ノ域ニ達セズ

亀山宗月妻栄枝夜分壽美ノ招ニヨリ来ル 縁

談ノ件ニ付注意スル処アリ自分モ壽美ノ病氣ヲ嵩メ

ザル様全人ニ警告ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年11月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会晚餐
会午後五時 断

吉野神宮奉賛会
評議員会午前十
一時半華族会館
断

【本文】

午前十一時出社
午後一時製鐵会社總會原案ノ通り可決
午後貳時社長ト東京海上ト三菱海上及信託連
絡ノ事ニ伴ヒ打合ス処アリ
元成蹊學園出身古山潤氏渡欧蒞瀨染頒布
会ノ件ニ付来訪（府下松沢村上北沢千百拾九番地住）
後援者タラン事ヲ依頼セラル浅野校長ニ糺シタル
上ニテ返事スルコトトス
木下新三郎氏来訪金壹千圓ヲ現金ニテ贈與ス全
氏令閨病床ニアリ月末支払ニモ窮スト聞ク
四時半退出歸宅此日午後金子兼二浦製鐵処副長
ヲ引見ス

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

叙位叙勲祝賀

案内重役一同ヨリ

新喜樂 請

国際聯盟協会午後

二時田中大使案内

断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇、夜雨

〔予記〕

大觀兵式 請

東洋婦人会午後
三時断

ジョン、デ、ロックフエラ―

寄附東大、図書館

竣功披露九時

ヨリ后三時半迄

古在委員長案内

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日比谷津村結婚

披露

東京会館午後

五時請

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴強風

〔予記〕

観艦式

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

独大使ゾルフ送別
会午後正六時帝
国ホテル会費五圓
請

田村長長ナルモノ
社長ノ陳情書ヲ
持参ス（平田應接）
北洋漁業ニカゝル件
ナリ

【本文】

朝九時半橋本圭三郎氏（日石社長）三菱アツソシエ
―テド両社精油会社設立ニ付（朝日新聞掲載ノ）
問合ニ来訪
加藤銀行常務銀行株使用人分配ノ件ニ付余ノ意
向ヲ糺ス為メ来訪余ハ其為メ退職手宛全部ヲ銀行
員已ニ支払フノ不可ナルコト、本社ヨリノ貸金モ亦不可
ナルコト、寧ろ旧株ノ歩増ヲ罷メ新株募集ノ配合ニ
考慮ス可キヲ以テシタリ氏之レヲ諒シテ去ル
十二時出社
橋本氏来訪ノ趣意ヲ高橋商事常務ニ通ス三
宅川会長不参ノ為メナリ後親敷加藤常務ニ話シ行テ
之レヲ弁明セシム
串田銀行会長ヲ招キ大正製糖善後策ニ付協議ス
株式（新）銀行使用人分配ノコトハ全氏余ノ意見ニ全意
ニ付五時半社長邸ニ赴キ認許ヲ受ク

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月6日（木）】

【予記 等】

〔予記〕

文政審議委員会午後

一時半

三菱製紙総会

午後貳時

團新男爵歡迎

会工業俱樂部

五時

請

清浦伯案内

偕行社午後五時

断

【本文】

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月7日（金）】

【予記 等】

〔予記〕

岩崎隆弥氏案内

新喜楽

経済審議会第一

部委員会午前十時

首相新官邸

支那財政一覽編

纂委員会工業

倶楽部正午

断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

経済審議会第三
部委員会午前十時
首相官邸

国際聯盟協会長
徳川公爵アルバート
ドーマ氏歓迎晩
餐会午後七時半
東京会館断
日仏会館上棟式
午前十時断

【本文】

朝九時服部卯之吉氏ヨリ朝鮮人紹介ノ件ニ付電
話来ル
十時首相官邸ニ赴キ経済審議会第二部委員
会ニ臨席シ教育改善ニ關スル建議案ヲ議決
ス

十一時四十五分出社

午後十二時半堀三太郎氏田中工業ノ山田某*内一夫（テルノ弟）*ヲ紹介
ノ為来訪

午後一時造船会社重役会先期決算ヲ是認シ

總會ヲ廿六日ト定ム

兼テ依頼シ置キタル金蒔絵手文庫出来製作
者鈴木素興持参ス金粉代千弍百円外ニ作者家
計費ト雑用四百五拾円計千六百五拾円高輪岩崎
北堂古稀祝トシテ一ケ年ヲ費シ製作セシメタルモノナ
リ五時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和3年12月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

祝賀答禮会

山口午後三時ヨリ

アルバート、トーマ勸

迎午餐会

工業倶楽部断

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴、風

〔予記〕

九州炭鉱汽船

総会

宮中御宴ニ＊正午＊被召

山内豊政長男豊輝

關川常雄長女久子結

婚披露茶華族会

館午後五時 断

能見九炭社長

案内山口午後五時

【本文】

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

木内志立結婚披露

茶帝国ホテル

午後四時一人請

【本文】

十一時半出社

午後一時高橋商事常務ヨリ大正製糖工場

引受ニ付テノ計算ヲ聴ク串田氏全席

午後一時半電機会社重役会臨席

全式時半松村亀太郎氏光村工場十二月分

豫算呈出

四時退出帝国ホテルニ於ケル木内信胤ト志立多代

トノ結婚披露ノ茶ニ列席六時歸宅媒酌人ハ

志村源太郎氏夫婦洪沢子爵ノ挨拶ニテ終ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

総理大臣新官邸
夜会案内夫婦共
午後八時三十分共
一人請

電気倶楽部祝
賀会正午断

【本文】

十一時出社
午後壱時三菱電機会社重役会列席
此間社長ト大久保利通侯記念館設置ノ件ニ付
意見ヲ交換ス
午后貳時商事会社重役会三宅川会長ヨリ大正製糖
工場引受ニ付説明アリ尚能ク明治製糖側ノ意見
ヲ糺シ慎重考慮スルコトトス
坂本志魯雄氏西内青厓氏著日本經濟史ニ付援
助ヲ乞ハル
五時退出歸宅七時四十分首相新官邸ニ於ケル奉
祝夜会ニ臨ム招カレタルモノ三千人余邸内ニ溢ルヽ斗ナリ
太平樂、八仙ノ舞樂ニ次テ開宴 秩父宮全妃
各宮殿下外国大公使ノ臨席アリ首相ノ挨拶ニ次
テ主席大使ノ万歳アリ宴終リテ退出シタルハ夜半
ヲ過ク

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

市奉祝会上野公園

午前八時半市長

案内

本日市民休業

【本文】

気遣ハレタル天候モ漸次持直リ早晩六時ノ号
砲ハ愈々市奉祝会ノ決行セラル可キヲ確認セシメ
タリ余ハ五時半起床六時半朝飯ヲ終リ七時
半フロツク高帽ノ出立ニテ上野ニ向ヘリ根津逢初橋
ヲ渡リ上野式場ニ到ル式場ハ竹ノ台ニアリ紫宸殿ヲ
模ス八時半頃衆ニサソハレ休憩所ヨリ式場ニ入ル招
待セラレタルモノ七千五百人立錫ノ地ナシ 両陛下ハ九時
御出門芝櫻田町ニ迂回シテ銀座通りヨリ万世橋ヲ渡
リ黒門町通り上野ニ幸殿アラレラル于時九時五十分式ハ
十時十分頃始マリ市来市長ノ稱紹徳表ニ対シ 勅語
ヲ賜フ市長ノ万歳ニ和シテ五万市民歡呼ノ声山内
ニ振フ十一時入御還幸啓統テ宴席ニ移リ竹
葉亭弁当ニ清酒（盛） 壺瓶ヲ擁シテ退下博物
館場内ノ置場ニテ自働車ニ乗リ十二時過歸宅
是レニテ即位式ニ關スル付帯儀式ノ参列ヲ終リ有
終ノ美ヲナシタリ（十一月六日ヨリ十二月十三日ニ亘ル）

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

海軍協会評議員
会午後二時半断
商工会議処会頭
アルベルト、トーマ歡
迎会午後五時半
東京会館
断
文政審議会委員
会午後一時半

【本文】

朝十一時十分出社
家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ヒ夫人ヨリ壽美ヘ種
々ノ土産物ノ礼ヲ述べ全時製紙ノ田原藤野両
氏ノ退職手宛支給方ヲ相談余部給支ノ承認
ヲ得タリ尚隆弥君取締役ノ件川崎金鈿工場
買収ノ件ヲ勸メタルモ全意ヲ得ズ
午後一時半文相官邸ニ赴キ文政審議会委員
会ニ列席ス本日モ亦質問継続ス四時半退
出田所美治氏ヨリ高知縣人懇親会寄附金
百円ノ小切手ヲ受取ル
田所氏ト協議ノ末次回ノ懇親会正副幹事長
ニ末延道成及濱田恒之助両氏ニ依頼ノ書
面ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

大倉喜七郎案

内東京会館午後

二時鳥居龍藏氏

発掘（山東）品二就

キ講演

【本文】

十一時十分出社待合セタル高橋 氏引見全

氏ハ油絵師ニテ土佐ノ人楠瀬遠縁ノ者ト云フ洋行中

借入金ノ始末ニ付テノ相談ナリ画絵ヲ催セバ壺人

分ハ可引受ト申置ク

午後一時鐵道管督局長福富正男氏紹介ノ

工科大學生金子多用引見全人ハ某ノ發明シタル道

路補装工事用材料ニカゝル件ナリエキセントリツクノ人

間ナリ説明書預リ置ク

此間社長ト面会大久保会館ニ付牧野子爵ノ意見ヲ

聴取ス

午後貳時東京会館ニ赴キ近山東地方ヲ探検シテ歸

朝シタル鳥居龍藏博士ノ発掘物ニ付テノ講演ヲ聞

ク大倉喜七郎男ノ催ニカゝル終テ茶菓四時半歸

宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜大越及矢上ノ両氏ヨリ磯崎道ニ氏危篤

ノ報アリ今朝十一時白金全人ノ宅ヲ見舞フ尚気

息ノエンエンタルモノアリ十二時半辞去歸宅次テ死去

ノ報ニ接ス

午後貳時青山斎場ニ廣沢金次郎伯ノ葬儀

ニ会葬ス

歸途共楽倶楽部ニ立寄ル得ル処ナシ三越ニ赴

キ両岩崎ヘノ歳暮ノ贈品ヲ物色スヲスナヲスナノ

繁昌ニ驚ク五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高知縣人会上野
精養軒午後四時

日本經濟聯盟茶
話会工業俱樂部
午後四時 断

【本文】

午前十一時出社
午後一時商事会社重役会大正製糖入札ノ場合ニ於ケル
会長ヨリノ提案アリ尚其数字ニ就テ明治製糖ノ有
馬氏ニ糺シ其提案ヲ基礎トシ勘考スルコトトス
午後四時上野精養軒ニ於ケル第六十三回高知縣人
懇親会ニ臨席ス出席申込式百九十余人實際ノ出席
式百七十人弱梅若ノ壺坂、旭莊連中ノ羽衣（筑前琵琶）
其他来会者ノ坐興アリ余幹事長タルヲ以テ開宴ノ始
メニ挨拶ヲナシ次回ノ正副幹事長ヲ推挙シ正ヲ末延道成
氏副ヲ濱田恒之助トス 両陛下ノ万歳ヲ山内侯爵ノ
主唱ニテ三唱開宴大石正巳氏ノ山内侯爵及懇親会万歳
ノ主唱ニテ終会拾時退出中島正武中將外一名ト自宅附
近迄全車ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会五時半
新喜楽 請

富井先生古稀祝賀
会午後五時
學士会館 断

大久保利通五十年
紀念会發起人会
華族会館午後
式時半断

【本文】

朝十一時出社
午後貳時磯崎道二氏ノ告別式ニ芝公園光宝寺ニ
会葬三時歸社
四時半丸ビルニ立寄り歳暮品ヲ物色シ二三點ヲ購フ
午後五時半新喜楽ニ於ケル無名会ニ臨ム内藤、鈴木
島吉ノ両氏幹事タリ踊子^{ハヤシ}嘶ノ一本連皆お酌ノ風ト
ナリ忘年会気分ナリ歸途一寸光悦ニ立寄り十時歸
宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

東京倶楽部

忘年会新喜楽

午後六時

鳩山古沢両家結

婚披露帝国ホ

テル三時ヨリ四時

迄茶、

【本文】

本年ニ入りテノ寒気ナリ薄氷張ル朝十時柳谷

卯三郎氏来訪妹婿永井亨ノ叔父ノ子愛知縣

人長谷部茂氏（明治卅一年十月生）氏三菱志望ノ旨申

出全人履歴書ヲ渡サル人事課長ニ手渡シノ筈

中野正剛氏来訪出勤眞ギワニ付面会ヲ断ル

午後貳時社長ト三宅川商会长ト新規採用（商事）

ノ人数ニ付見解ノ相違アリ余双方ノ意見ヲ聴取ス

三時半帝国ホテルニ於ケル鳩山翰長長女ノ結婚披露

ノ茶ニ臨ム中橋商相夫婦媒妁鈴木喜三郎氏古沢ノ

親代リタルガ如シヲスナヲスナノ盛会ナリ全処ニテ復柳谷

氏ト会合ス四時退出小松旅館ニ立寄り忘年会ニ出席

九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高知縣式拾日会

午後五時常盤屋

二時半東京海上重役

会ニ出席ス

鮎川義介十五日来

発熱政輔ト電話

ニテ打合ス処アリ歸

途佐田町ニ立寄

りおみよさんニ対

面見舞ヲ述ブ

五時歸宅

文政審議会委員会

一時半 断

【本文】

寒氣強ク摂氏零点以下式度ニ下リ御堀ノ水氷結
ス

朝九時半中野正剛氏来訪

全拾時三宅川商事会长来訪大正製糖整理

後辞意ヲ漏ス勤メテ之レヲ慰諭ス

十一時半出社

高知縣人尾立盛男来ル元不良ノ徒両三年来改

心妻帯兒女ヲ生ンテ益々善心ニ立歸レリ雖然実

弟ノ死其他ノ出来事ノ為メ折角ノ蓄財ヲ失ヒ途方

ニクレ来リテ余ノ赦ヲ求ム余勉メテ良心ノ督励ニ

順フ可キ旨ヲサトシ歳越料トシテ五拾圓ヲ給與ス

糧友会幹事糧 本廠長佐藤主計監（ ）及

全廠員二等主計正江川 氏来年三月上野ニ於

テ食糧展覽会開会ニ付援助ヲ乞フ為メ来訪（三万

田ノ内三井三菱各壱万円）書類ヲ青木氏ニ渡ス

【欄外】

三谷氏ヨリユオ、山ノ件ニ付報告アリ柏原文太郎氏 學園基金募集ノ件ニ付來訪之レ
ヲ堤氏ニ紹介ス

【日記の日付…昭和3年12月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

経済審議会総会

首相官邸午後一時半

糧友会羊肉試食

会新橋驛東洋

軒 断

郵船重役会不参

芦別ノ鉱区ハ調査ノ

結果不用書類

ヲ小松ニ返ス十二月廿八日

池田常務報告

【本文】

十一時式十分出社

小松傳一郎氏田原事務処員ノ匿名出資ニカゝル

三菱芦別近接ノ鉱区賣却ノ申込アリ其圖面ヲ

鉱業河手常務ニ渡シテ要不要ヲ糺サシム

午後一時半首相新官邸ニ赴キ経済審議会ノ総

会ニ列席ス

第一、 商事其他ノ産業ニ關スル諸法規改正方調査

ニ關スル建議案（牧野主査）

第二、 教育改善ニ關スル建議案、（大隈主査）

第三、 国際収支ノ均衡ヲ圖ル為施設ス可キ方策

ノ答申案（郷主査）

田中總理議長ノ許ニ前記三案ヲ可決ス

三時一應歸社此日午餐後奥村氏ヨリ来朝中ノ独

人 氏提案ノチツ素肥料製作法ニ關スル意見

ヲ聴ク四時半退出小松旅館ニ立寄ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後五時半 請

幹事、中橋、望月、

池田、浅野、

三菱電機大内

常務案内

金田中午後五時

桃中軒峯右衛門

【本文】

午前十一時出社来訪ノ萩原唯一氏ニ面会ス

松村亀太郎氏光村工場年末賞與ノ打合せニ来

ル役員約十日、職工二日半、倉成光村ハ半月トス

総計千五百円位ナリ

社長ト三宅川、及中野来訪ノ件ニ付話合フ尚午後社

長ヨリ銀行株引受ノ事ニ付話アリ

午後四時五十分大内電機常務ノ案内ニカ、ル金田中

ノ宴席ニ臨ミ六時半中坐新喜樂ニ於ケル丁卯

会ニ赴ク丁度開宴眞際ナリ当日ハ忘年会ト

シテ大々的ノ催ナリ峯右衛門ノ大石山鹿送りノ浪

花節ニ続テ藝者ノ芝居アリ各妓皆女將仲居

支那婦人女學校生ニフンス峯右衛門ハ長崎大木吉

太郎ノ息余ノ顔ヲ見テ挨拶ニ来ル坐興ノ芝居ハ腹

ヲカ、ヘタリ十時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ氣候温和風ナシ朝十時山本熊太郎氏
ヲ招キ鮎川ニ奉公中ノ娘ノ事ニ付注意スル処ア
リ

十一時半金町製紙処長漆戸氏來訪歳暮ノ
挨拶ナリ

午後貳時單獨吉祥寺別邸ニ赴キ邸内ノ模様
ヲ巡視シ六時頃歸宅吉祥寺ニ赴クノ途次佐
内町ニ立寄り義介ノ病氣ヲ見舞みよ子清子
（久原）ノ両夫人ニ面談ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

内田時国結婚披

露東京会館午

後五時断

日本鉱業会團

君叙爵祝紅葉

館午後五時断

【本文】

午前十一時出社々長ト面談濱口申出ノ事ヲ話シ
尚中野正剛依頼ノ件ニ付再考ヲ求ム中野ノ件ハ
青木氏ノ意見ヲ徴スル筈
社長ヨリ年末賞與ヲ受ク

午後壱時商事会社臨時重役会大正製糖ニ
係ル取調書ヲ配布シ其説明ヲナシ工場引受ニ
關シ各重役ノ意見ヲ求ム各自来月迄研究者
慮スル事トス

四時五十分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

宝珠

【本文】

午後一時半クリストマスケーキヲ持参巢鴨ニ老母
ヲ省ミ三時茅町邸ニ赴キ男爵ニ面会歳暮ノ祝
詞ヲ述べ（三重ノカイツ持参）四時内田山ニ井上公爵ヲ訪
ネ全様歳暮ノ祝儀ヲ述べ侯爵夫人病臥ス
歸途光悦ニ立寄り晚餐ヲスマシテ歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝九時坂本正治氏来訪十時半辞去

午後一時造船会社総会全半航空機会社総

会全式時電機会社総会何レモ原案可決

社長不参

午後四時四十分退出小松屋ヲ訪問シ八時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時二十分出社
午後一時社長室ニテ青木常務ト昇坐松本航
空機会社取締役退職ニ際シ手宛（壱万五千
円）年金千三百五十拾円并ニ江口定条氏銀行退
職慰労金参万圓ヲ決定ス
中野正剛氏来訪福岡新聞経営費トシテ壺
万圓ヲ援助ス
光村工場ノ倉成文太氏二年末手宛ノ内二百円ヲ
増給ス
国本中須賀叔母并弘瀬幸猪二年玉トシテ
各五十拾円＊神戸＊赤坂幸作ニ母手宛トシテ百圓ヲ送金
ス
四時退出歸宅五時半濱口雄幸氏来訪社長ノ
厚意ヲ傳フ本人ヨリ手紙ニテ挨拶スル筈
今朝小堀二年末手宛五百圓ヲ給與ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半大容堂主人昨夜ノ電話ニヨリ尾竹竹坡ノ絹本旭日照波及田家ノ曙（勅題）ノ式幅ヲ持参ス（各式拾壹圓箱書共）

十一時式十分出社

正午岩崎家庭事務処ノ歳末午餐会ニ臨ム茅町男伊丹二郎桐島像一、田原豊其他出席

有賀長文氏後藤伯ノ傳言ヲ齎ラシ市会革新ノ件ニテ来訪

大橋新太郎、氏紹介山本留次、氏面会来年二月商工会議員撰挙ニ付援助ヲ乞フ為メナリ

午後貳時半三菱信託總會原案可決

青木常務ニ退職手宛ニカ、ル書類ニ意見ヲ付シテ返却ス

三宅川商事常務＊会長＊ニ本月九日山口ニ於ケル返禮宴会費賦課参百圓ヲ手渡シス四時半退出中村齒科医ニ立寄り落齒ニ伴フ入齒ノ改善ヲ頼ム

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時中村歯科医方ニ立寄り十一時半出
社

文政審議会、（二百五十円） 経済審議会（五百円）

手宛合計八百五十圓ヲ秘書役ニ渡ス商工

審議会ノ手宛貳百円ヲ合シ壱千五十圓ニ上ル

来年初春單獨馳走ノ積ナリ

御大典紀念馬匹展覽会総裁賀陽宮殿下

ヨリ御下賜ノ御紋章カフス紐平塚全会長ヨ

リ傳達アリ（昨日）

午後壱時鉦業会社重役会ニ列ス

社長今夕京都向出發ノ筈

松村亀太郎氏來訪光村工場賃金ノ内式

千貳百余圓ヲ返済ス

五時退出歸宅夜分再度中村歯科ニ赴キ入

齒ヲ了ス

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時江口定条氏銀行取締役退職慰労
金受領ノ挨拶ニ来ル
午後貳時染井ニ墓参歸途桐島氏宅ニ立
寄り病症ノ経過ヲ尋ネテ五時歸宅
橋本關雪氏余ノ叙勲祝トシテ自製東方朔
ノ畫ヲ贈リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和3年12月31日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時半出社歳暮ノ挨拶ヲ交換シ午
餐ヲ終ヘテ歸宅

夜分入歯直シノ為メ中村齒科ニ赴ク

御大典奉祝京都博覧会々々長土岐市長ヨリ右功

会員タル自分ニ総裁宮殿下（閑院宮）御紋章

入りノ金杯ヲ贈ル可シトノ書面アリ

【欄外】